（日刊）（明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

十月十五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

イカリソース
獨特の葡萄酢を配す
原料は野菜と果實

最近の日・滿・露關係

不可侵條約は勞農政府の國是
滿洲國に對しては好意を寄す
昨夜歸京した廣田駐露大使談

【東京十五日發】廣田駐露大使は十四日午後八時二十五分東京驛着二年振りで歸京したが、驛頭には外務省首腦部始め漁業關係者及びロシア大使トロヤノフスキー氏等出迎へ非常な賑ひを呈した、車中廣田大使は語る

ロシアは現に滿洲國と事實上の交渉關係を結んでをり、滿洲國の總領事をモスクワに駐剳させてもよいといつてゐる、またカラハン氏の如き駐日ロシア大使が滿洲國の大使を兼任しても支障ない等といつてゐる程でそのうち**滿洲國から代表がモスクワへ赴いて種々懸案を解決**し協議を行ふ事になるかもしれないが兎に角滿洲國に對しては好意を寄せてゐるが所謂**正式承認は別に急いでゐない、**新京邊りでは頻りにロシアの正式承認を問題にしてゐるやうだが、ロシアは事實關係を重視してゐる正式承認は別に實利なく急ぐ必要なしと考へてゐる、實利のないことはやらぬのがロシアのやり方だ、**日露不可侵條約については**モスクワでは一向話が進められなかつた ロシアとしては隣國とは戰爭せぬを國是として、日本に對しても不可侵條約を希望してゐる譯だ、滿洲事變の際ロシアが極東に大兵を集めたのも自國を守るといふロシアのモットーに基いたもので別に積極的に**日本に向つて行動を起さうといふ意思ではない、** 大兵を集めたため今では財政難を來してゐる、吾々は氣の毒に堪へない、最近北滿國境における義勇軍匪賊の叛亂に對し背後にロシアあり等といふものもあるやうだが幽靈を恐れるのは實力ある國民の爲すべきところでなからう、ロシアは生產手段の五ケ年計畫を急いで消費物の缺乏を來し反政府氣分もあるが、スターリンの獨裁は當分ゆるぐまい **東支線を賣りたいとの話もあるが**それも金の問題だ高値ならば放すといふのだらう **余を滿洲國參議にとの話もあるが** 別に問題にしてゐない、出廬三顧の禮を執つて呉れゝば行かぬでもないが今のところ三月頃には歸任する積りでゐる

滿洲を國家と認め外交々渉を行ふ

ズ駐奉勞農總領事談

【門司特電十五日發】奉天駐在勞農國總領事アア、ズナメンスキー氏は朝鮮經由昨夜下關着、東京に向つたが、浦鹽を經由歸國する筈、氏は語る

日本が滿洲國を承認するにも相當時日を要した位だからロシアが滿洲國承認の意思はあつてもこれ亦かなり時日を要するが、それまでは滿洲國を立派に國家の形態を備へたものとして外交交渉をするつもりだ、滿洲國內にロシア領事館を增設することは現在の數だけで差支へぬと思つて居る と、なほ同氏は承認後は公使か大使になる筈である

滿洲國外交顧問に

廣田駐露大使を推さん

【東京十五日發】滿洲國の軍事外交財政に關する最高顧問は過般軍事顧問として筑紫中將を推薦したが、更に外交に關する參議を詮衡すべく外務當局は目下來朝中の大橋次長との間に協議を進めてゐるが外相は當初小幡西吉氏を適任と認め推薦する方針だつたが、小幡氏は全然起意なく交渉を謝してゐたが十四日夜廣田駐露大使の歸朝を見たので右詮衡は進捗を見るのでないかと見らる蓋し今後滿洲國の外交關係は對露關係が最も重視せられ居るから廣田大使として慫慂を受ければ必ずしも峻拒する意向でないと見らるゝに至つた

羅文幹赴漢

意見書を協議

【漢口十四日發】外交部長羅文幹は國民政府のリットン報告書に對する意見書草稿を携行、本日午後南京より飛行機で來漢、直に蔣介石と會見右意見書に對し蔣の意見を聽取重要協議するところあつた

日滿相提携して東洋文化を發揚

許滿洲國教育視察團長談

滿洲國建國以來諸般の制度も漸く整ひ愈々內政の秩序もその緒についたが、わが日本帝國教育會ではさきに同會囑託加來徹夫氏を派遣し日滿教育の連絡並に兩國文化の提携により一層東洋文化の發展を圖るべく調査並に研究を進めてゐたが、同會では滿洲國教育界の權威者を集めて日本教育視察團を組織しこれを招待する事となり豫て人選中の處先頃決定を見、滿洲國文教部次長許汝棻氏を團長とし上村文教部學務司長を始め、福井文教部編審官、黑龍江省教育廳長鄭林臬、東省特別區教育廳長林鵬及び各省廳學務科長等十五氏は帝國教育會加來囑託の案內にて十五日午前八時大連驛着列車で來連し滿鐵、民政署、市役所等を訪問したが、十六日午前十時出帆はるぴん丸にて愈々訪日の途につくが、一行は直に東上し文相官邸の招待會を始め五日間に亘り教育上の連絡懇談並に視察を行ひ日光を經て名古屋、京都、大阪、廣島を訪問朝鮮經由十一月上旬歸國の豫定である、右につき七十歳の老齡なる許團長は語る

眞の東洋精神及び東洋文化の發揚に日滿相提携して世界に貢獻せんと望むもので、吾々は日本の教育界殊に異常な進步發達を遂げた日本の實狀を具さに視察し、併せて滿洲國教育將來の計畫を樹立したい、わが國の王道立國の建國精神の下に實現される教育方針及施設は日本の皇道と相通ずるものあるを察知するが日本教育者の教へもこの際充分請ひたいと考へてゐる

けさ來連した文教部視察團

フーヴァ大統領を斷然支持せず

共和黨のジ氏聲明

フーヴァ氏

【桑港十四日發】カリフォルニア選出共和黨有力上院議員ハイラム・ジョンソン氏はフーヴァ氏を支持されたしとの出版組合の電請に對し斷然フーヴァ氏を支持せずと聲明全米に旋風的センセイションを與へてゐる聲明要旨次の如し

余は進步黨に屬しフーヴァ氏は超保守主義即ち舊共和黨に屬するものと信じてゐるに對し舊共和黨は口に人道を說き財閥の走狗となり人民を搾取する徒輩の集團だ、斯くて余は斷然フーヴァ氏を支持せず

なほ氏は共和黨左派の意嚮を代表せるものと見られフーヴァ氏當選の可能性益々薄らいだ

外務省考查部審查委員

【東京十五日發】樞府に御諮詢の考查部新設に伴ふ外務省官制中改正勅令案は重要案なるを以て倉富議長は十五日金子子を委員長とする左記九名の審查員を指名附託した

▲委員長金子堅太郎子▲委員荒井賢太郎、同河合操、同鎌田榮吉、同石井菊次郎子、原嘉道、同窪田靜太郎、同栗野愼一郎子 同元田肇

なほ第一回委員會は二十日過ぎ開會の豫定である

八田副總裁赴鮮豫定

終端港打合せに

北鮮終端港問題解決し明春より起工すべく目下測量その他の準備中であるが、なほ幾多朝鮮總督府と打合せ事項があるので八田副總裁は十九日飛行機にて京城に赴くこととなつた、豫定は四、五日であるが、もし羅津、雄基地方を視察すれば二、三日延びるべく鐵道部より村上部長もしくはこれに代る要人が同行する筈

滿鐵定期昇給

滿鐵の定期昇給は既に商事部、監理部および鞍山製鐵所は本人に內示しそれ以外の各部も目下査定中であるが二十日までには全部內示を終る筈、なほ今次の昇給者の數および率は從來とほゞ同一であると

大藏男來滿

最近の滿洲事情視察のため元理事大藏公望男は十五日朝安東發、本溪湖に立寄り煤鐵公司を見て午後七時十五分奉天着の豫定【奉天電話】

滿鐵新職制の大綱

けふ重役會議で承認
實施は十一月上旬か

新職制を決定すべき第二次滿鐵重役會議は十五日午前十時半より開會、林、八田正副總裁以下村上、山西、竹中、河本、山崎の各理事および中西文書課長參集し、第一次會議の際、副總裁より提示された案に基き文書課で立案した

大綱 案について討議し、在連重役は全部大綱案を承認したので、文書課でこれに基いて更に新職制の細目を決定して仕上げをなすとともに、第二次會議の結果を十六日來連する大淵理事に提示さらに十七日の飛行便で東京に郵送して在京中の伍堂、十河兩理事の承認を得て最終的決定を見ることとなつた、かくて十八日赴京する總裁が新職制案を携へて行くことは不可能となり、總裁歸任後、文書課の最終案を今一度各重役が目を通し、關東廳および全權部の認可を得た後、東京へ送つて拓務省の

認可 を仰ぐことゝなるがこれらの手續を完了して公表するのは早くて十一月上旬と見られるに至つた、なほ第二次重役會議が二時間足らずで終つたことは大體原案がそのまゝ通過したものと見られて居るが、第一次會議には出なかつた社員部長か理事部長かの根本問題も同日は上議されて決定を見たものゝごとく、たゞ重役擔任箇所については同日も何らの發表がなかつたと

鐵道部改制內容

今回は內部的に止む

滿鐵職制改正は十五日の重役會議によつて大體の決定を見る筈であるが、今回の職制改正中最も注目の的となつてゐる鐵道部の改制は既報の如く現在の鐵道部の內部的改正に止め鐵道部の營業擴張に伴ふ新設職制についてはその基礎となるべき

根本問題 が未解決のため必然的に今回の改正とは切離して考慮せらるゝ如くである、卽ち今回の鐵道部の職制改正では現在の聯運課を廢止して、營業課を二分し貨物、旅客の兩課とし、聯運課が所管してゐる一般旅客貨物連絡事務、および東支鐵道關係事務は貨物、旅客の兩課に連絡係を新設してこれを移管することゝなる如くで、貨物課聯絡係主任には現聯運課森永第一係主任、旅客課連絡係主任には同聯第一係主任が擬せられてゐる、而して上記新設課の課長としては

貨物課長 伊藤太郎氏（現聯運課長）

旅客課長 足立長三氏（前四洮路滿鐵代表顧問）

の兩氏に內定してなり

課長異動 は山領工務課長が鐵道部附に轉じてその後を現鐵道部附技師西川總一氏が襲ふものと見られてゐる、從つて鐵道部の內部的改制は今回を以て全部の決定を見るのであるが、將來の鐵道部の營業擴張に必要な諸準備およびそれに伴つて新設される鐵道部新職制の準備としては當然相當のエキスパートを必要とするため今回の職制改正と共に現在擁する鐵道部附のほか更に課長級の鐵道部附任命が、三、四名に上るべく現在ほゞ確定を傳へられてゐる者は山口營業課長、江崎聯運課第二係主任、および前記山領工務課長の諸氏で、卽ち將來の

營業擴張 準備は佐藤鐵道部次長、田邊技師（鐵道部附）を首班とし山口（營業課長）石原（鐵道部附）山領（工務課長）江崎（聯運第二係主任）の諸氏が中心となつて研究されるものと見られてゐる

聯盟最惡の場合の我海軍の方策

（8） 海軍大佐 中村重一氏講演

七日協和會館において開催した「講演と映畫の夕」に軍艦春日の中村重一大佐の爲せる「來る國際聯盟總會において最惡の場合（想像する）我海軍の方策」と題する講演要旨は左の如くである（文責在記者）

リー氏がいつて居ります、海軍の制海權といふ事は度々御聞きになつて居ることゝ思ひますが、昨日「滿洲國建設の夕べ」でありましたか東京のラヂオ放送で德富蘇峰氏がいつて居られました事柄があります、それについて一寸思ひ出しましたのであります、あの秀吉の朝鮮征伐は遂に失敗しましたが、あの失敗の原因は澤山ありますが、德富蘇峰氏の申述べられた處では、統制が足らなかつた、上の人と下の人との統制が足らなかつたといふ事であります、之は滿洲に來て居られる方々の御參考になると思ひます。

かういふことを陸軍部內の一般の方々にいはれたのであります、私は朝鮮征伐の失敗について外の事を申上げます、朝鮮征伐のあの失敗の原因は今のやうに統制よくありますがその中水軍が敗北した、海軍が負けた、當時の朝鮮の名將李提督の爲に目茶苦茶に破られて非常な敗北をしたのであります、之によつて所謂海上權、制海權と申しますか、之が全く日本の手から離れました、之が一つの重大なる原因であつたのであります。又朝鮮の一部分が我國に讓歩して居りましたが之れが日本から離れて了ふやうになりましたのも、卽ちこの海上權制海權の喪失に歸着して居るのであります、日本海々戰の大勝利に致しましても、[illegible]十萬の滿洲の野に在つて働く陸軍をよく援けたが爲であることは今更申上げる迄もありません、制海權なるものは斯くの如く帝國の國防の重大意義を持つて居ります、で日本海々戰の大勝利によつてこの日本近海は凡て我海軍の海上權下に在るやうになりました、爲に滿洲軍滿洲の野に在る人々に對して色々な勞力を省き食糧彈藥にしても心配なく送られたので、若しあの時破れて制海權がロシアの手に移つてゐたならば私等は今この大連までも來てお話することは毛頭夢にも出來なかつたのであります。

でありますからして私個人と致しましてはこの海上の制海權が重大でありますから、將來我國でも海軍の一員として大連海外に他國の潛水艦でも來たらポイントまで[illegible]てやります、或はこの大ホールに爆彈を投下して皆さんに怪我をさせるやうなことは決してさせませんからこの點御安心願ひます。

尙この軍備といふ事につきまして少し申上げて置きますが、今度の滿洲事變等におきましては非常にアメリカはイキリ立ちましたが、上海事件が起つてから十年計畫の造艦計畫その他の澤山の擴張計畫がありまして二月に入つてから急にアメリカがイキリ立ちましたが、向ふから戰を仕かけては來ませんでした。

この戰を仕かけて來なかつた一つの原因は確に先程申上げましたアメリカの軍備が未だ整つて居らないからで、先程申上げましたやうに巡洋艦にしても大きな巡洋艦は日本のと同數で、完成しない巡洋艦に較べると日本と大差がありましたので、今年も驅逐艦が出來ましたが、アメリカのは古いので詰り戰をやつても之は勝てぬといふやうな考へもこの戰爭にならなかつた重大な原因かと思ひます。

內田さんが外務大臣になられてから、所謂自治的外交官の呼聲が高くなつたが、幾等出方が強くても少くともその背後に帝國の海軍なり陸軍が居なければ、結局げんこで殿をポカンとなぐられたらそれまでゞ、どうにもならぬことは事實であります、卽ち軍備なるものも詰り相對的のものでたしかに外交の後楯になります、極端に申上げますと、戰時においては勿論でありますが、かういふ當時におきましても軍備なるのは世界平和の保障であるといふ風に考へることも不當ではないと私は信じて居る次第であります。

軍縮四ケ國會議

英佛會商で開催決定

【ロンドン十四日發】十四日午後ダウニング街の英首相官邸に續行された英佛會商の結果、イギリス、フランス、ドイツ、イタリーの四ケ國會議開催に意見一致をみた、會議地は瑞西說最も有力で既に英政府は獨、伊兩國に對し參加招請狀を發したがイタリー政府よりは直に招請受諾の通知があつた

獨外相反對

【ベルリン十四日發】英佛首相の會談により四ケ國會議[illegible]進展の曙光を認みるに至つたところ、本日ドイツ外相フォンノイラト男は右に對する明確な反對意向を明かにしベルリン駐在イギリス大使に右通告の傳達方を求めた、ドイツは軍備均等要求につき決定を得ぬ時は軍縮に關係ある如何なる會議にも接觸を避け自らを守らんとするものであり、ジュネーヴにおける四ケ國會議計畫にはドイツは參加拒絕の外なきものである

獨は條件附で受諾か

【ベルリン十四日發】ドイツ政府は四ケ國會議の招請に對して同會議ではドイツの軍備均等要求を審議する事を唯一の目的とし右要請の承認せらるゝに先立ちドイツを軍縮會議に引込まぬ事を條件としこれを受諾するものと解せらる

樞府顧問官の補充

【東京十五日發】樞府顧問官の缺員補充は柴田翰長と二上樞府書記官長の折衝の結果、本月中に發令を見ることに決した、今回は一名だけ貴族院勅選議員より選任することになつた

政友近畿大會

【和歌山十五日發】政友會近畿大會は十五日和歌山市公會堂で開催鈴木總裁、望月、岡崎、前田、加藤四顧問以下本部幹部、近畿二十八代議士、黨員三千名列席支部長の開會の辭に次いで鈴木總裁の挨拶、濱田兩氏の挨拶、祝辭祝電の披露あり、總裁の發聲で萬歲三唱盛會裡に四時閉會、六時から時局匡救大演說會が開かれるはずである

鐵道問題打合

關東軍司令部附滿鐵囑託將校後宮大佐は鐵道問題打合せのため村上鐵道部長の後を追ひ十五日朝大連着の列車で來連したが、午前九時すぎ滿鐵正副總裁と會談後、鐵道部の自室において石原鐵道部參事穗積技師等と種々事務上の打合せを行つたなほ後宮大佐は約一週間滯連の豫定である

三宅中將北行

初度巡視の爲來連中の陸軍運輸部長三宅光治中將は關東軍司令部に敬意を表すべく十五日午前九時發急行で北行奉天に向つた十六日夜歸連十七日旅順に十八日出帆香港丸で歸國する由

十六日會例會

滿洲技術協會の十六日會は當日日曜日につき來る十八日午後四時半より大連ヤマトホテルにおいて（生活經驗を語る座談會）を開催、なほ食後小型映畫と蓄音器吹込みの實驗映寫があると

日滿通信特輯號

大連日滿通信社では今回滿洲建國記念特輯號「滿洲建國の大業成る」を發行した、定價一部金一圓廿錢

ほんこん丸

十六日午前七時二十分大連港外着豫定

蛇の目

滿洲國外交顧問、廣田駐露大使に白羽の矢が立たんとす、小幡大使でなくば廣田大使とは誰しも考へる所。

◇

廣田大使、其意なきにしもあらざる口吻、宜しく三顧の禮を以て迎ふべし。

◇

山東省の紛擾、中央の調停條件は劉セイキに傾くといふので、韓復榘峻拒、風雲またく靜かならず。

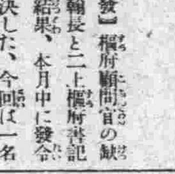
◇

明年シカゴ、市政百年記念萬國博覽會の日本館に、滿洲と日本との經濟關係を世界に紹介する出品物をとの注文、耳よりの話

人事

▲香村岱二氏（滿鐵農務課長）十五日午前七時大連驛着
▲林譲夫氏（關東廳警務局長）十五日午前八時大連驛着
▲松島鑑氏（滿洲國農鑛司長）同上
▲宇佐美寛爾氏（滿鐵奉天事務所長）同上
▲許汝棻氏（滿洲國文教部次長）同上
▲上村哲彌氏（滿洲國學務司長）同上
▲鄭林臬氏（黑龍江省教育廳長）以下日本教育視察團一行十五名同上
▲加來徹夫氏（帝國教育會囑託）同上
▲伴東氏（關東廳高等課長）同上
▲山口傳太郎氏（關東廳衞生課長）同
▲三宅光治氏（陸軍運輸部長中將）同日午前九時發北行
▲栗原伊之助氏（同上附二等主計正）同上
▲井上仁吉氏（東北帝大名譽教授）同上

滿蒙の戰慄 （127）



直木三十五作
淺枝次朗畫

再生（二ノ三）

「何時かね」

中手は、眠さうな聲であつた。

「一時すぎよ」

廊下から便所へ行く音がした。そして、暫くして、襖をあけて

「腹がすいた。麗ちやん、壽司でも、ないかい」

「御壽司？」

麗は、振り向いて、うれしさうに

「そんなに、御晩持つてかへつて何うするの」

「ぢや、番茶で、我慢しやう」

中手は、大鉢の前へきた。麗子は

（いゝ機だ）

と、思ひながら、番茶の入つてゐるブリキ罐などと

「今日ね」

「本當に、危い」

と、眉を、ひそめた。

「そして？」

「春井のギャング、とても、強いのれ。西城さん、グロッキーになつて、ぶつ飾されちやつたわ」

「さうだらうれ」

中手は、冷靜であつた。

「それで、お前。何うしたの？」

「その時にれ。西城さんが、おつしやつたの。女が、僕みたいに、男の暴力に對して、自分も暴力で鬪ふんなら、きつと、男は敗北するつて——僕は、君への教訓を見せたんだつて——」

そう云つて、眼の下を押へて

「こゝを、僞なすつたけど——妾すつかり、感激しちやつたの。そして、そうだと、悟つたわ。れ、中手さん。それ、本當でせう。ちがふ？」

と、中手の顔をみた。

「うん」

「あいつ、來たの？」

中手は、鋭く、麗をみて

「あいつつて、春井かい？」

「さうよ」

「さうして？」

「妾を、暴力で、連れ出さうとしたの」

母親が

「まあ——」

と、叫んで、口を開けて、娘の笑つてゐる不氣な顔を、呆れたやうに、眺めてゐた。

「ふむ」

中手は、うなづいた。

「西城さんつて、新聞記者があるの——いゝ方、前の店から、よく來る方——その方が、喧嘩なすつたの」

[illegible]

「珍しい青年だれ」

「さうよ」

「よし、僕は、一度行つてみる。あゝいふ奴は、やつつけんといかん」

「いゝの、妾、もう決して、ギャングだつて、暴力團だつて、負けやしないから」

母親は、茶の、焦げかけたのを[illegible]て、土瓶へいれて

「お前、然し、危いよ、そりや——」

と、呟いた。

「よし」

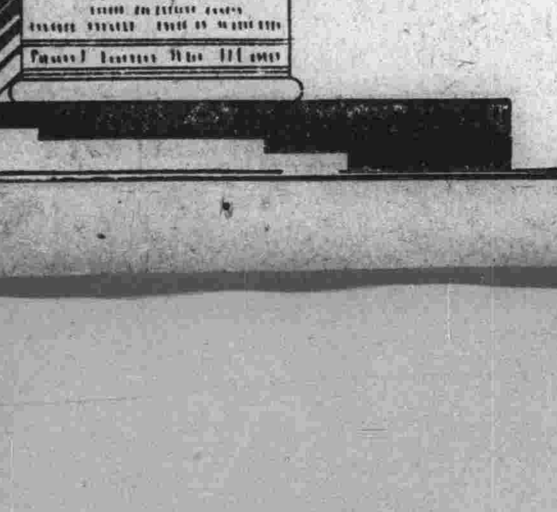
と、中手が、うなづいてから

「その西城つてのは、君は、好きだな」

と、笑つた。

「えゝ」

麗は、何かしら、胸を[illegible]させて、うなづいた。



メンソレータム

世界の家庭藥

世界中で認められた名聲實効共家庭常備の第一藥です

寒さに向ふ折から
アレ性の方は
今すぐより
メンソレータムを
常用なさい
經驗を通して
心からおすゝめします

特効
秋の陽やけ止
肌あれ 吹出物
靑痣 外傷一切
やけど 頭痛
神經痛 齒痛
靴ずれ 等疾
お化粧下と
髭そり後に

二十五錢 五十錢 九十錢 一圓八十錢

御慰問品を拜受し 皇軍將士感激
御菓子と手拭

武藤軍司令官以下滿洲駐屯の皇軍將兵に對し慰問として畏くも皇族、王族、公族各殿下から御下賜の明治製菓謹製のキヤラメル三萬六千九百箱と至誠を染めぬいた日本手拭が奉天に到着した、十五日軍部はその御下賜品を分與したが全權も小磯參謀も幕僚も一兵士に至るまでこのキヤラメル手拭一本を上下の隔てなく同一に下賜されたが、各軍隊では大いに感激し中には手拭はこれを使用するさへ畏多いことだから記念のため額として永く子孫に傳へたいと洩らしてゐる者もある、キヤラメルは白紙に包裝し水引付きである、箱の色は黄色に日滿旗を浮ばした美事なものである【奉天電話】

戰況大いに進展し 賊を包圍攻擊
わが軍の軍規嚴正に信頼して 避難民續々引返す

東邊道各方面における戰況は十四日大いに進展し日滿兩國軍隊は四方より逐次包圍し沿道の住民は一時大いに驚き避難してゐたが我軍の軍規嚴正にし寸毫も犯すことなきと時宜に適せる宣傳方策とにより逐次引返しつゝある各方面の戰況は左の如し

東地區 頭目徐達三は前日來我關屋各部隊の猛烈な追擊を受けてゐるが唐聚五の部下約二千を指揮して七道溝の附近の陣地を占領し我軍の前進を阻止せんとしてゐる又唐聚五は六道溝にある模樣で關屋部隊は十三日早朝勇躍八道溝を出發し同地に向ひ前進した、果して七道溝附近にて迫擊砲を有する約一千の匪賊と遭遇し直ちに之を攻擊して擊破し敗殘せる敵を追ひ南方に向ひ急追中である、敵匪は支那正規兵の服裝をしてゐるが彈藥缺乏して大いに意氣沮喪してゐる模樣である、敵匪の中には多數の紅槍會匪大刀會匪が混入してゐた、現場には敵の死體六十二遺棄されて我軍の損害は負傷二名である、また高波部隊の主力は十四日各道路を利用して數縱隊となり個山子小城子の線を一齊に出發し途中有數の賊を驅逐しつゝ大荒溝馬鹿溝の線を越へて南近し密接に關屋部隊と連携し敵の根據地に向ひ突進中である、星部隊は濛江平地鎭空の目的で十一日朝陽鎭を出發し數百の敵を擊破し之を追擊して輝南に向ひ十五日該地方一帶の匪賊を掃蕩し十三日は濛江に向ひ前進中である、又撫順に在る司令軍長王永成は部下約五百を老嶺の線に集結したがその後前進の模樣なく王永成は我軍に對し積極的に抵抗の意思なく歸順の意思濃厚で天長は大營にある王永成と目下歸順につき交渉中である、臨江方面で多數の部下を有する大刀會長王文輝はこのため我軍に歸順し目下誠意を披瀝して我軍のために活動しつゝある

中央地區 服部部隊の主力は敗殘の敵を追擊しつゝ十二日午前四時永陵街老城附近で抵抗する敵匪を擊破して日沒頃同地を占領したことは既報の如くであるが休養する隙もなく十三日早朝老城附近を出發し數縱隊となり新濱に向ひ前進した、敵匪約六百の新濱東方高地一帶の既設陣地を發見し午前十一時半より全力を展開して猛烈に攻擊し激戰の後午後二時頃遂に敵を粉碎し敵陣地を占領した敵は李司令の指揮する約六百の乘馬兵で多大の損害を受け通化方面へ逃走した、戰場には敵の死體多數遺棄しあるが我軍は損害なく、滿洲國靖安遊擊隊は引續き猛烈に敗殘の敵を攻擊し十四日午後四時清河城に迫り戰鬪の後遂に敵匪を驅逐して該地を占領した城廠には唐聚五の部隊約六百、二三日來集結中なるもの、如く近く該方面の戰況は更に一段の活氣を呈するであらう

南地區 茂木部隊の主力は途中險阻なる坂道と濁流溢れる山間の惡路を冒して諸在に敵匪を擊退しつゝ駿陽門附近を通過し十四日には更に數縱隊となり東北方に向ひ前進した黑谷部隊の主力も又草河口方面より東北方に向ひ急進中であるが山岡部隊は增水のため靉河附近にて意外の時間を要したが危險を冒してこの地を通過しその後險峻なる坂道と不良なる谷間の砂礫道を踏破し十四日永天城寬甸の線を通過し北進中である、該方面の匪賊の大頭目唐玉振の指揮する約四千の一團は十三日以來桓仁の西南方約七里の刊條嶺、大西岔附近を通過し續き南下し來つた、彼等は該地附近の天險により頑強なる抵抗をなすか或は西方に逃走をするものと觀られてゐる【奉天電話】

全線火蓋を切つて 壯烈な拂曉の決戰
周水子飛行場で閱兵分列式
學生靑訓聯合演習

郭家屯並に大辛寨屯の陣線に於て降雨中演習第一夜を露營で明かした州內學校靑訓旅順重砲聯隊の東西兩軍は最後の戰ひを拂曉戰において決せんと午前四時より兩軍行動を開始

郭家屯より韓家屯に亘り陣地を敷く東軍學生隊は出線に於て敵を制壓せんとし主力を右翼韓家屯におき一小部隊を旅大北街道北側におき敵の來襲を待つ全線寂として聲なく嵐の前の靜さである、これに對する西軍學生隊は前夜來の斥候偵察の報告に依り午前四時大辛寨屯露營地を發し敵陣地を一氣に玉碎せんと北街道上に主力を前進せしめ右方高地に側衛を出だし嚴重に警戒前進し全軍志氣旺盛

午前五時敵陣地を發見した西軍重砲隊は敵陣地目がけて猛烈な砲擊を開始する、この間西軍學生隊は全線の展開を完了し躍進又躍進敵陣地に迫る、これを邀へ擊たんとして猛射を浴びせかける東軍降雨漸く歇んだ黎明の平原たちまち銃火砲聲の巷と化し前進を命ずる小隊長の聲、傳令連絡兵の活躍等實戰そのものである、攻擊軍は敵右翼においた西軍は遂に東軍右翼陣地を完全に奪取し今や餘勢を驅つて敵第二陣に突進せんとした時突如韓家屯北側に鳴りをしづめて居た東軍主力は側面より現はれ側面攻擊に移つた

これに力を得た東軍右翼部隊は逆襲に轉じ兩軍全線最後の戰ひの幕が展開、壯烈無比、遂に戰ひは銃劍ひらめく白兵戰になつた突擊ラッパ、喊聲、銃劍のひらめき、一里になんなんとする兩軍全線は怒濤の如く接近に格鬪開始されんとしたとき郭家屯南側高地にある統監部より休戰ラッパ鳴り響く時に午前六時三十分

演習終了後兩軍學生隊は演習の疲れも見せず軍裝輕やかに周水子飛行場の閱兵分列式に臨むべく行進を開始し午前九時三十分飛行場において日下內務局長、關東長官代理として閱兵を行ひ引續き諸兵指揮官美坂少佐指揮の下に工大豫科、旅中、大連一中、二中、大商、靑島日本中學、同商業、滿鐵育成學校、旅順、常盤、沙河口、大廣場四靑訓、通信訓練所、自轉車の順で堂々整然たる分列式を行ひ內務局長の講評あつて晝夜二日間に亘る大規模の攻防演習も非常なる好結果を齎して終了した、なほ高柳中將、安藤要塞司令官、岩井少將及び小川大連市長以下旅大官民多數參觀した【寫眞は分列式と學生軍の朝食】

市俄古萬國博に 日滿關係の出品
拓務省で具體的協議

【東京十五日發】明年六月より約半年間シカゴ市で同市市政百年記念として開催の萬國大博覽會に我國も十四日閣議で出品補助費五十九萬四千餘圓が承認され正式參加確定、內幸町のシカゴ博覽會出品協會は外務、拓務と協力大體的出品促進具體運動に着手した

日本品を陳列する日本館は約五百坪、建築費三千萬圓、裝飾費十萬圓、鎌倉樣式の建築の粹と現代日本新建築の淡白さを加味した華麗なものである

一方博覽會主催者側では滿洲と日本との經濟的關係を世界に紹介する出品物を提供されたいと非常な好意を寄せて來たので外務省では拓務省と協力一般出品の他特に此の點に留意し近く關係者と具體的協議を進める筈

特區警察の 警戒充實
哈市戶口調査

【ハルビン特電十五日發】特區警察はウドロフ夫人殺害事件に鑑みハルビン全市の戶口調査をなす一方保安隊五百名を哈市中に配置し警官百名を增加することゝなつた尙ウドロフ事件につき英、米、佛三國領事は十四日朝特區警察處長金永桂氏を訪問、經過を聽取したが事件直後直ちに犯人を逮捕したことは今後の治安維持に關し充分の對策をたて殊に滿足の意を表し辭去した

日大醫科紛擾

【東京十五日發】日大醫學科紛擾は六日夜の學生大會より鎌倉の湘南ホテルの一室に姿を消した額田科長が十三日平沼總長の立場を察した父兄の吉村寬三郞氏の切なる懇望を容れ十三日夕刻上京同日深更澁谷西大久保の總長私邸で平沼總長と會見したことにより急轉直下解決の兆見えるに至つた

頻發する選擧妨害 市議戰の取締嚴重

市會議員選擧戰漸くたけなわとなり昨今、早くも市中各所に選擧妨害事項が頻發し市內四警察署高等係では一齊に警戒嚴重を極めて來た、卽ち市內長者町停留場附近の田尻候補の立看板がナイフ樣のものでズタズタに引き裂かれてゐるを十五日朝になつて發見、所轄小崗子署で犯人嚴探中である、其他市中各所の立看板の置位を替へたり、橫倒しにしたりする妨害が十五日以來一層甚だしくなり當局ではこの方面に對する警戒の眼を放つと同時に立候補者に向つても選擧違反事項の取締に嚴重を極めてゐる

早大に下賜金

【東京十五日發】天皇陛下は十八日創立五十年祝賀を擧ぐる早稻田大學に私學奬勵の思召により一萬圓御下賜の御沙汰あり十五日午前十一時田中總長宮內省に出頭賜金を拜受して退下した

藤原義江氏獨唱會
愈よ今夜七時協和會館

出足揃つて 戰は次第に激化
文書戰から言論戰へ

市會議員選擧に出馬する候補の足並も二、三の者を除くの外揃つて戰ひはますます深刻化して來た、現議員候補者は一部の者を除くの外比較的落つきを見せてゐるが、新人候補者は何れも焦り氣味で文書戰言論戰に手廣く進出を企てゝゐる

上原候補は十四日夜逢坂町事務所で廓內有權者に呼びかけ、古泉候補は十五日午前十時から沙河口天の川發電所に征馬を進め言論の火蓋を切つた

目下の形勢は濃遠町、伊勢町、磐城町方面の商店街が小野、薦井、大內、今村、相川、有馬、高橋、笠原、熊谷の古參と恩田、森川、龜澤、五十嵐の新人が必死の戰ひに鎬を爭ひ但馬町、越後町、丹後町、佐渡町、播磨町、天神町附近は三田、高橋、相川、小野、立石、龜澤、田尻の各候補が引き續き激戰をつゞけてゐる

各警察署方面は田中、高橋の強者と上原、龜澤、田尻の新人が入り亂れて鎬を削り、東部戰線の埠頭方面また相川候補や新人五十嵐、上原、志村、山口、西田、直塚各候補の合戰で波瀾を起してゐる、個人では竹中氏の斷念で上原候補有利に展開し、是恒無産候補また同情萠然と集まり曙光を見出してゐる、志村候補はまた藤田氏の斷念により、や、形勢を盛り返したが國際運輸の戰況進展しない上に大汽方面も纏り强く餘儀なく埠頭方面に進出する等頗る苦戰を傳へられてゐる

滿鐵側の山口、西田、松浦、直塚、千種、一宮、菅原各新人候補は地盤固めに懸命となり嚴重鐵條網を張り他の切崩しに備へる一方象牙の塔を出て縣人會、校友會等に向つて進擊を開始した

奇襲、逆襲至る所で行はれ戰鬪漸く酣になつた

小野、今村、笠原、相川各候補の戰陣は局部的に變化を見せたのみで大勢前日と變りないが三田、薦井、立石、若月、石川の各候補は何れも一喜一憂でまた大內、鈴木、芦野、森田、田中の各候補は票數不足で何れも苦戰をつゞけてゐる

滿洲國軍と 劍道試合
大連道場軍

藤下五段以下多數の劍士を擁する滿洲國の劍士團では滿鐵大連道場軍を招聘すべく先般來より種々交涉中のところ大連軍も斯道奬勵のため率先遠征することに決し今十五日十六時三十分發列車で新京に遠征し十六、十七兩日滿洲國軍と試戰することゝなつた遠征一行のメンバー左の如し

引率者五段波多江知路、四段熊本政之、寺田政雄、菅原惠四郞、三段瀧谷昇、荒川好一、是枝熊吉、篠原清一郞、只熊猛、懸政次、草柳英一、關與四男、山本健一、二段夷富龍起、加藤一郞、赤城定雄、明石、初段大森政雄、溝口初芳、橫峰榮二

三人組の 拳銃强盜
貔子窩に現る

十四日午後六時ごろ貔子窩縣家屯會社貨物馬永臣(五〇)方へ三人組のピストル强盜押入り空砲二發を射して家人を脅し小洋二十六元を强奪したうへ主人馬を道案內として北方へ逃走した、貔子窩署で犯人嚴探中であるが、主人に道案內させたところを見ると犯人は遠方のものらしく大連檢察局から高井檢察官が木村通譯を帶同十五日正午現場の檢證に急行した

刀劍同好會

十六日午後一時より遼東ホテルに於いて第二十三回刀劍同好會を開催する

靑天白日旗を揭げ 反滿態度露骨
討伐を恐れて敵意なしと通電
二股膏藥の蘇炳文

【ハルビン特電十五日發】蘇炳文は愈々反滿洲國態度を露骨にし靑天白日旗を揭げ各驛には蘇張の名で東北失地回復の布告文を貼りつけ札蘭屯に副司令部便事處を設け宋家國驛附近を第一線として正規兵及び投降匪賊からなる二千の兵を以て日本軍に備へ傳作用を前敵司令に任じ一連にマキシム機關銃を三挺據へさせて挑戰的態度に出で沿線農作物は全部沒收して海拉爾に集めてゐるが一面護路軍司令于深徵に宛て七日及び十四日に長文の電報を寄せ滿洲國に敵意なく住民は安全に保護してゐる旨を述べ相變らず二股膏藥で討伐を避けんとしてゐる

インチキ博の 正體を摑む
近く原理事長以下を 一件書類と共に送局

大日滿産業博覽會不正事件は大連署司法係吉富、清塚兩警部補、山下刑事の大半が專心搜査に從事した結果、十五日に至り漸く詐欺關係、債務關係、出品關係及び從業員關係の一切內幕が完了し漸くインチキ博の正體を摑むに至つたので藤井司法主任は十五日午前九時から留置中の原理事長及び石田理事を引出し、係官一同の前で說明させ最後の證據固めに努めてゐるが最早原理事長以下の詐欺の罪狀は脫れぬものと見られ數日中に一件書類と共に身柄を檢察局へ送られる筈である

資金調達に 上京する
片岡弓八氏

旅順沖のべ號金塊引揚の壯圖も空しく二ケ年連續の作業も今一步といふ際、資金切れと秋風のために中止するに至つた潛水王片岡弓八氏は意氣込みが意氣込みだけに失望も甚だしくまた出資者中には不平を抱くものすら出て正に內憂外患交々到るの形だが、同氏としても別資金を調達の上何等か對策を講ずるが最も妥當な方針と十五日出資者各方面に挨拶に廻り十六日出帆の定期船で一先づ急いで上京する事となつたが、本年の潛水作業は全く作業員一同殆ど血みどろで努力を續けたもので小高技師長の如きは肋骨を折り入院し潛水夫中にも潛水病に侵さるゝものもありむしろいたましい狀態であると

妻への面當に 剃刀で腹きり

市內寺兒溝居住張岐山は十五日午前二時半ごろ妻陳氏(三〇)と夫婦喧嘩の末妻陳氏は夫に愛想をつかし市內幾星街一五居住の實兄のもとに逃げ歸つたのを張岐山は更に其のあとを追つて實兄のもとで爭論し妻への面當てに所持してゐた剃刀で臍から腹にかけ十文字に切腹し自殺を圖つたので一同大いに驚き直に博愛病院に收容したが生命危篤

故野本部長 慰靈祭
十八日大連で

撫順に應援出張中匪賊と交戰殉職した大連警察署警務部野本部長の葬儀は十五日撫順署に於て署葬を以て執行されるので、石井大連署長は十四日午後十時發列車で撫順へ急行した遺骨は石井署長以下僚友に護られ十六日朝大連着、十八日(時間未定)西本願寺に於て慰靈祭が執行される筈

明日のラグビー戰

滿鐵々道工場では過般擧行された社內セブン、サイド、トーナメント後ラグビー部を新設したが十六日午後一時より大連運動場に於いて鐵道部チームと試戰することゝなつた、又午後二時三十分より工大對工事戰を行ふことゝなり大俱對撫順戰は時局のため撫順遠征不可能の結果中止されることゝなつた

漁撈中に墜落

十四日午前十時半頃圓島となる南九哩の地點において大連石田勇太郞氏所在阿多福丸が漁撈中水夫朝鮮人尙龍二五は過つて海中に墜落し行方不明となつた

天氣予報 十六日

北の風曇後晴
滿潮(午前十一時 午後十一時三十分)
干潮(午前五時十五分 午後五時〇五)

各地氣溫 十五日午前十一時

大連	一六	奉天	一八
旅順	一七	長春	一七
營口	一六		

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一二二圓二五錢

時計と指環 店舖新築中は特別廉賣致します 大連浪速町四丁目扇芳ビル 電話六六七三番 近江屋假營業所

東京ホルモン學會支部開設
東京ホルモン學會長篠塚正秋氏の研究になつたホルモン灸の施術をして居たが多數全快者の懇望により市內但馬町一六(小野辯護士横入る)に支部を開設なし從前通り毎日午前八時より午後四時まで一般患者の施術に應ずることになつたが小川市長の如きは胃腸病には折紙をつけると云つて居るが當市內西通り小松原氏の如きは呼器病で血を吐いて居たのが一二回の治療で止り昨日上京した嘘の樣な事實もあるが就中腦神經、胃腸、喘息、神經痛、ロイマチス、婦人病、耳鼻腺病質(結核質)、血壓亢進、生殖器病、ルイレキ、テンカン、バセドウ氏病、肺勁膜、不眠病に特効あると先生も當分滯在一般患者の施術に應ずる
大連支部長 廣岡祐景

華道家元 池坊生花秋季大會
日時 十月十六日十七日兩日
場所 神明高等女學校內
一般隨意縱覽歡迎す
主催 關東州大連橘會本部 大連市天神町二 電話六七九〇番

公認 ソシヤルダンス 教師 佐藤和子 大連市大黑町27 來談 午前8時ヨリ午後10時マデ

ダンス教授(團體個人出張教授) 磐城町三丁目七七藤太郞書店隣 公認大連音樂學院教師 陸軍二等音樂手 尾崎豐三

姙娠あんま 小兒疳虫針 乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病一切、婦人病、ハリ灸、マッサージあんぷく 大連市美濃町二十五 辨天堂 風呂崎 電六六八八

期節向新形御履物 御結婚用各種 流行ダンス草履 新着 磐城町扇芳ビル隣 三福屋履物店 電話四九一七番

銘酒 忠勇 秋夜蕭々 忠勇の一盞 人間至上の味 醸造元 若林 特約店 大連市楓町 增屋事中村景太郞

農產品を百姓の手より
內地送りんご 支部案內取扱 紅玉國光 門司着値 四貫入 一箱 二圓三十錢 神戶着値 四貫入 一箱 二圓五十錢 何れの地にても 御指定の所迄 無手數取扱
店賣 一貫匁 並三十錢 上四十錢 特上五十錢
埠頭待合所賣 一貫匁籠入 四十錢 五十錢
御待ち兼の 旅順特產 デリシヤース(一名バナナリンゴ) 一貫匁七十錢
大連伊勢町 栃木農場販賣所 電話四四〇九番

鐵道員 國有鐵道從業員大募集計畫發表さる ハガキで申込次第本會錄委錄の會則見本及立身案內無代進呈す 東京巢鴨町二の三五東洋鐵道學會

お布團用 ふくふく綿 イワキ甲 西川ふとん店 電長三七六〇番

星製 靑寫眞 圖甲 新 感光紙 東京市麴町區 大井二郎商店

九ミリ半小型活動寫眞機 パテーベビー 秋の夜長!!映寫の好季! 一家團欒は「パテー」から…… 家庭用映寫機『G—2型』72圓 映寫面(七尺平方) 頗る鮮麗 高級映寫機ルックス型 百七十五圓 (映寫面十二尺平方鮮麗、講堂大衆用として千名位に最適) 市內販賣店へ 御申越次第 カタログ呈上

刀劍 眞正保證 買戻責任 通信販賣 東京・芝・新橋 小松劍衣堂

會葬御禮 小野次郞

國難日本刀 (125)

高桑義生作 京極佳夕畫

?の男 (四)

「奴とはすぐにわかりましたよ。とうに江戸の土を踏んでゐるでせう。こいつがまた無類の早脚で、さうですね、脚では、天下奴にかなふ者はゐねえでせうよ。それも跛足なのだから驚きます」

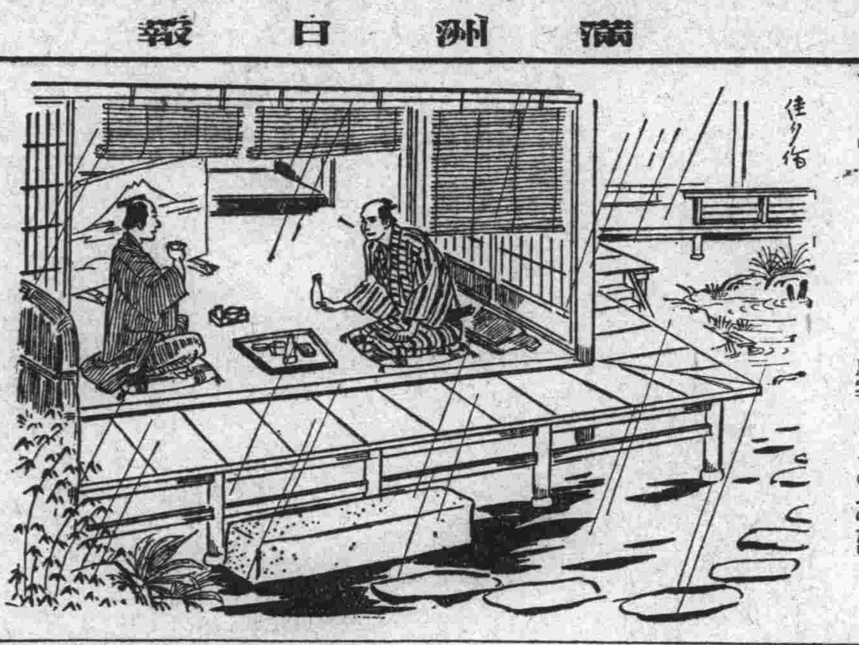
「跛足か。不思議な男だな。それで、韋駄天の吉か。それはまた便利な男があるものだ。やはり無頼漢か?」

「いゝえ、もとはまあ遊び人といふやうな者ですが、こちとら惡黨たあ違ひます。まともな人間で、それがひよんな事から牢に入つてそれから思案が變つたといふのでせうか」

「精神は、尊攘か?」

「まあ……でせう。さうして世の中のために……變り者だが、いゝ男です」

「フウム」



小五郎は興味を動かした。

「會ひたいものだ」

「ようがす。いつでもお引合せいたします。ところで、旦那の御用は?何かお話があるさうですが……」

「ウム、お前は、五十鈴の小松といふ者を知つてゐるだらう?」

「そりやあ……評判の女だ。旦那ば……へ、へ……」

「妙な笑ひ方をするな」

「それで、ゆうべからしけ込んでゐたんですね。まつたく隅に置けねえや」

「ゆうべが初會だ」

「そして、初會惚れッてわけですか。どうしてありやあすばらしい女です。旦那は男振はよし、氣前はよし、すつかりうまが合つたといふ……」

「さう駈み込みをするな。あの女はだめだ。心にかたく誓つてゐる男がある」

「しかし、賣物買物の女郎……」

「ひと口に女郎といつても、その心は買つてやらねばならぬ」

「なんて、うまくごまかしますね。それで、落籍せようとでも……」

「それが出來るなら苦勞はない」

小五郎は、小松の話を、滿次に聞かした。

「さういふわけ故、是非救けねばならぬ。引受けるといつたのだ。引受けずにはゐられぬ。背後に幕府の手があるから、身受けばなしは樓主が承知しない。文作といふ男は俠氣のある男だが、わが身には代へられず、それで小松を口説いたものだし、小松もそれにひかされて、ウムと承知をせにやならぬ破目——成らう事なら、五十鈴の店に傷がつかず、主人の身體に間違ひがないやう、うまく小松を救つてやりたい。幸ひ相手の異人は、急用で長崎に出發したばかり。時日は十分ある。その間に、ひと思案しようといふのだ」

「さうです、ちよいと……」

滿次は人差指をまげて見せた。

「え?」

「女を盗み出すのです。餘裕があつても、いつ何時……さういふわけでは、打棄つては置けません。樓主に眞實俠氣があるなら、そんな破目にならねえ前に、何とかするのが本當だ。なあに、やつぱり金ですよ。女郎屋の親父なんて、ろくな奴はゐねえ。かまはねえから、女を連れ出す——一番早いや。お安い御用でさあ」

血の氣の多い滿次は、手段を選ばない。

「それも一理……では、かうしてくれ。ほかに適當な工夫がなかつたら、その時は、お前の力をかりるとしやう」

「承知しました」

「しかし、誓つた男があるといふのは——旦那は何處から聞いたんです?」

「直かだよ、女の口から……」

「こいつはいけねえ。一體そりやお侍者です?尤もそんな噂は聞かねえでもねえが——。今まで、誰が落籍せるといつても、あの女はウムといはなかつた。銅御殿の中居屋重兵衛も、天下の糸平の田中屋平八も、三井八郎右衞門も、山と金を積んだが、首をたてに振らなかつた。五十鈴の親父も、その邊ちよいと骨のある男です。といふやうなわけだが、旦那が聞かされた、その天下の果報者は?」

大日活改稱 日活館 來月中旬開館

大日活問題は既報の如く愈々解決したので長、中野兩氏連署にて大日活の興行場繼承願を提出、また中野氏側は館内模樣替の願出をなし、許可と同時に館内一部の改造に着手し、多分館名を「日活館」と改稱して十一月十五日から日活映畫封切場として「鞍馬飛脚」を披露興行として開館の豫定である なほ館内の一部改造は現在階下にある映寫室を階上に移し階下に喫煙室を設け階上は約四十席の座席が映寫室となる、階上階下とも一人一脚で成三商行で近く全部の製作を終る豫定でその他壁の塗替等を行ひ面目を一新すると、なほ映寫機はエルネマン、再生裝置はクラング・トービス機である

大津お萬好評 常盤座出演

常盤座の女流萬歲大津お萬一座は既報の如く十四日初日で常盤座に開演したが、江戸名物かつぽれの名手女梅坊主の特別加入あり歌舞音曲曲藝その他諸藝競演の大衆的興行として好評を博してゐるが、毎日晝夜二回で階上階下とも五十錢均一である【寫眞は大津お萬】

嘴話

病氣のため來演がのび〳〵になつてゐる岡田時彦は盲腸炎で鵠沼で靜養中と判明▲その後大分快方に向つたので來る廿五日なら出發出來るが▲映樂館は今年中の巨彈「滿蒙建國の黎明」に全力をそゝぎ長氏は明日あたり天津にまで飛び出さうといふ意氣込みで▲ファン待望の英パンはしばらくお預けのかたちとなるらしい▲秋の映畫戰はいよ〳〵酣はで大衆興行の寶館まで「丘を越えて」の繪ハガキをカフエー花柳街にバラ撒き如何にもシーズンらしい賑ひ▲常盤座の大津お萬も日曜日から祭日を許入時に大衆を目差し▲日活松竹兩館も「旅は青空」と「情人」の好取組で兩館ともに好調

藤原義江獨唱會
讀者優待割引券
この券持參者は一圓五十錢
主催 滿洲日報社

藤原義江獨唱會
讀者優待割引券
この券持參者は一圓五十錢
主催 滿洲日報社

立派な菊や大根はかうすれば出來る

多數の農事試驗場で試驗した結果によれば、菊、大根、蔬菜、草花等には、人畜作物に全然無害な◇專賣特許イマヅ殺蟲劑の溶液を噴霧器、又は霧吹で作物にかけるに限る。

▲三大效果

本劑を撒布すると、驚くべき效力を發揮すると同時に、他より移動して來る害蟲を防ぎ、又本劑の撒布された葉は決して喰はない、尙作物に刺戟を與へるから、發育が旺盛となる。この殺蟲、忌避、刺戟の三大效果によつて、驚く程立派なものが、た易く出來る。

本劑は二斗液分の小罐が三十三錢、一石二斗液分の大罐が一圓六十錢で、到る處の藥店、肥料店、種物店其他にて販賣。品切れの節は大阪市西淀川區大仁本町三、今津化學研究所へ申込。

無料療治開始
胃腸病に惱む御方へお知らせ
健康增進は…まづ胃腸から

醫藥其他の療法で效なく胃腸病に惱むお方は本療法を是非一度御試み下さい。

本療法は神經中樞並に各臟器に透熱光線を施せば細胞が自然に刺戟されて生理上合理的に偉大なる自然の力を振作衝動してその結果忽ち血液循環旺盛になり各機能の圓滑なる活力を倍加し且氣持のよい溫熱快感を覺へつゝ理論を超越した靈妙な效果現れ神速に胃腸活躍し食慾增進し殊に便通を良くしメキ〳〵と元氣旺盛になりどんな慢性痼疾な胃腸病でも決して御心配なく短期間において全く不思議に全治します。

初日一回無料但し本月中
◇胃腸病・婦人病・神經痛・若返法
監部通93吉野町電停前春田旅館裏
特許臼倉式透熱光線治療器
臼倉胃腸療院 主 臼倉芳三郎

ぢ
▼全患者の渇仰!福音…の聲…朗か!
痔瘻・脱肛・ドンナ慢性ぢ疾も
短時日奏効確實
自宅治療秘訣及秘藥親切無料報知
困方私方へ・京都府田邊局區内竹運十三玉草園分店

あら毛 赤毛染
君が代
黑髮の美
お望みの方は君が代を!
定價 新製 小 二十錢 粉製 四十錢 液製 五十錢

映樂館
十四日より二十錢!!
浪人笠五十三次
嵐寛壽郎●歌川八重子●泉淸子・淡路千夜子共演
父を尋ねて三百里
金澤美都子●望月禮子 事實物語の映畫化です
元祿村雨格子●
尾上菊太郎●歌川絹枝主演●●

常盤座
十四日より晝夜二回
萬歲と●舞踊と●レヴュー
大津お萬大一座
東都名物かつぽれ家元女梅坊主加入
一流名人一堂に集め又さと見られぬ諸藝競演大舞臺の
壯觀・爆笑・珍風・妙味・歌踊・音曲・滑稽の亂舞・斷然……
晝午後一時半より夜六時半より
階下大衆席 五十錢

帝國館
●十三日公開
片岡千惠藏のトーキー
旅は青空

中央館
本年最後超特別大興行
十日より十六日迄上映
オール・トーキー
情人
女王栗島すみ子の第一聲
大日方傳・山内光共演
若水照子・飯田蝶子・阪本武助演
誓ひなき女が母さと呼ばれるに至つた時彼女は情人さ云ふ名によつて追はれねばならなかつた…
オール・サウンド版
新四谷怪談
八雲惠美子・岡讓二主演
筑波雪子・飯田蝶子共演
高尾光子・宮島健一・新井淳助演
●映寫時間・ヒル・十二時四十分・ヨル・六時三十分

寶館
十五日より公開
興味萬點の名番組●●今週はぜひ
丘を越えて
河合特作 キネマ涙の名書
我等が名花 琴糸路主演
片桐敏郎・三島慶子助演
仁俠の巷
前後篇…十五卷
比類なきピツクメンバーだ
葉山純之輔・青柳龍太郎主演
五味國枝・松本榮三郎助演

卓上石版印刷器
廣く實用される經濟的優秀器
書くに謄寫版の技術を要せず
刷つてコンニヤク粘土の比にあらず
使用簡單、色刷任意、ペン、筆自由、印刷美麗
御一報次第カタログ持參尙試刷御目に掛く
大連西公園町一五三
滿洲一手特約店 柏原洋行 電話六五三三番
奧地販賣店募集

內科專門
大連市駿河町滿組橫
志摩醫院
電話七八六九番

我等のテナー
藤原義江の夕べ
喫茶ドミノの心ばかりのサービスとしてレコードコンサートを開催致します何卒御來聽の程を
日時 十月十五日
第一回 午後七時
第二回 午後九時
三星洋行經營
喫茶ドミノ
電五一六一番
西選 上海一木洋行支店斡旋

獨逸製
絨毯 各寸方
毛ビロード卓子掛各種 フランス人形各種
ゴブラン織壁掛等 豐富に揃つて居ます
連鎖街京極
ハルピン 熊澤洋行支店
電話二二二〇五番

大連百貨店
十五日より開店
喫茶と食堂
五車堂

實錄 忠臣藏映畫大會
當大連に滿洲泉岳寺赤穗四十七士の靈場建立に滿四ヶ年間の星霜を重ね玆に數千名の御贊助を得て今回實錄忠臣藏大序より大切迄全通し二十卷約四時間に涉る大映畫開催いたします
場所 敷島町 青年會館 會費(大人)金參拾錢(小人)金拾錢
期日 自十月十五日至同十八日 晝夜四日間 晝十二時三十分 夜六時公開 二回
主催 愛國赤誠會 滿洲泉岳寺靈場建立所

淋病消渴に宇留神湯
日本橋藥局 電八三六二

TOAKAIKAN DANCEHALL
拾月
十五日(土) 十六日(日) 兩日午後六時より
君唄はすやかな秋さえて夜清し、日本ソナータのなつかしき頃、一夜まろむ若き紅心
日本歌曲の夕べ
•十六日(日)は恒例ティーダンス會・會費金一圓(茶菓附)
大連市岩代町十番地
東亞會館舞踏場
電話三三八〇番

TOAKAIKAN DANCEHALL
十月十七日(神嘗祭)午後七時
會場 於東亞會館大ホール
舞踏教師 模範ダンスの夕べ
入場料 壹圓(御練習券附)
主催 東亞會館舞踏場
後援 滿洲舞踏教師協會

"CANADIAN CLUB" WHISKY
カナディアン クラブ

THE ONLY
WHISKY FOR WHISKY COCKTAILS
カクテールに是非なくてならぬウヰスキーです
カナデアンクラブ、コックテールの製法
カナデアンクラブウヰスキー $\frac{2}{8}$
イタリアン、ヴエルモット $\frac{1}{3}$
ビター 一滴

理髮一陽軒
技術者の技倆競べ

當店は七月以來理髮技術とサーヴイス改善の爲め技術員の技倆競を實行するに當り御客樣各位に御指導と御督勵を仰ぎまして各技術員は精神誠意御奉仕申上げて居りました所多大なる御高評を賜りまして當店一同の者は四萬圓の當選を得ましたより以上に喜んで居ります次第であります。

就きましては御投票を御願申上げる期日が十月十五日より十一月十五日迄での間で御座いますゆへ御客樣各位の御希望下さる技術者の性名なり番號なりを御投票下さいませ。

御投票下さいました皆樣には平素御愛顧の御禮も兼ね御投票總數より抽籤の上百名樣だけ金三圓の商品券一枚宛進呈いたします。

投票用紙は期間期日中に御來店下さいました節抽籤番號を附して差上げます。

投票期間 十月十五日より 十一月十五日迄

技術員への奬勵賞
尙技術員へも奬勵の意味を以て御客樣よりの御投票に應じて左の賞を授與致します
一等 五十圓 二等 四十圓 三等 三十圓
四等 二十圓 五等 十圓

チイヤチウヤケンノトクチヤウ
一陽軒の特長は
逐一各位の情けにて
八白の設備も完全に
家は陽氣で清潔で
健全なる事世界一
ウント元氣な技術者が
望み通りの理髮する
とり分け技術は新らしく
苦樂を共に全員が
チップ堅く辭退して
優しく技術に念を入れ
敬まい尊ぶ正業を
我が一陽軒は努力する

當店は弟子小僧を使用せず卵で髮をお洗い致しまして 理髮料 金五十錢

技術員
一號椅子擔當者 江口美志男 最近入店なれ共當店舖に使用してゐた關係上投票數より一割引
二號椅子擔當者 西淸 最古參者につき投票數より三割引
三號椅子擔當者 横井龍三 中古參者につき投票數より一割五分引
最近入店 前田種雄
五號椅子擔當者 石川權吉
六號椅子擔當者 吉村實
七號椅子擔當者 杉原瀧雄
八號椅子擔當者 金井九洲男

理髮 一陽軒
大連市連鎖街本町通滿電バス裏
主 野田善松
技術員一同
電話五四一一番

大連粕信用のため 缺斤粕は輸出せぬ
檢査濟二十九萬枚中 輸出見合せは九萬枚

豆粕の斤量不足問題については輸出業者の要請によって去る七日から埠頭倉庫内の混保粕二十九萬枚につき斤量再檢査を行ふ所あり、十三日完了したがその結果は成績頗る良好で斤量不足品と見做すべきものは九萬枚に達せず、殊に不足量も殆ど一斤以下で平均〇、七斤程度であった、よって滿洲重要物産組合では輸出業者の立場から大連粕の信用確保上これ等の缺斤粕を如何に處分すべきやにつき十三日午後三時半より組合樓上會議室に於て研究委員會を開催油房關係者をも交へて協議を重ね、當面の問題たる積出豆粕の大綱方針を決定した、卽ちこれによると今回滿鐵に要請して再檢査を行った混保豆粕二十九萬枚のうち

一、二十萬枚は四十六斤乃至四十五斤八分を有するもので、これを正玉と認めて輸出する
一、九萬枚は四十五斤八分以下の斤量不足品であるから輸出をなさない

ことに申合をなして實行することになった、而してこの斤量不足品たる九萬枚についてはこれを粉碎してバラ粕若くは粉粕として歐洲方面へ輸出することになる模樣であるが、斤量不足より生ずる損害補塡策については追々保管者たる滿鐵にも折衝を遂げることになるらしい、兎に角輸出業者が英斷を以て斤量不足品を輸出せざるに至ったことは大連粕の聲價を維持する所以であり、適切妥當の應急措置として内地側方面にも好評を博するものと視られてゐる

含有水分檢査を 埠頭にて實施か
油房側で連日研究中

豆粕の斤量不足問題については輸出業者たる滿洲重要物産組合が大連粕の信用確保の見地に立脚し、緊急當面の對策として斤量不足品を輸出せざることに決定をみたのであるが、根本問題たる豆粕の品質改善については生産者たる油房側に於て連日委員會を開催、研究を重ねてゐるから不日根本的對策が講ぜられるものと觀られてゐる而して差當りの問題としては含有水分の檢査に關し、從來油房の院内に於て行ってゐたものを今後は埠頭構内に於て行ふことになるらしく、かくすれば幾分なりとも生産直後の豆粕冷却によって乾燥することになると言はれてゐる

豆粕、豆油の十四日限成績
大連特産市場

大連特産市場に於ける豆粕、豆油十月十四日限は十三日前場を以てそれぞれ納會を告げた、豆粕は賣買總出來高四十九萬五千枚、受渡高十一萬四千枚、受渡標準値段一圓六十二錢、受渡歩合二割三分強にして前月限に比し賣買總出來高では六十一萬六千枚の減少、受渡高では十萬四千枚の減少を示し、受渡標準値段は七錢方の安値であった、尚公定相場は最高一圓八十錢、最低一圓五十六錢五厘でこの開き二十三錢五厘である、今受渡の手口を示めせば左の如し（單位千枚）

▲渡方

同聚厚	八	和泰	四
萬義長	一九	福和盛	一二
恒昇	三	天和盛	一五
義順生	二五	玉昌合	二五
西記	二五	東昌源	一

▲受方

聚成祥	一〇	日清	二四
日陞	五	加藤	五
瓜谷	一	松田	二
三泰	四二	三井	一〇
三菱	一五		

次に豆油は賣買總出來高十三萬五千箱、受渡高七千箱、受渡標準値段十三圓三十錢、受渡歩合五分二厘弱にして前月限に比し、賣買總出來高では一萬一千五百箱減、受渡高では六千箱減、と何れも減少を示し、受渡標準値段は二圓五十錢方の安値であった、尚公定相場は最高十七圓十錢、最低十二圓七十五錢でこの開き四圓三十五錢である、受渡の手口を示めせば左の如し（單位百箱）

▲渡方

同聚厚	五	乾聚和	五
恒昇	五	天和成	一五

▲受方

義順生	一〇	東記	二〇
三井	一〇	昇源	五
聚成祥	二〇	日清	三五
三菱	一〇		

滿洲がゴタつく間 上海は駄目
服部鮮銀上海支店長談

朝鮮銀行上海支店長服部岱三氏、同青島支店長齋藤茂一郎氏は共に京城本社において開催された支店長會議に出席中であったが、十五日出帆奉天丸で夫々歸任した、船中服部氏は語る

七日から五日間、滿洲國の成立による本銀行の將來の事や細い事務の打合せがあったのだ、上海の本銀行の如きも滿洲がゴタついてゐる間は駄目だ、今後は益々非道くなると覺悟してゐる以後の如きも殆んど七割位しか動いてゐないし、少しは捌けてゐた滿洲向けも關税の關係ですっかり駄目になったので、どうしても上海在流のものにとってはよく覺悟を決めて考へなければならない時期だと思ふ

爲替銀行團が 爲替安定に乘出す
政府に近く働きかく

【東京十五日發】正金、三井、三菱、第一、臺銀、鮮銀等の爲替銀行團は爲替問題に對する政府日銀當局の放任政策は爲替相場を崩し惹いては物價の急騰を招き國民生活を攪亂する惧れありとなし、愈々積極的に爲替安定策に乘出す事となり經濟調査會の審議を待ち政府に對し之が建議或は協定乃至は聲明を行ふ筈

朝鮮に大日本 麥酒工場建設

【京城十五日發】大日本麥酒は馬越社長の來鮮により愈々永登浦に工場を建設することに決定したが、最初は一ケ年十萬箱見當の設備を爲し將來朝鮮及び滿洲を商圏區域とする年産三十萬箱以上の工場に擴張する豫定である、原料は總督府の斡旋で北鮮産のホップを主とし内地工場で加工したモルトを從とし、包裝用箱並に壜は内地工場で製造したものを使用することになってゐる

大連積出貨物の領事查證
天津でも違反

【天津十五日發】天津に輸入される邦商扱ひの大連積出し貨物に對し支那側が勝手に領事查證を爲してゐるのは明かに查證條令違反で天津日本商業會議所は總領事館に抗議方陳情した、總領事館では此種の違反は他の地方にも行はれてゐるらしいので地方的問題に非ずとなし公使館を通じ南京政府に對し正式交渉方打電した

蓋平の柞蠶製糸 當局救濟に力む
辛縣長より改めて 實業廳に借款請願

蓋平地方に於ける柞蠶は毎年平均三十萬斤に達し製糸業と共に同地産業中重要の地位を占むるものであるが累年の不況と殊に事變の影響を受け金融極度に逼迫し製糸者の如きは從前の七十有餘戸中僅に十七八戸に激減したが本年に入りて

現在 又二三戸となり誠に悲慘なる狀態である同縣に於ては地方産業の振興上現在の實狀を看過し得ず之が救濟方に關しては久しく考究腐心中にして曩に開催せる自治委員會第五十一次會に於ても特に斯業の振興に關し附議しその結果奉天省實業廳に對し製糸業者の復活に必要なる資金借款方を請願したが未だ實現に至らず一方斯業者は縣商務會に對し速かに辦法を講ぜられたしと迫り正に同縣商民の死活問題として一般に憂慮されて居た、傍商務會長は辛縣長と協議し如何なる方法に依るも是非とも現在の

窮狀 を打開せざるべからずとして改めて縣長の名に於て實業廳に至急借款認可方請願する所あったといはれ近く借款を得斯業の復活となり製糸工業の盛大を呈するも近きに在りとして一般に期待顧望其の日を待って居る【大石橋】

鮮農のため 指導機關を設置
東亞勸業を中心とし

鮮農の保護救濟に就ては朝鮮總督府をはじめ關東廳、關東軍司令部領事館等に於て種々考究されつゝあるが、田中總督府外事課長の新京訪問の際各關係者に於て意見の交換を遂げた結果、東亞勸業公司を中心に鮮農の金融を圓滑にすると共に常設の指導機關設置に決定した【奉天電話】

中央市場改組 大詰劇を觀る （上）
負けるが勝ち

大連中央卸賣市場の改組問題がヤットのことで圓滿に解決した、何分四代の市長をさんざん手古摺らし市政の癌とまでいはれてきた問題とて、手打ちするまでには隨分と氣骨が折れたらう、この機會に改組劇大詰の概略をブチまけて關係方面の心勢を多とすると共に聊か批評を加へてみやう。

◇

市營單一制の小川案が市會の委員會でこづき廻され出した頃から早くも、これは難産だわい、市會は曲りなりにも通ってもあとがかくごたつかうといふことがハッキリ感ぜられた、といふのは明ろい政治をモットーとする小川市長は市場問題についても、道理と誠意の向ふところ卸賣人もついて來ざるを得ぬといふ持前の自信が強かったゞけに、原案をさらけ出して駈引の餘地を殘さぬのみか、事前に業者と膝つき合せてぢっくり說き、場合によっては煽てたり脅かしたりして丸めるといふ方面の用意を多分に缺いたからだ、それから市會や委員會における市理事者の說明應酬振りが一勢で業者に内兜を見すかされたのもまづかった、尤も共にその大半はこの問題につき市長にカッチリした女房役がついてゐなかったからだ。

◇

案の定、當面した補償金協定といふお難はなかなか重い、もともと相手は利害關係に敏感な商賣人で而も多年總れて感情や意地を張ってゐる問題だから一筋繩ではゆかぬ、脱退組にしろ殘留組にしろ市當局が何と申し入れやうが要領を得させず頰かぶり戰術で白っぱくれてゐるから始末が惡い、そして腹のなかでは

十月一日からの改組だぜ、小川さんは市會で十二萬圓なら纏める自信があると公言したぜ、が待てよ、俺達が揃ってよろしう御座いますと補償金を協定しないうちに場外取引禁止令が出たらお目にかゝらう

とせゝら笑ってゐたに違ひない。

◇

そのうちに實施豫定期日の十月一日も過ぎてしまった。

◇

こうなるとどうひいき目に見ても市の方が旗色が惡い、脱退組の言分に引きずられる事になる、今や岡野助役も初めて熱心に立廻り大内市會議長も斡旋の勞を採ったそして結局これならばと落着いた申合せが

總額十二萬圓は動かすわけにゆかぬが市長が市會で裁量を一任された權限により、極く最近までの三ケ年間における卸賣人の取引高と二分利益の還元により計算して脱退組に四萬五千圓を與へる、それから理由をたてゝ脱退組のみに内地物全部につき一割の市手數料中出荷奬勵金として二分を歩戻す

といふのだ、むろん市當局は苦慮したに違ひないが已むを得ぬ政治的解決として結局受入れるほかなかった、脱退組が内々、我勝てりとほくそえんだのはいふまでもなかろう。

◇

山は見えた、今度は殘留組だ、初め市理事者は事面倒だからいつそのこと協定せず、拔打に勵令を出して買って引ずってゆかうと考へたらしい、併し流石に小川市長は「それはいかぬ、極力納得するやう話をつけねばならぬ、それでも諒解してくれぬ時、初めて寶刀を拔いてもおそくない」といふので折衝に移った、勿論その結果は初め小川原案に計上されてゐた殘留組の補償金を何時の間にか減らされ、一方脱退組のみ内地物につき出荷奬勵を認めてゐるのだから例の如く硬化した、そして山東物の話などはテンデ問題にしなかった、ところがどうだ、一應決裂して中二日とたゝぬ昨日アッサリ應諾し、各個人に内示された補償金を下さる好々と波瀾かに幕が下りたのは喜ばしい、何がさうさせたか、市が強腰したわけでは全然ない、たゞ勵令が愈々けふ發令されるといふことが彼等に分ったからだ。

◇

以上は大體の經過で、洗ってみると市は一應苦杯を呑んだやうに思はれるであらう、併し事實は半面において負けて勝つといふ苦心を秘められてゐるやうだ、また解決要件も必ずしもさう無理をしてゐないやうだ、そこで次回にはこれらの觀察を少し述べて、更生した中央市場の平和と繁榮を祈らう

市場脱退組より 協定覺書を提出
殘留組も十七日提出

大揉めに揉めた大連中央卸賣市場の市營單一制も漸く當業者側との妥協も圓滿に解決しけふ十五日勵令の發布も見たが、市當局との覺書に調印中であった日本側は全部の押捺を終り之れまた十五日午前十時半滿部章太郎から小川市長の手許まで提出した、滿洲人側も組合員の調印を求め中であるから十七日中には提出を見るべく、斯くて市政の癌と云はれた卸賣市場も萬全の準備を整へ十一月一日の施行期まで陣容も整へるであらう

開原驛發送貨物

九月中に於ける開原驛の各地向發送特産數量は一萬六千百一噸にして前年同期の三萬六百二十一噸に比し一萬四千五百二十の減少を示した、發送内譯左の如し（單位〇）

大豆	七三五〇	高粱	四六六〇
包米	三四五〇	粟	三三九
米	一一四	籾	一一九
其他	六六		

兩副會頭 正式認可

關東廳に認可申請中であった大連商工會議所の副會頭築島信司、瓜谷長造兩氏の就任に關し十五日朝大連民政署を通じ十三日附を以て正式認可の指令があった

低利債借換 最近續出

【大阪十五日發】大阪市が假入金五千萬圓の内期限到來の一千二百六十餘萬圓を五年位の短期五分利債に借替へんとする内交渉は目下順調に進捗中である、又東電社債四千萬圓は擔保附六分期限五年にて借替決定するなど低利債の成立が續出してゐる

紐育株式 俄然急騰

【ニューヨーク十四日發】先頃來軟調を呈してゐた株式市場は本日俄然目醒ましき昂騰を演じ一弗乃至七弗方の暴騰となりスチール株は四弗高の三十八弗丁度となった諸株賣買出來高二百三十萬株であった

紐育株式昂騰 買人氣

【ニューヨーク十四日發】ニューヨーク株式市場は猛烈な買人氣に午前の飛躍的値上り其の後低落せず主要株分散高乃至六弗方の昂騰に引け、スチール四弗高（三十八弗）アナゴンダ一弗八分の一高（十弗二分の一）強調、原因は

一、事業界の好ニュース
一、ニューヨーク聯邦準備銀行の公定割引歩合が引き下げられんとの報道であった

米綿市況

【ニューヨーク十四日發】米綿は前場一五ポイント値上りを見せたが投賣物出で引値は六乃至一〇ポイント高邦貨四十錢高となった

東京爲替午後保合

【東京十四日發】過去一週間對米二十三弗の二分の一賣四分の三買對英一志四片八分の三賣十六分の九買と釘付けになってゐた爲替相場は十四日午後に至り上海米日クロス寄付二十三弗四十六仙と午前引値より三仙安となり、その後四十四仙とヂリ安の報と關西筋には棉の手當ありしため軟調に轉じ、午後寄付は對外二十三弗二分の一賣八分の五乃至四分の三買、對英一志四片八分の三賣二分の一買と一志四片十六分の九乃至八分の五、對米は廿三弗十六分の七と寄付に比し各一ポイント程落ちていった尚商内は漸次突き込み結局對米は廿三弗四分の一で一月物の出會ひがあった

米日小安

【ニューヨーク十四日發】米日爲替二十三弗六十仙で六仙安引際氣配ボンヤリ

大連精糧決算
當期三分配當

大連精糧會社（資本金百萬圓四分の一拂込）は九月末締切り本年度下半期決算を終ったが當期は純益金七千五百餘圓を計上し前期繰越損金二千九百餘圓を差引一株につき十五錢卽ち年三分の配當を行ふことに内定した、同社は第二期第三期に亘り朝鮮米の思惑で巨額な損失を蒙り約十三萬圓の缺損金を計上するに至ったが、内部の大整理を行ひ毎期の利益金を以て埋立て遂に最初の配當を行ひ得るに至ったものであるが、當期利益金處分案を示せば左の如し（單位圓）

▲當期純益金七、五一〇（内處分）▲前期繰越損失金補塡二、九六七▲法定積立金五〇〇▲株主配當金（年三分）三、〇〇〇▲別途積立金五〇〇▲後期繰越金四二

古田鮮銀支店長

京城本店の支店長會議に出席中であった鮮銀大連支店長古田慶三郎氏は十五日午後七時四十分着列車で歸連すると

黄塵

◇…大連市の懸案であった中央卸賣市場改善問題も四年間揉みに揉んだ末ようやく市營單一制に決定解決をみた。

◇…中央市場は何としても大連市の重要な臺所であるが從來一部卸賣商の壟斷に任せ中間搾取を專らにした嫌ひがあった。

◇…今後は市の經營宜しきを得て市の大臺所から市民の臺所へ經濟的な分配が行はるべく實質的な改善を望んで止まない。

◇…大正八年秋創立以來第一期配當を行ったきりで其後引續き缺損續きであった大連精糧會社は當期に至りようやく配當を復活した。

◇…同社は第二期第三期に亘り朝鮮米の思惑で失敗し十數萬圓の負債を生じたのであるが其後内部刷新を行ひ拮据經營の結果、負債を皆濟まし今日あるを得たのだ。

◇…滿洲には同社と殆ど同じ樣な狀態にありながら依然として無自覺な經營を續け解散も出來ず更生も出來ないといふ會社が多い、之等は以て他山の石となすべきであらう。

市況（十五日）

特産 外商の轉賣に 大豆暴落

今朝の定期は大豆は當限外商の轉賣で慘落し豆粕は不申豆油、高粱もまた大豆安に伴れて共に低落を廻った

◇定期前場（銀建）

▲大豆（暴落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四百六十八車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（出來不申）

▲豆油（低落）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五千五百箱

▲高粱（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 十一車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五二六〇	五二一〇
出來高	三十車	
普通大豆（袋物）	五一〇〇	五〇一〇
出來高	五車	
豆粕	一六〇〇	一五九五
出來高	一萬八千枚	
豆油	一三一〇	一三一〇
出來高	一千箱	
高粱（出來不申）		
包米（出來不申）		

定期喰合高（十四日）

		前日對比增減
大豆	四一五一車	一四車
高粱	一〇三七車	七車
豆粕	一四九千枚	—
豆油	四五五百箱	—

豆粕生産高

十五日	七、〇〇〇枚
十六日	八、〇〇〇枚
十七日	一〇、〇〇〇枚

豆

今朝大豆は當限に賣物を出し百八十八車の轉賣が出たので一氣に瓦落して二十二錢方の慘落を示し▲他限も相伴って十錢乃至八錢方の崩落を示し四百六十八車の出來高をみた▲豆粕は依然として買氣なく不申、豆油、高粱は何れも大豆安を移して低落商狀を示した▲缺斤粕の措置については輸出業者が大連粕の信用確保のため輸出せざることになった▲實に英斷的の緊急措置である、こうなれば内地側も安んじて宜いだらう

錢鈔 材料薄で 保合閑散

海外情報は倫敦銀塊現物先物共十六分の一安紐育銀塊同事孟買十六分の一安米英クロス同事米支十六分の一安米日爲替同事滬申七十五兩二〇〇滙倒七十二兩一二五大洋九十四圓九十錢上海標金は七百三十二兩五と同事神戸日米爲替も第三回共二十三弗二分の一と同事な

◇定期前場（單位錢）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銀

前日後場は材料薄でマバラ強人氣で氣配かりを示したが今朝倫敦銀塊十六分の一安爲替保合さ材料依然として平凡な入れ鈔票は保合により僅か六七十錢巾の往來で無味閑散の市況であった▲來年度豫算二十四億の數字を見れば爲替の先安は必然的と考へられるが米大統領の選擧も逆睹すべからざる形勢にあり▲若し民主黨が勝を占むれば日米關係も好轉し爲替の上にも好影響を齎らすとの見方もあり▲更に日露滿の親善傾向も爲替の強材料ではないかとみる向もあり一般にますます氣迷ひ濃厚である▲いづれにせよ問題の正體がハッキリするのは來月からだ二日間の休日に冷靜に問題を判斷することだ

株

けふ北濱定期は諸株共小一圓高東新も一圓搦み高と小戻りを入れ▲當市もこれにつれて五品新豆共四五十錢高と引締り氣配稍堅りとなった▲内地はけふ綿糸の小戻りと米國高が好感したものと思はれるが更に日露滿の親善說等が傳へられてゐるからこれも株式にとっては強材料視せられることになるかも知れない▲未だ一般に氣迷ひを免れず積極的の出動は手控へられてゐるが相場自體は可なり鍛錬が出來たらしい氣味である

糸

米棉情報は初めリヴアプールよりの情報が良いのと株高につれ強硬であったがその後利喰ひに押されて幾分引緩んだとあり▲現物十ポイント高先六七高を示し米日は同事な入れ大阪三品は各限一圓乃至一圓七八十錢高と引締ったが當市は小口買物の外一般に見送り勝であった▲麻袋は産地休會で情報なきも當市はマバラの小口投げ物ある模樣で依然としてヂリ安商狀を辿った

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百九十一萬圓　出來高（銀對金）一九萬圓（銀對洋）一萬五千圓

株式

內地株小反撥 當市强保合

北濱定期の前場寄は大株三十錢高大新七九十錢高鐘紡三十錢高鐘新二圓十錢高と小戻り東京短期の東新も一圓搦高を入れ當市の五品は定期三十錢高延は二四十錢高新五十錢高錢鈔同事に引け東新は一圓高に引けた

◇定期前場（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇鞘取引 代行 二一五（安取）八八

滿鐵株（保合）

▲東短前場 滿鐵新株 三十八圓十錢
▲大阪現物 滿鐵舊株 五十一圓三十錢

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	代渡	步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式出來高（十四日）

定期	四〇〇枚
延	四九〇枚
羅	三〇〇枚
合	二〇〇枚
早	五六〇枚
計	九〇〇枚
渡額	六五、七四〇圓

商品

麻袋ヂリ安 綿糸璉り

●綿糸 米棉現物十ポイント高先限六、七ポイント安大阪三品は同一圓高先限一圓七、八十錢高と寄付き引けは四、五十錢安と反りに引けす當市は小口新規買物ありたるも見送り勝ちである

●麻袋 産地情報は市場休會にて閑氣配米日六安地場鈔票引緩り商狀なるも當市は依然戰慄の賣物が引續き小口投げ物有る模樣にて氣配はぢり安歩調を辿ってゐる現物先限共三十五錢四厘三十五錢二厘見當

銘柄	約定期	値段	個數
福助	三月限	一六〇	三〇
同	三月限	一六四五	一〇

出來高 四萬梱

上海爲替情報

【上海十五日發】乘替網買屋より三兩六匁にて大したこともなきも米國の諸物價一齊反騰したるため標金源茂永、源享賣り人氣緩くアト薄商内にて稍の動きに左右され小市往來、弗は外銀筋安値に買氣あ

市場電報

銀塊及爲替（十五日）

倫敦銀塊	一七片十六分十一
同 先物	一七片十六分十三
紐育銀塊	二七仙八分一
孟買銀塊	五十留比十六分十三
スチール	三八弗〇分〇
アナコンダ	一〇弗二分一
英米爲替	三弗四仙四分一
米日爲替	二三弗六〇仙
米支爲替	二〇弗十六分七

神戸日米

第一回	二三弗二分一
第二回	二三弗二分一
第三回	二三弗二分一

棉花

●米棉

現物	六仙五五
十二月	六仙四七
一月	六仙五三
三月	六仙六三
五月	六仙七一
七月	六仙七九
十月	六仙四〇

●印棉 ベンゴール ブローチ オムラ

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
（短期）大新 東新	[illegible]	[illegible]
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株 ▲第一回	[illegible]	[illegible]
東新 ▲第二回	[illegible]	[illegible]

銘柄	當	中	先
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（短期）東新 滿鐵新：寄値 引値 高値 安値 [illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

神戸期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限	前場寄	前場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

限	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限	前一節	前二節
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

鑵筋直積　青筋直積　爲替相場 [illegible]

奥地市況

錢鈔

奉天現物	[illegible]	[illegible]
奉天先物	[illegible]	[illegible]
大洋票定期	[illegible]	[illegible]
開原（大洋）現物	[illegible]	[illegible]
同 先限	[illegible]	[illegible]
安東鎭平銀 現物	[illegible]	[illegible]
同 先限	[illegible]	[illegible]
哈爾濱（大洋）現物	[illegible]	[illegible]

特産

▲大豆

	寄	値	大引
哈爾濱 十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	寄	値	大引
哈爾濱 十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地特産發送高

▲開原 大豆 一三車　高粱 一三車　豆粕 一四車　雜穀 五車
▲四平街 大豆 一車　高粱 一四車　豆粕 一車　雜穀 五車
▲公主嶺 大豆 六車　高粱 八車　豆粕 一車　雜穀 五車
▲長春 大豆 六六車　高粱 一車　豆粕 八車　雜穀 五八車

大連埠頭到着高

大豆 三四車　高粱 三車　豆粕 [illegible]　雜穀 七車

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	一志五片十六分三
紐育向電賣（金百圓）	二十三弗八分一
上海向電賣（同）	弗兩四〇
同 賣（銀百圓）	[illegible]
日本向電賣（同）	六圓〇〇
同 支拂賣（同）	六圓〇〇

手形交換高（十五日）

銀	九〇枚	一三〇、〇三〇圓
金	一四五枚	一〇、七一五圓

上海標金

寄値	七三二兩六
高値	七三九兩八
安値	七三二兩三
止値	七三六兩六

氣配 …る中央銀行正金銀行の賣氣あるため一頃弱含み圓は臺灣銀行正金七十七丁賣金あり濟通銀行はその値買手なるも銀行間の商內出來ず一般は七十七兩四分一賣唱へ當地滿豐銀行は紐育にて銀の近物を買付けたと傳へられしため近物緩り

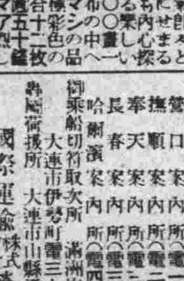
滿洲興信公所
ころばぬさきのつゑ
滿洲興信業の始祖
調查　日報　統計
大連市駿河町　電話四七六六番

和洋紙・文房具・諸帳簿・印刷物　卸商
水田洋行紙店
大連市伊勢町六二（浪速町通）　電話四〇八九番

専門 科器泌尿 皮膚梅毒
入院の應需
重富醫院
大連西通・常盤橋・西廣場中間
電話七二五八番

思い切り よく貸す
シチヤ
若狹町の 博多屋
大正通南側 電話八七一六七

貸出勉強・保管確實
信用第一
質
大連市磐城町八九（西通筋角）
博多屋本店質部
電話四四五三番



男も女も 紙幣形
ぬれ烏
天美堂

専門 病性
仁壽堂醫院
電話8599番
大連市西廣場岩代町入七町目

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪）行 每偶數日午前十時出帆
天津行　上海行　橫濱行
今治直行
大阪商船株式會社大連支店 電話四一七三番

國際運輸株式會社營業課
日清汽船大連出帆
上海行　天津行
代理店 大阪商船株式會社大連支店

日本郵船出帆
國際運輸株式會社營業課

近海郵船大連出帆
天津行　青島上海行　名古屋・大阪・橫濱行

大連汽船出帆
天津行　上海行　安東行　營口行
大連汽船株式會社
專屬荷扱所 大連港埠頭 溝山兄弟商會
永和公司

朝鮮郵船大連出帆
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所

島谷汽船大連出帆
北海道行　朝鮮北陸行
代理店 大三商會
ジャパンツーリストビューロー

阿波共同汽船
芝罘、威海衛、青島行　天津行　仁川、鎭南浦行　青島行
阿波國共同汽船株式會社大連支店

松浦汽船大連出帆
宇品行　門司行　今治行
松浦汽船株式會社 丸二商會
ジャパンツーリストビューロー

滿洲日報

發行人 濱本 印刷人 本村 發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓三十錢
廣告 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢

三矢協定近く撤廢か
滿洲國と朝鮮總督府との間に折衝最近頓に進捗

……が準備を進めてゐたがその具體案なり朝鮮總督府田中外事課長は鮮農指導機關設置の懸案を解決し來長せる機に途中奉天にて三矢協定撤廢に關する重要打合せをなし十三日外交部で神吉政務司長と會見重要なる打合せをなした、その結果三矢協定が撤廢せられるのも明春迄には實現されるであらうとみられるにいたつた【新京電話】

在滿鮮農保護策に朝鮮總督府案
長春に派遣員事務所

豫算には農業指導員技術員、金融機關學校、醫療機關等に關しても考慮して要求する三、移民問題は軍部や拓務省、外務省においては武裝移民を行つてゐるが、鮮農は何といつても滿洲開發にはなくてはならぬものであるから總督府としてもこの際移民的な方針をとらればならぬ、然し大移民計畫をなすかどうかは未だ決定せず、差當り避難鮮農の處置をなし鮮農が安全に農耕に從事し得られるやう中間部落を造りあくまで安全第一主義を以て臨む【新京電話】

無い袖を振ても對滿援助に邁進
一昨日奉天に到着した石井陸軍參與官談

……が石井參與官は語る
余は陸軍大臣の命により滿洲の狀況特に現狀の視察に派遣され……政情關係特に豫算問題の折衝があるので本月中に是非歸京せねばならぬ從つて在滿日數が少いため奉天、新京、大連の主要都市だけを巡訪し先輩各位の御指導に預りたい

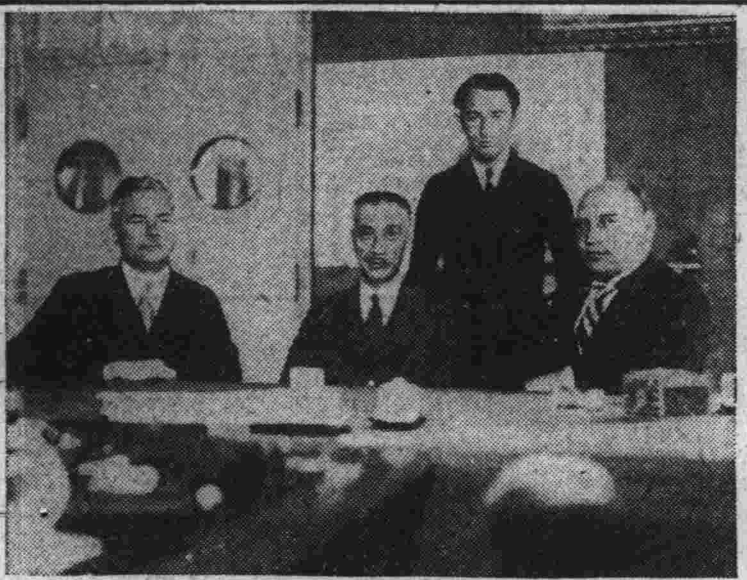
希望で ある、第一線の勞苦を親しく慰問し又奥地の實狀を視察し得ないのは甚だ遺憾であるが又止むを得ない、關東軍將兵の功勞は畏れ多くも本庄將軍に賜りし勅語にも拜承する通りで國民として感謝感激に堪へない、又在滿同胞の熱烈な御後援は聞くだにも涙ぐましいものである、出でては彈雨の間に身を曝される警察官、滿鐵社員、入りては慰問救恤に盡力されてゐる各位、各種團體などの努力は實に涙ぐましいものであると思つてゐる、余は昔數年間滿洲各地を彷徨したことがあり舊軍閥の暴戾非道を親しく體驗し切齒扼腕したものである、今陸軍參與官として王道政治、民族協和を理想とする新興國を訪問する機會を得て治政その緒に就きつゝあるを見て感慨無量のものがある、その歷然たる事實は何人も

何國も 認めぬ譯には行かぬ

……ものであらう、滿洲問題は我國の承認により既に解決し今後に殘された問題ありとすればそれは新國家をその理想の如く發達せしむることである、我國は確乎不拔の信念の下に既定方針を固く持して正々堂々と邁進するのみで武藤全權が嘗つて聲明したやうに苟くもこれを阻むものがあらば破邪顯正の利劍を頭上に加へるのみである、滿洲國としては治安維持問題、對露問題、產業開發問題、對支、對露問題等内外共に重要な問題があるが併しその何れも皆順調に進展してゐるのだから同國の將來は刮目して待つべきものがある、昭和八年度の陸軍豫算は滿洲國内の治安維持を目度となし在滿警備の充實緊急を要する人員資財の整備並びに必要なる諸制度の改正等時局に即した國軍警備の改善に要すべき點に應急處置をなすため相當額を要求してゐるが政黨その他各方面とも充分諒解してゐる、この財源として公債增税について

當局に 於ては現に愼重な研究をなしてゐるが何れにせよ我國民は殊に滿洲問題に關する限り擧國一致無い袖も振るだけの意氣に燃えてゐる、私は十五日武藤全權、小磯參謀長等に引渡しの上種々懇談する豫定である

なほ石井參與官は奉天に三日滯在長春に赴き廿日頃大連に向ひ歸途は朝鮮經由三十日歸京のはずである【奉天電話】



ス勞農大使館參事官 きのふ本社を訪問

過般來連、目下ソウエート領事館に滯在中の蘇聯駐日大使館參事官イワン、スピリワネツク氏は十五日駐連領事アメンニ氏と同道林滿鐵總裁訪問の歸途本社に立寄り松山本社長と暫時會談諸種の所見を披瀝した同氏は尚は兩三日滯在歸東の豫定であると【寫眞は向つて右スピリワネツク氏、中央通譯、左メンニ氏】

松岡代表等に謁を賜ふ
更に各大使を召さる

【東京十五日發】陛下には聯盟總會帝國代表として二十一日ジユネーヴに出發の松岡洋右氏及同地に出張のトルコ大使吉田伊三郎氏並に今般賜暇歸朝の駐露大使廣田弘毅氏の三氏に對し來る十八日午前十一時謁を賜り更に正午右三氏並に内田外相、出淵駐米大使、松田道一、田中都吉、永井松三各大使をも召され御陪食を賜る旨十五日御沙汰あつた

政友會近畿大會
きのふ和歌山で開く

【和歌山十五日發】政友會近畿大會十五日午後一時市公會堂で開催本部より鈴木總裁始め望月前田前閣僚、加藤顧問、濱田總務その他近畿所屬貴衆兩院議員地方黨員五千餘名出席宣言決議可決後萬雷の如き拍手の中に總裁登壇國難匡救に處する黨の所信を宣明すると共に聯盟に對する帝國の態度に言及大いに國防警備充實を強調次いで望月氏の挨拶濱田總務の演説あり盛會裡に午後三時散會した

決議

滿洲國承認を契機として東亞對策の確立を期す

治安維持確保のため中央清鄕委員會組織
滿洲國政府の最高機關

各地に出沒しつゝあつた匪賊團は農作物の收穫によりその據所を失ひ加ふるに寒氣に向ふためますく窮乏の狀態にあるのでこの機に乘じ滿洲國政府では治安維持の完全なる確保を圖るため近く國務總理を會長とする中央委員會を組織し治安維持の最高政策に係る事項、地方政治機關の指導、財政の處理、治安維持關係事項等の審案研究審査に從事するもので中央清鄕委員會と稱し國務總理を會長とし各部總長並に總務廳長を委員とし更に軍政部總長を幹事長に各部次長、司長を幹事に任命、毎週一回宛國務院において委員會及び幹事會を開催、治安維持の審議を行ふ筈【新京電話】

鈴木總裁演說

【東京十五日發】鈴木政友會總裁は十五日の近畿大會演説に於て滿洲問題及びリツトン報告書問題に就き左の如く述べた

◇…滿洲問題に對する我國の主義方針は終始一貫正義公道に基く一定不動の信念を以て進んでゐる今後も何等之に變化ある可き筈はない

◇…リツトン報告の如き中外齊しく之に就いて衝動を受けてゐるやうだ、元來東洋の事情並に日滿關係の沿革等に殆ど智識を缺ぐ一行が半歲に亘つての調査の勞は多とするが惜しい哉その調査の結果は全く問題解決の關鍵となる可き内面の眞諦に達してをらず事實の調査に大なる錯誤がある殊に九月十八日事變の觀察の如き滿洲國獨立の動機及び經過の如き許す可らざる偏頗の解見であるリツトン報告は實に東洋國民に對する不信であり侮辱である

◇…國際聯盟がリツトン報告書を基礎として解決策を論議するとは思へないが假令聯盟が如何なる態度をとるとも我國の確然たる方針は微動だもしない

考査部新設勅令案
樞府側に異論起る
委員會成行注目さる

【東京十五日發】樞府では考査部新設に伴ふ外務省官制中改正勅令案を十五日金子子を委員長とする九名の審査委員に附託したが樞府側議論の中心は考査部の構成即ち官制の内容を檢討するに外務省の參謀本部と稱するも充分これが機能を發揮し得るとは思はれず實質的には一局增したに過ぎず斯る機關は別に一部を設けずとも單に若干の職員を增せば事足り況んや部長に但書を適用し親任官たる大使を部長たらしめ更に次長（勅任）を置くことは極度の經費節減を要する折柄不盾も甚だしく外務省は現に特命全權たる松田氏を條約局長とし更に大使の考査部長を設置するは大いに考慮すべきだと主張してゐる向きも相當多いから近く開かれる委員會でもこの點議論起り或は骨子とも云ふべき但書の削除論も出る模樣であり委員會の成行は非常に注目さる

樞府精査委員
委員長に金子子

【東京十五日發】樞府は外務省考査部設置に伴ふ官制改正勅令案は重要案件なるに依り倉富議長は金子子を委員長とする左記九名の精査委員を指名附託した

委員長 金子堅太郎子

委員 荒井賢太郎、河合操、鎌田榮吉、石井菊次郎子、原嘉道、窪田靜太郎、栗野愼一郎子、元田肇

政友會思想對策
委員會を開く

【東京十五日發】十五日の政友會思想對策特別委員會は富山縣下小學校教員間に左傾思想蔓延し毎日數名づゝの教員が檢擧されて居り茨城縣下に在つては大檢擧後極右思想が一層反動的に高調されんとする模樣あり又北海道地方に於ては大水害内作に漸次或種思想的策動が行はれてゐるに鑑み當局に對し全國的な嚴重思想取締を要求することに決した

樞府顧問補缺
上山氏等が有力候補

【東京十五日發】樞密顧問官二名の補缺銓衡につき政府と樞府の間に交涉中だが、有力候補として山之内一次、上山滿之進、小松謙次郎氏等が擧げられてゐるがこの中より任命する筈で柴田翰長が十八日鎌里より歸京後更に二上樞密院書記官長と交涉の上月末迄に決定發令の筈である

水野氏首相訪問

【東京十五日發】水野鍊太郎氏は十五日午前十一時官邸に齋藤首相を訪ひ樞府顧問官補充問題に就き懇談十一時半辭去した

蔣一派の反動化
阿片公賣を近く斷行

【漢口十四日發】確聞するに去る八月以來蔣介石の命により表面上閉鎖の形にあつた武漢全市百餘軒の阿片館は數日中に一齊に開館することになり重大問題として久しく可否を論議されてゐた阿片公賣が愈々實際に實現される事になつた、これは莫大な赤字に惱む省財政の緊急補塡策であるが蔣介石腹心の陳市長、吳公安局長等の建議により各方面の猛烈な反對運動にも拘らず斷行されるに至つたもので目下内外の注視の的となつてゐる蔣一派のフアツショ化の一顯現として時節柄から重視さる

汪精衛獨逸へ
二十二日上海發

【上海特電十五日發】目下當地に入院中の汪精衛の進退については……

海相官邸の參議官會議

【東京十五日發】海軍では十五日午前十時海相官邸に軍事參議官の參集を請ひ加藤、安保、大角、山本、谷口の各大將省部側より伏見軍令部長宮殿下、岡田海相、藤田次官、高橋次長關係者出席軍務局長より

一、軍縮會議その後の經過

一、リツトン報告書に對する政府並に軍部の態度

を詳細說明し種々諒解を求め懇談的に意見を交換午後一時過ぎ散會した

四川の戰局形勢混沌
劉軍重慶に迫る

【漢口十五日發】順慶、瀘南の線で激戰中の劉文輝の本路軍は一時西北方に退却したが邊防軍の增援により盛返し十四日瀘南、順慶の線を占領し西路軍もまた嘉定を占領し同地に軍を集結しつゝあり東西より重慶に迫らんとしつゝあり爲めに重慶は大動搖を來し特別戒嚴令が布かれた、四川の内爭は愈々混沌化し和平解決絕望と見らる

……種々取沙汰されてゐるが、この三日來病氣療養のため本月二十二日ドイツに出發するに決定し、旅券船室の準備さへ爲しつゝあると傳へられてゐる

西藏軍虛を衝く

【北平十五日發】西安來電、金沙江一帶で西藏軍と對峙中の劉文輝軍は四川内部の戰局險惡化に後退を開始し目下甘孜に集中を終り劉湘軍に對する部署に就き待機中である一方達賴喇嘛は去る十日拉薩に軍事會議を開催四川の内亂に乘じ一擧進擊を決したこれに對し劉文輝は金沙江沿岸にある青海軍及び武裝民團をして西藏軍進出を防禦せしめんとしてゐる

劉文輝の積極攻勢

【重慶十四日發】劉文輝は資中を中心に北路は陳鴻文中路は何仲賢南路は張世煥に指揮させ積極的攻勢の姿勢を執り、南路前鋒既に重慶を距る四、五十里に迫つてゐる劉文輝は軍費四百萬元調達に國賓として民衆の反對を押切り徵稅を開始した、そのため楊森、田頌堯、鄧錫侯、劉存厚等は連名で劉文輝の主戰的態度を詰つた宣言を發し中央の停戰要求を勝塗してゐるが大體右將領連絡を執り近く大規模の衝突あらん

生地獄
劉軍の暴虐
山東戰局惡化

【濰縣十五日發】掖縣を脫出した者の談に依れば劉珍年は住民の逃走を許さず冬營準備のため衣類食糧を……

十九ケ國委員會構成の一部變更
非常任理事國改選で

【ジユネーヴ十四日發】通常聯盟總會非常任理事國ポーランド、ペルー、ユーゴースラヴイアの滿期改選結果、ポーランド再選、メキシコ、チエツコが新に非常任理事國に當選した結果日支紛爭處理の十九國委員の構成に一部變更を見るに至つた

◀委員長　イイマンス（ベルギー）

◀理事會十二國　英本國、フランス、イタリー、ドイツ、スペイン、パナマ、アイルランド、グアテマラ、ノルウエー、ポーランド、メキシコ、チエツコスロヴアキヤ

◀選擧による六ケ國　スイス、コロンビア、ポルトガル、ハンガリー、スエーデン、トルコ

軍備五割減を說く
ボーラ外交委員長
銀問題國際會議提唱

【ビユール（アイダホ洲）十四日發】共和黨領袖上院外交委員長ボーラ氏は本日の農業家及職工業者の會合に出席銀本位復歸を主張し世界人口の大半を占むる東洋諸國民八億が三千年間行つて來たやうに銀貨幣使用を可能ならしめたい軍縮及經濟に關する二國際會議を召集することが必要である尚目下の世界の不安定を救ふためには戰債賠償金問題の解決軍備五割減、通貨擴張、金本位停止、二十八國の金復歸銀本位復歸政費節約を要する

四國會議の壽府開催に反對
ドイツ佛態度に不服

【ベルリン十四日發】四ケ國會議招請は十四日午後ベルリン駐劄英代理大使よりドイツ外相に通告されたが外相は會議地をジユネーヴにするとは反對なる旨聲明したドイツ政府は十四日午後の閣議時間を特に延長しドイツ政府が右招請拒否の結果生ずる新なる國際情勢につき外相の說明を求めた、ドイツ政府はジユネーヴ反對理由として非公式に次の如く述べてゐる

フランスが會議地としジユネーヴを固執してゐるのは飽まで軍縮會議でドイツの軍備均等要求を審議しやうとの立前に基くことは明かでロンドンその他の地ならば贊同するがジユネーヴには斷じて同意せず

會議地變更か

【パリ十五日發】ドイツが四國會議のジユネーヴ開催に反對せるためマツク英首相は佛側の情報によればドイツがあくまでジユネーヴの開催に反對ならローザンヌに變更を承諾する模樣であるからとてベルリン英大使館を通じ軍備競爭の再現を防ぐため協力されたいとドイツ政府に向ひ妥協を促すものと見られて居る

佛首相歸佛

【パリ十四日發】十二日以來渡英し四國軍縮會議準備商議に就き英首相マクドナルド氏と協議中であつたエリオ佛首相は完全に意見の一致を見たので十四日午後四時ロンドン發午後十一時パリに到着した

首都警察廳昨日事務を開始
新京の警察網完備

本年三月滿洲國成立と同時に廳令をもつて發布された周長余氏を總監とする首都警察廳はその後豫算その他の關係で開廳を延期してゐたがいよくその内容完備し十五日をもつて事務開始の運びにいたつた、しかして首都警察廳は新京は勿論市街地を含む附近一帶の治安維持に任ずるもので、爲めに長春市公安局及び縣公安局に自然解體となり市内五ケ所の分局を四ケ所の警察署と改名縣五分局を五警察署となし前の縣保衞團をそのまゝ保安總體となすことになつた、尚首都警察本廳は警務、特務、保安、司法、外事、衞生の六科に分たれ大體において人選を終つてゐるが國務院會議の決議を俟つて發表される筈【新京電話】

謝特派使節十八日入京

【東京十五日發】滿洲國特派使節謝外交總長は下關到着と共に國賓を以て遇せられ直に臨時列車に搭乘十八日午前九時二十五分東京に到着することゝなつた

日本側出迎者

【東京十五日發】謝介石氏は十八日午前九時二十五分東京驛着入京するので十五日宮内省、警視廳代表者は鐵道側と歡迎準備を打合せた特別列車は荷物、小荷物車、二等寢臺車、食堂車、一等寢臺車二輛の五輛編成で入京當日驛頭には一木宮相、内田外相、林式部長官、香坂東京府知事、永田市長が公式に出迎へ答禮使一行は宮内省差廻し自動車で帝國ホテルへ向ふ筈である

解熱鎭痛新劑

アスフェチン

かぜ・ねつ・ふしぶしの いたみに よくきく・

定價 二十錠入 金四十錢

發賣元 大連 日本壽藥會社

謝答禮使歡迎會
大學聯合會主催

【東京十五日發】滿洲國答禮使節謝外交總長の東京を機として日滿中央協會及日本各大學聯合會では二十一日午後三時半より日比谷新音樂堂に於て歡迎會を開催都下學生六千餘名參集、謝總長を迎へ永井拓相、鳩山文相、内田外相、齋藤首相等の歡迎の辭あり鮑駐日代表者、謝答禮使の挨拶あり終つて餘興に移り散會の筈である

勳章親授式

【東京十五日發】天皇陛下には御正裝を召させられ十五日午前十時宮中鳳凰の間に出御、首相及び賞勳局總裁侍立の上勳章親授式を行はせられ、引續き十時十分より南溜間で勳二等捧授式擧行された、當日發表定期敍勳中一、二等の分左の如し

授旭日大綬章
軍事參議官海軍大將　谷口尚眞
正三位勳一等功四級

敍勳一等授瑞寶章
第八師團長陸軍中將　西義一
正四位勳二等功四級

海軍少將正五位勳三等　鹽澤幸一
陸軍中將從四位勳三等功五級　林桂
外務省歐米局長正四位勳三等　松島肇
鹿兒島高等農林學校長正四位勳三等　吉村清尚
東北帝大教授正四位勳三等　加藤豐治郎
陸軍少將從四位勳三等功五級　石坂弘毅
陸軍少將正五位勳三等功四級　長谷部照俉
同　上　依田四郎
陸軍軍醫監正五位勳三等　朝倉重敏
朝鮮總督府檢事正四位勳三等　岡本至德

敍勳二等授瑞寶章（各通）

小松謙次郎氏
朝鮮旅中死去

【京城十五日發】貴族院議員小松謙次郎氏は渡邊千冬、青木信光兩子と共に十三日午後七時入城同夜金剛山探勝の途についたが本日午後二時半外金剛九龍淵に於て腦溢血のため逝去した

青木公使赴任

【東京十五日發】新任スペイン駐劄公使青木新氏は夫人同伴十五日午後一時東京發赴任の途に就いた

三海務局設置決定

滿洲國交通部では從來水運機關の不完全なため水運界の發達を促進し得ぬ狀態にあるに鑑み安東、ハルビン、營口の三ケ所に海務局を設置する事になり目下具體案を考究中であるが財政部その他關係當局との打合せもあり十一月中に具體案完成の見込みで多大の期待をかけられてゐる【新京電話】

英政府藏券賣出し

【東京十五日發】外務省着電、英國政府は十二月一日期限四分五厘附大藏證券一億四千萬磅償還の爲め二分利附大藏證券一億五千萬磅を發行し十二日賣出し卽日賣切れとなつた

改正定價發表

文學博士 上田萬年著・改正定價二圓
ローマ字で引く國語辭典
舊定價 二・二〇（送料内地・一五）
二十六字のローマ字さへ知れば假名遣の煩なく苦もなく、希望の文字が引け、しかも英譯あり、机上にはなくてならぬ辭書。

文學士 木宮泰彥著 舊定價 三・八〇（送料内地・三〇）改正定價三圓五十錢
參考日本通史
日本歷史をやゝ深く究めんとする人のために編纂せるもの、小中等學校教師諸賢の教授備考とし、また文部省檢定試驗に應ずる人々のための絕好參考書である。

大森金五郎著 改訂增補 武家時代の研究 第一卷改定二圓（舊定二・三〇）第二卷改定三圓（舊定三・三〇）
高橋俊乘著 國民日本歷史（增補）改正定價三圓（舊定價三・二〇）
露崎厚著 國民東洋地理讀本 改正定價三圓（舊定價三・三〇）

文學博士 中島力造著
倫理學說十回講義
改正定價二圓五十錢 舊定價二・八〇 送料内地・一二

文學博士 桑木嚴翼著
倫理學概說
改定二圓三十錢 舊定價二・六〇（送料内地・一二）

文學博士 芳賀矢一著
國文學史十講
改定一圓八十錢 舊定二・〇〇（送料内地・一五）

芳賀博士著書
日本文獻學
文法論、歷史物語
國語と國民性
日本漢文學史
改定各二圓五十錢 舊定各二・八〇
月雪花 改定一圓五十錢 舊定一・七〇

文博 兒島獻吉郎著
支那文學史綱
改定二圓三十錢 舊定二・六〇（送料内地・一二）

芳賀博士閱 冨山房編
現代名家書簡集
改定一圓五十錢 舊定一・八〇
内容の一部＝賴山陽、貝原益軒、藤田東湖、海舟、德富蘆花、二葉亭、伊藤博文、大山巖、久保田米僊、子規、漱石、蘇峰、鐵幹、晶子、原敬、西園寺、後藤新平、樗陰、東海散士、八郎、月尼、下田歌子、與謝野晶子など新稱する好著

野中元三郎著 口譯論語詳解 改定二・〇〇 舊定二・三〇
邨内穉夫著 通俗倫理談 改定一・〇〇 舊定一・五〇
大井冷光著 鳩のお家 改定一・〇〇 舊定一・三〇
高橋啓藏著 附入試問題集 最新代數學（受驗用參考用）改定一・七〇 舊定二・〇〇
奈良善雄・宇川久衞著 最近傾向幾何學の問題解法研究 改定一・七〇 舊定二・〇〇

圖書目錄進呈
東京神田 振替東京五〇一一番
冨山房

社說

リツトン報告書の杜撰

リツトン報告書に對する我政府の意見書も、既に草案が完了した由なるが、各方面からの報告書に對する檢討意見も追々に發表されることと思ふ。一體此報告書なるものは、研究すればする程、杜撰極まるものであることが解かる。其の最も著明なるものとして吾人の茲に指摘せんと欲する所は、第一には、委員等が前以て結論を豫定し、後から其の說明をそれに適するやうに作り上げた嫌あることである。結論といふのは、日本の主張も支那の主張も斥かず、國際聯盟の勝手に解決せんといふのである。之れは滿洲を東洋人の手から西洋人の手に奪はんとする計畫的のもので、歐米人一般の不言不語裡の心理狀態に基因するものである、或は調査委員にはかかる計畫はなかつたといふかも知れぬが、結果から見れば、吾人は斯く斷定せざるを得ない。而して斯かる計畫の下に出來上りたる報告書が調査の精神に反するは云ふまでもない。

◇

第二には故意に、日本の功績を掩ふて表はさず、又日本の行動が侵略的であるかの如き印象を讀者に刻み附けんとした事である。前者の例としては、滿鐵其他日本の滿洲に於ける經濟及び治安上の功績を不問に附してゐるのが其の主たるもので、後者の例としては、日本の滿洲に於ける特殊地位を全然抹殺し去り、滿鐵や關東州の租借期限すらも曖昧に書きなし、九月十八日の日本の軍事行動を自衛手段にあらずと、明白に斷言せるが如き是である。昨年九月十八日の我軍の行動の如きは、本紙連載中の臼田關東軍參謀の講演に見るも、誰しも支那の挑戰によるを疑ふものがない。調査團が斯樣な事情に關して、既に十分に說明されてゐたに係らず、之れを無視して、不確實な支那側の情報のみを信用したるが如きは、驚く可き盲斷といふの外なく、畢竟故意に日本を陷れんとする惡意によるものと斷ぜざるを得ない。調査報告書は此點に於ても斷じて一顧の價値ないものと云はねばならぬ。

◇

[illegible]

市場問題解決

[illegible]市長に到るまで、其間幾多の波瀾を生み、歷代の市長を惱ましたものである。小川市長就任以來鋭意之れが解決に當り、先日漸く其改組案の市會通過を見るに至つたが、補償問題に關して又もや一頓挫を來し、市長も相當難局に陷つたが、市長並に其他の努力により、當業者側も從來の行掛りを捨て、協議を進めた。其の結果、市民利益の爲めさいふ大目的の爲めに、各方面の互讓妥協を見るに至つたのである。滿洲の事情一變し、大大連の建設に進まんとする今日、さしも永い間の紛擾が解決したのは市民の爲めに慶すべきである。此上は市長の談話中にもある如く、充分に市場の機能を發揮し、大大連の市場として恥かしからぬやう百年の大計を樹てゝ、其實現の一日も早からんことを希望する。市民一般もこれを希望するに相違ない。

滿鐵系の候補も壇上に氣勢を揚ぐ
言論戰期の市議選擧

戰ひは日を逐ふて變化して行く、第一回の文書戰は漸く峠を越した、が今度は言論戰に移りいづれも堂々の陣容を整へて火花を散らしてゐる、高塚、鈴木、上原各候補は既に二回三回の政見發表を行ひ必死の論陣を張つて大衆に肉薄し前進また前進を續けてゐるが殊に目立つて來たのは滿鐵系の候補者が壇上に立ち和戰攻防の使ひ分けをなし街頭に進出して來たことである、工場の一宮、菅原兩候補はそれぞれの處女演說を同地俱樂部で行ひ

滿電の 古泉候補は天の川發電所、瓦斯の志村候補は昌光硝子でこれまた政見發表のトップを切つた、何れも相當の効果を納めてゐるが十五日午後から夜にかけての一般形勢は先づ熊本縣人會を爭ふ有馬、林田、田尻三候補は何れも苦戰に陷り鈴木候補は中川候補の勢力に漸次壓迫され防戰これ努めてゐるが一方また一宮、菅原兩候補の堅壘を誇る沙河口工場に乾坤一擲の突擊を試み蔦井候補は森川候補のためまた進和融會關係を完全に占據されその減票を沙河口工場によつて補ふべく作戰をめぐらしてゐる、矢野候補は大連醫師會を全部手中に納め更に齒科醫師會、賣藥藥劑師會、藥業組合を勢力範圍とし

破竹の 勢ひを以て大連醫院に迫り森川候補は蔦井候補より進和融會關係を奪還した上、三軍を叱咤して福昌公司を陷しいれ更に聖德街へ進出し沙河口工場にも伏兵を置いて內外呼應し一擧に突擊せんと窺つてゐる、されば沙河口に工場を地盤とする一宮、菅原兩候補は油斷も隙もなく十重二十重に嚴重警戒線を張り戰鬪一如の構へで敵襲に備へてゐるが相當激戰を免れざる可くさなつては鈴木、蔦井、森川の各候補がどれだけの成果を納めるかに興味は集まつてゐる、石本候補はまだ旅行中であり、同候補も沙河口工場を

攻擊の 目標と定めてゐるが、運動員のみで今の處力及ばず、立石候補は病床にあり、滿鐵の千種、山口兩候補の牙城に迫つてゐるが昔日の如く票集まらずソレに用度課の方が全滅を傳へられ戰況不利に一人悲憤の淚を流してゐる、今村、小野、相川の各古强者は作戰着々功を奏し早くも樂觀を噂されてゐるが五十嵐、龜崎兩候補の活動もまた目醒ましい

何處も苦戰
大連市議選擧戰渦中に各候補事務所を訪ふ

けふは相川米太郎候補の選擧事務所を播磨町の自宅に訪ふ、五十村縣議士が參謀格で頑張つてゐた、相川候補は長崎縣人會、明大校友[illegible]れでれ、始まつたばかりで評判も何もありませんよ」と笑ふ この前の選擧では手傳つて異れる運動員達も何うしても出さなければならないさ云ふ熱心さがあつたが今度の選擧ではこの前程熱心もなく一概に云ふならまだ戰備整はずと云ふ方なンを落してゐた、この相川候補の鼠でなく市會に於ても策の縦縁の鬪士であり、且つ現小川市長の熱心な支持者である、今後の大連市政に關しては

一、市營中央卸賣市場の施設の完備および市場機能を發揮せしめ市價統制を圖ること
二、市事務の擴張を實現すること
三、衛生施設の改善と完備
四、道路その他交通機關の統制
五、電氣、瓦斯事業の市營
六、社會事業の充實
七、國際都市たる施設

等に重點を置きその擴張改善を圖ることが急務だと語つてゐた。

◇

次ぎに市會副議長で大內議長と共に市會の最古參者たる田中宇市郎候補の選擧事務所を濱町の扇芳ビル四階に訪ふ、準備整はず往時の姿勢にあつた同事務所は十三日[illegible]

選擧氣分濃厚
旅順市議前哨戰

旅順市議戰も逐日立看板の併立で選擧氣分が濃厚だが市中の噂、デマの放送なぞは未だ本格的でない然し乍ら事務員の活躍はさすが爭はれず手落ちぬからぬ萬全の策で何んとなくそは立つ多忙さである十五日の十時過ぎには岡野榮次郎氏が屆出用紙を貰ひに市役所に出頭宮竹滿介氏が小川事務員帶同高等係に出動打合せをなすといふので警察側も第一段の視察も了り今後は第二段の違反行爲者の豫防監視に入る段取である文書戰方面の樣子を見ると十五日正午まで約七千通の取扱ひで地盤、分野等が永年の親和的と狹い土地柄大したことはない、然し乍ら前例を見ない新顏多數の出現はいづれが優劣か全く豫斷が出來ない、隨つて各立候補者茲兩三日は全く鳴りを鎭めての閑寂情景を點出してゐるけれご期日の切迫に連れ種々なる現象が現れて來る事と相像される十五日の午前十一時關東廳側の三氏屆出と前後して岡野榮次郎氏は十時牛東畑英夫、澤豐太郎兩氏の推薦候補者さして之又屆出を了したので全立候補の屆出は全部出された前哨戰は正に開始され愈々肉彈戰の幕が切つて落される空氣は益々濃厚である

關東廳側立候補
當選は確實

關東廳方面の立候補者は十四日夜に至り津田元德氏急に家庭の事情により出馬不能となつたので中村廣喜、磯田信之助、佐藤民衛の三氏となり萬一落選者を出しはせぬかさの杞憂一掃され後援者側に活氣づいて來た、佐藤、中村、磯田三氏は十五日本廳より立候補差支へなしさの許可ありし爲郎日十一時半屆出を了したので三氏後援側では本廳の水谷調査課長を初め法院、醫院學校其他附屬機關代表者四十餘名連名の推薦狀を印刷中では十七日には關東廳關係有權者三百六十餘名は勿論市內關係者にも配布氣勢を上げる一方、三氏各個にて各割當てられたる廳關係の地盤へ挨拶狀を發送する外、乃木町交番前外十ケ所へ立看板を出すべく手配中である右の爲め平常なら早退なるべき十五日は土曜にも拘らず、三氏の事務所は後援者參集多忙を極めてゐる

リツトン報告書の檢討(5)
建國に對する誤解
關東軍參謀 臼田寬三氏講演

[illegible]したのだから實に一點非の打ちどころもない立派な行動といふ、その爲め滿石の彼等も手をつけることが出來なかつた、又あるいは上海問題に手をつけるとなる[illegible]ひ國民政府がぐらつくのでこ[illegible]議のために餘地を殘したのか[illegible]れない、而して彼の第十九路[illegible]、あまりにメスを當て過ぎる[illegible]何故あの樣に勇敢に日本軍と[illegible]京政府廣東政府の關係が錯綜[illegible]貨の引倒し、自然そのボロ[illegible]け出されて支那はぐらつく[illegible]で國際聯盟は支那を保護する[illegible]アツサリ片づけたのである。

然しこの報告書なるものは滿洲事變を主としたものであるからあつさり片づけられても我々にはあまり文句をいふところはないのである。

☆

次ぎに滿洲における獨立政府の發生したこと、これは大きな問題である、これに對して彼等は滿洲國政府なるものは內面的には日本であつて、滿洲國三千萬民衆の意思によつて滿洲國が出來たといふ事は信ぜられないといふてゐる、成程かういふことは考へられる、假に滿洲を支那といつて見ろ、何故なら滿洲國構成主要分子が漢民族であるから、彼等漢民族には民論はない、政治機構を立てゝやつて行かうといふ民論は茲四五千年やつたことはない、北は黑龍江から南は雲南の端に至るまで決してない、聯盟のいつた如く民論はないのである、然し知識階級の若干名が一團となつて或運動を起すこと、これは考へられる、これ等の一團が漸次固まつて來て有力な團體となつて來た時、斯かる有力な團體が三千萬民衆の輿論といへなくとも何時までもかうした不安な狀態を續けることは不幸であるからと、自治的に治安を維持せんことを話し合ひ或組織立つたものを東三省內に作り出さうといふ團體の生れ得ることは明白であらう。

☆

滿洲國の組成は實にこれなのです、事變後三日目にして生れ出たのは治安維持會であつた、これは知名士即ち袁さんとか趙さんとか丁さんとかいつた十數名の有力な人達、張學良の名を知らなくとも袁さんの名前は三歲の童子も知つてゐます、これ等の古老級の人達が治安維持の意見を持出したのであつて、これは日本の提言ではない、こういふことは日支の何處にもある風習である、これは決して日本の力ではない。

☆

由來支那にはかういふ風習といふか――、風習といふと輕すぎるがさういふ事實があるのです、時日の經過と共にかういつた組織のものが起きて軍憲の力强いのと手を握り合ふ、勿論その間に金錢はつきもので、一方はそこの主權者となり、一方は治安の維持者となるのです、こんな例は支那歷史を見れば非常に多いことで決して不思議ではない、この治安維持會はそれから五、六ケ月の間に大體において滿洲國の全面的に出來あがつて來た、而して新國家を造らうといふ氣運が熟しこれが次第に困つて建國にまで發展し來つたことは事實である、勿論。

☆

我々はこれに對して後押しはした、然し後押しは後押し、出やうとする力は力だ、智識階級の造つた團體は確に十のものとしたら五以上の力を持つてゐた、斷じて不自然なる力ではない、また調査團一行は千五百通餘の種々なる書面を受取つたといつて居る、然しその內二通を除いて殆ど全部が滿洲國に對して反感を抱いてゐると報告書に現はれてゐる所で彼等調査團が奉天に來るまではそうでもなかつたが奉天以北においては隨員をしてこそ〳〵秘密的調査を行はしめた(一例を擧げると僅かの停車時間に隨員が驛附近にゐる支那人を捉へて此處から出された陳情書は誰が書いたのか、日本人が書いたのだらうと聞いてゐるのですこれは一行警護の憲兵が聞かれた支那人に聞いて判つたのです、我々の手許にその報告書が來てゐますが吾々は問題にしていないから聞かれた支那人がどう答へたかといふことはよつく覺えてゐません

☆

斯くの如く總てがひがみをもつたあらさがしの調査で表からの調査ではない、斯くして生れた滿洲國は日本の傀儡に過ぎないと、それた滿洲國の生れた結論としてゐるが、これは斷じて許すことが出來ない、斯くの如き妄言を弄したリツトン一行こそ却て蔣介石、張學良の傀儡ではないか、從つてその所謂調査も頗る片手落ちな支那の傀儡としこの調査であることはいふまでもない、但しこの點は私の個人としての反駁であることを斷つて置く。

『當分武裝移民で行くより外ない』
貴族院議員 津村重舍氏來連

さきに來滿せる貴族院議員鮮滿支視察團一行に加はり北滿各地を視察中であつた研究會多額納稅議員津村重舍氏は一行と奉天にて別れ一足先に十五日午後七時五十分大連驛着列車にて來連したが同氏を途中に迎へ車中に訪へば左の如く語る

◇…陸路滿洲に入り奉天新京吉林チ、ハル、ハルビン等を空より視察した、滿洲國人は武藤全權等日本代表機關首腦部が到着して以來非常に安心した樣に見える、殊に滿洲國承認後は一時さびれたと傳へられた舊市街地も漸次活氣を呈して來た。

◇…執政には二度も會見したがしかも茶會等開かれ斯くの如く長時間の面接は建國以來始めと聞いて非常に一行は滿足してゐたその際執政は王道政治を以つて邁進することを力說され事變來日本の絕大なる援助及び承認問題については大變感謝の意を表された、執政は意志も鞏固で教育もあり實に立派な人である

◇…私は移民問題には門外漢で一行の今井議員が詳しいが鐵道沿線を見てゐると何處に日本人の開墾移民の餘地があるかと思はれる位廣く立派にしかも整然さ開墾されてゐる、飛行機から見てもどこにもその餘地はない位である、併し滿洲は廣い、沿線より遠く離れた地は澤山あらうがこれには匪賊等の出沒も豫想され今暫らくは武裝移民等の討匪の任務をも帶びた移民がよからう、尤も指導と開拓さなかれる事は困難でも暫時の間は致し方もなからう

◇…チチハルでは僅か一時間着陸したきりだが、ハルビンでは例の水害當時日本人の機敏な救濟策衛生施設の結果非常に在住民は救はれこの邦人の異常な努力に對し頗る感謝して居り滿洲國人に豫想外の好感情を與へたのは喜ばしい

なほ井上匡四郎子等貴族院議員一行は十六日午後七時五十分着來連上海に赴く筈である【寫眞は大連驛にて津村氏】

增兵の要あらう
岡本代議士來連談

政友會本部特派員として去る一日東京を出發以來陸路來滿した政友會王申會代表代議士宮崎一(埼玉)佐藤洋之助(千葉)岡本一巳(栃木)森昇三郎(愛媛)篠原義政(群馬)の五氏は奉天、撫順、公主嶺、新京、吉林、ハルビン、チチハルを視察し篠原代議士のみ營口に廻り他の四代議士は十五日午後七時五十分大連驛着列車にて來連した、が車中に訪へば一行を代表して岡本代議士は語る

吾々は最初政友會特派員として來たが途中より八日執政に謁見した際は秋田議長の名に於て滿洲國建國さ吾が國の承認の祝辭を申上げた次第である、吾々が滿洲國の各地を視察して感じたことは滿洲國は我が國の承認後僅か一ケ月だが同國の首腦部要人連は我が國の厚意を判然さ諒解して居り、これが極めて下部に及ぶに相違ないさの事である。產業上の問題では邦人の移民を歡迎するか否やに就き二つの意見を聞いたが結局は滿蒙の開發には組織ある邦人の移民は絕對に必要と思ふ、更に滿洲國將來のため同國を援助する意味に於いて現在より以上の軍隊を滿蒙に送ることはよい方法でありこゝ暫くの間はやむを得ない事さ考へさせられる

なほ一行は數日滯連の上十八日朝周水子發の飛行機にて歸國の豫定である(寫眞は大連驛にて一行)

八相
五十行以內 中傷はさらず 投書歡迎

奧樣達に御注意
市內 KK生

◇私は市內に住む一行商人であるが故に諸所で色々の奧樣方に接し又色々な態度を見るのである純日本服をしつかり着た奧樣は實に神々しく世界に誇るに足ると信ずる私であるが每日訪宅に方面にて餘りに見苦しい樣を目擊し耐へ兼ねて世の奧樣方の御注意を促す。

◇先づ滿洲に住む奧樣方は朝夕に接する商人の大部分が支那人であることを知ると共に我々は日本人であることを忘れてはならぬ。

◇野菜行商人の如く車で行商するものに對しては皆樣は立つたまゝで中の品物を自由に撰擇することが出來るわけですが、リンゴや魚類等の如く擔つて行商するものに對しては皆樣の十人中八九人迄は屹度しやがんで品物を求める癖があります。

◇この場合私は皆樣に必ず一度裾に注意を拂はれることを希望します、往々見受ける無作法なしやがみ方は單に其人個人の不體裁でなく奧樣方全體の恥ともなり又日本國民全部の恥辱となるばかりでなく、これ等の態度は屢々犯罪の原因となつて居ます。

◇滿洲に住む奧樣方よ、深くこれに留意して立居振舞に愼まれん事を。

訂正 昨日本欄「實際には困難な邦人俥夫」の項中第四節の末尾に下の一節が脫落したるにつき追加す「これなどは失敗の中でも最もひどいものであつた」

三宅中將奉天へ

三宅中將は十五日午後三時九分着急行で來奉したが驛には軍部から幕僚その他多數の出迎へがあつた【奉天電話】

東京後場株況

【東京十五日發】雜株買氣再燃し綿糸高と共に後場は一般的に好況に頗る强含みとなる第一立會東株舊新一圓一、三十錢高鐘紡舊新六七十錢高砂糖は天井知らずの日本一圓六十錢高、新高一圓九十錢高明糖二圓四十錢高第二立會賣方不昧も目立ち鐘紡舊新四六十錢高東株七十錢高新東五十錢高に續騰

關東廳辭令(十五日)

勳七等 村上久米太郎 任關東廳屬

大江少將凱旋

關東軍飛行隊長として去る六月赴任以來部下を督して北滿の山野を飛翔し賊團に多大の損害と脅威を加へた大江亮一航空隊長は今度少將に昇進し陸軍航空本部附に榮轉する事となり十五日午後七時五十分大連驛着列車にて副官辻後春航空兵少佐を帶同して來連した、十六日午前十時出帆はるびん丸にて凱旋の途につく筈である

人事

▲大江亮一氏(陸軍少將航空本部附)十五日午後七時五十分着連遼東ホテルに投宿
▲辻後春氏(同上副官陸軍航空兵少佐)同上
▲津村重舍氏(津村順天堂社長、貴族院議員)同上ヤマトホテル
▲宮崎一氏(政友代議士)同上
▲佐藤洋之助氏(同上)同上
▲岡本一已氏(同上)同上
▲森昇三郎氏(同上)同上
▲八田嘉明氏(滿鐵副總裁)十五日午後四時半大連驛發奉天へ
▲高山淳平氏(大阪野村合名會社經理部長)來連中の處十五日北行
▲日下辰雄氏(關東廳內務局長)十五日旅大往復
▲服部岱三氏(朝鮮銀行上海支店長)十五日出帆奉天丸で歸滬
▲齋藤茂一郎氏(同青島支店長)同上歸青
▲後宮淳大佐(滿鐵々道部顧問)十五日午前八時着連遼東ホテル投宿
▲小山令三氏(辯護士)同上
▲坂本哲夫氏(辯護士)同上
▲石井絹次郎氏(東京藥劑士會々長)同上
▲滿洲國文教部訪日視察團許汝棻氏外十三名 同上
▲石井金三郎氏(大連署長)故野本部長葬儀參列のため十四日午後十時列車で撫順へ

大觀小觀

本日山崎闇齋の二百五十年忌に當り贈從三位の御沙汰がある、闇齋は朱子學に加ふるに唯一神道を唱道したので、王政復古の精神を導いた功勞少からず、今日皇道の倡道盛んな時、此恩命に浴するは偶然でない▲廣田大使歸朝してロシアの好感を語る、實利のないことはしない、近國と戰爭はしない、其の通りならん▲併しその裏には、よその國にソツと赤い手を延ばす、氣味が惡い▲日露滿不可侵條約が世評に上つてゐるが「赤化は第三國際のする事で政府は知らぬ」といふ態度は困る▲之れだけは是非やめてくれねば問題にならぬ▲武漢で阿片公賣斷行、赤字救濟で背に腹は代へられぬといふ所▲非難を受けても仕方がないと肚をきめた蔣介石、此肚でファッショ斷行と行くか▲四川の劉文輝は國防費四百萬元調達の名で徵稅を始めた▲西藏討伐の爲めだらうが、實は四川內部に對する敵本主義▲匪賊連だまつてゐず、連名の聲討電を發した、只では收まるまじき形勢、對西藏など思ひも寄らぬ。

市況(十五日)

株式
東新腱り 當市强保合

東新後場小腱りを入れて當市の五品三十錢高、新豆二十錢高、東新一圓高と引けた

◇後場 ◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
新豆	寄	二二〇〇	二二三三
	引	[illegible]	二二三四
五品	寄	二二三	二二三
	中	[illegible]	[illegible]
	引	二二三	二二四

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三三	三三	三三	三三
新豆	三三	三三	三三	三三
東新	一六九	一六九	一六九	一六九

◇輸取引 代行 寄二一八 引二一八

特產
大豆强含 外商賣手控へ

後場の定期は大豆は外商の賣手控へで强含を辿り豆粕、高粱は不申豆油は添はず保合を呈し閑散裡に大引した

◇定期後報(銀建)

▲大豆(强含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百九十六車
▲普通大豆 出來不申
▲豆粕 出來不申
▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五百箱
▲高粱 出來不申
▲包米 出來不申

◇現物後報(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五一三〇	五一五〇
出來高	十車	
普通大豆(袋物・裸物)	出來不申	
豆粕	一六一〇	一六一〇
出來高	二千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔
鈔票軟弱 休日控へに

日米爲替後場半休にて入らず材料薄乍ら爲替動かず二日間の休日控へに氣配軟化し寄を高値に六七十錢方緩む

◇定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近三百四十萬四五千圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	―
二時半	[illegible]	[illegible]	―
三時半	[illegible]	―	―

出來高 銀對洋一萬二千圓

商品
麻袋變らず 綿糸保合

大阪三品後場保合に當市小手合せあり麻袋變らず

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	一七五〇	五〇

出來高 五十梱

市場電報
神戶特產

銘柄	
大豆現物	不申
先物	不申
豆粕現物	一七二
先物	三五二
滿洲小麥	五五〇
豆油現物	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
一回(東株)	一五八三〇	一五八六〇
一回(東新)	一六四四〇	一六四四〇
二回(東株)	一五九〇〇	一五九三〇
二回(東新)	一六四九〇	一六四九〇
五品 中	不申	不申
先	[illegible]	[illegible]
豆 新	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期) / 大阪株式 / 大阪綿糸 / 大阪期米 / 神戶期米 / 東京期米

[illegible]

TOAKAIKAN
拾月 十五日(土) 十六日(日) 兩日午後六時より
日本歌曲の夕べ
君唄はずやな 秋さえて夜冴し、日本ソナータの なつかしき頃、一夜まろむ若き紅心
・十六日(日)は恒例ティーダンス會・會費金一圓(茶菓附)
大連市岩代町十番地
東亞會館舞踏場
電話三八〇番

篠原劑 外用塗擦に 諸病傷の卓効藥 神經痛 肺炎 ロクマチス リユーマチスの方へ
大黑屋藥店

引越 荷造 運搬
合資會社 中川運送部
吉野町二
電話三七〇三番

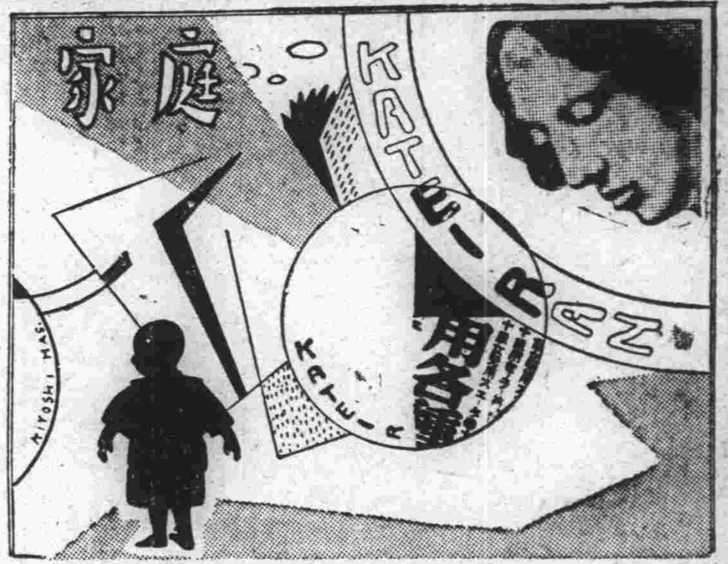
新しいライカカメラD型
說明書進呈
元輸入 大連・橋詰洋行

是非一度御高覽を
佛壇と佛具
祝 弔 各種御進物品卸 第七番賣場
線香 燻物
大連百貨店內
濱町三丁目 電話四五六四番

御化粧洗顏用 ツバメ石鹼
南洋旅行の兄の手紙に「此邊にもお前から貰つたツバメ石鹼を賣つてゐる」と書き添へてあつた

福牌軍手 卸賣 山本洋行
大連市信濃町市場 電話四四五七番

滿鐵經濟調査會編纂 最新刊
滿洲國地圖
本圖は滿洲國の正式承認を受け名實共に一獨立國家となり世界に今日を以て五色旗を全世界に輝やかしデビウして新しく塗り直した地圖である。本地圖は曩に滿鐵會社に於て編纂し好評を博せし滿蒙地圖を改版し新設省境界の改稱さ地名等を改正し及び今回「滿洲國地圖」と題して刊行されたものである。吾人は此の地圖を座右に標準地圖として滿洲國の正確なる智識を涵養せられよ。
定價七十錢 送料四錢
光は北より! 新興滿洲國への關心愈々緊要化す!!
發賣所 大連市紀伊町 滿洲文化協會
各地書店 發賣



家族と子供の智能

◆…我が國ではまた手をつけてゐませんが歐米、殊に米國では「家族の大きさとその智能に關する調査」が盛に行はれるやうになりました。言ひ換へると子供の多い家族と少い家族さでは、その子供の智能に何か相違がありはしないかと云ふ點に重きを置いた調査です。

◆…その調査の結果は獨逸、英國及び米國も共に、子澤山の家庭に育つた子供は、少い家庭に育つた子供より頭が惡いとされてゐます、これと同時に親の階級を調査した結果によりますと、上流中流の家庭は子供が少く、細民に子供が多いといふことになつてゐます。

◆…それ故に斯ういふことがいへるのです、即ち上中流の家庭には頭の良い子供が多い、細民の子供には頭の惡いものが多い、さうして次の時代には頭の惡い人間が激増して、社會としても、又國家としても悲しむべき状態にならぬとも限らぬといふのです。

◆…以上は歐米の科學者が、心理學的に調査したものでありまして、勿論子供の多い家から頭の良い子が出る場合もあり、又細民の家より優秀兒が出る場合もありますが、一般的な統計が以上のやうになるといふのです、日本でも帝大の山下學士等が目下研究の準備中ですが、相當注意されてよいでせう。

電球はどんな風に使用したら經濟的か

夜が長くなつてとかく電燈のメートルものぼり勝ちですが、電球はどんな風に使用したら經濟的でせうか左に注意を掲げませう

A……不必要な電球は勿論いちいち消燈しないと無駄な電熱を費消するだけでなく電球の壽命も短くなり不經濟です、電球を掃除する場合もバタバタと無雜作にハタキをかけてゐたら電球の線を早く切る事になりますから、柔かい布で拭きとるやうにします。

B……電球を求める時に注意しなければならないことは、市中に販賣してゐる電球のうちには三十ワット、六十ワットといつた數字が書いてありながらその書いてある燭光よりも二、三十ワットも強いのが安く賣られてゐますのでそれをお求めになつた人は六十ワットといつても八十とか九十ワットの燭光のものをともしてゐるわけで、知らぬ間にメートルの上ではそれだけを消費してゐることになります

C……瓦斯入電球と眞空の電球の壽命を見ますと瓦斯入で百ヴォルトを標準にして一千時間は耐えますが、普通透明な眞空のものは千六百時間保つことになつてゐます、然し瓦斯入と眞空なのは同じ燭力でも能力の點において違ふものです、また新古球によつて或はこれに使用するシエードの反射如何で定燭以上に明るく又は暗くなります。

D……電氣アイロンとか他の電熱器具を使ふ場合——始終電熱器を使用される家庭は電熱線を引いた方が餘程廉くつきますがさうでなくアイロンとか一寸したものより他に使用しない家庭では、これは使用量の多少に拘らないで一定額は拂はなければならないので不經濟です、斯うした家庭ではむしろ電燈線の方を使用して使用量だけ支拂つた方が餘程得なわけです、でアイロンは差し込みのところを始終取り外してゐますと、擦れたりスパークしたりするため長い間には線が切れたりしますからスウイッチの所で取り外しをすると頻繁に故障も起さず、比較的長く使用することができます（滿電電燈課中村主任談）

滿病　濟生醫院　大連市三河町三　電話七八六七

大連婦人團體聯合會で資金募集映畫會

來る廿、廿一の兩日協和會館で

滿洲事變勃發以來大連婦人團體聯合會では軍隊の慰問、送迎、或は傷病兵の看護等に全力を擧げて盡して來ましたが何分にも寄合世帶の聯合會のことゝて資金に乏しく活動を阻害されることが多かつたのです、しかも時局は未だ安定を許さず聯合會の活動に俟つ事業は今後益々擴大する一方でありますので聯合會では此際資金募集のため來る二十日、二十一日の兩日協和會館に映畫會を催すことになりました

映畫は 入江たか子プロ誕生第一回作品で今秋日本映畫界最大の作品として待望されてゐる入江たか子、中野英治主演直木三十五、三上於菟吉合作、溝口健二監督の「滿蒙建國の黎明」十六卷と、滿鐵弘報係撮影にかゝる「敢然承認へ」三卷です「滿蒙建國の黎明」に就ては既によく御承知でせうが「敢然承認へ」は去る九月十五日新京にて擧行された滿洲國承認調印式の實寫で他の映畫館で見られぬ寫眞です、二十日は午後六時半から、二十一日は午後一時同六時の二回に亙つて映寫されますが

會費は 五十錢で二十日午前九時から社員倶樂部で座席券と引換へます、尚會券は先日來聯合會の婦人たちが賣捌いてゐますが左の各商店及び滿洲日報社受附でも取扱つてゐますから希望の方は賣切れにならぬうち早く御求め下さい

浪華洋行、三越、大阪屋號書店、天野滿書堂、山葉洋行、今中洋行、森洋行、遼東百貨店、遼東ホテル、連鎖街大阪屋號書店

滿洲婦人歌壇

秋夜の幻想　西島貞子

蝕かけて客待つ馬車よ街路樹に日ぐせの雨はまたもふりきぬ
◇
蔦すでに紅さして涼廊にすゝる紅茶のしたしかりけり
◇
消防自動車にめざめてひさしうつゝさ身内に熱のきざすを覺ゆ（風邪）
◇
強く生きむ生きむさひさりくらがりに涙ぐみ來し眼をひらく
◇
樹がくれに自動電話のひつそりと燈さもるみちに一人おくれぬ

家庭顧問

肛門の虫にニンニクの灌腸はよいだらうか

【問】滿三歳の男兒で身體は大變丈夫で御座いますが顏色が少し青白いやうです、このごろ時々お尻の邊が痒いとか蟻が這つてゐるなどと申しますのでその度に肛門のあたりをよく見てやりますが外部には異状ございません、若しや虫でもゐるのではございますまいか？肛門のところにゐる虫はにんにくの灌腸をしたらよいと聞いて居りますが如何なものでせうか？適當な療法をおしらせ下さいませ（智惠子）

水銀軟膏を擂り込みニラ粥を與へよ

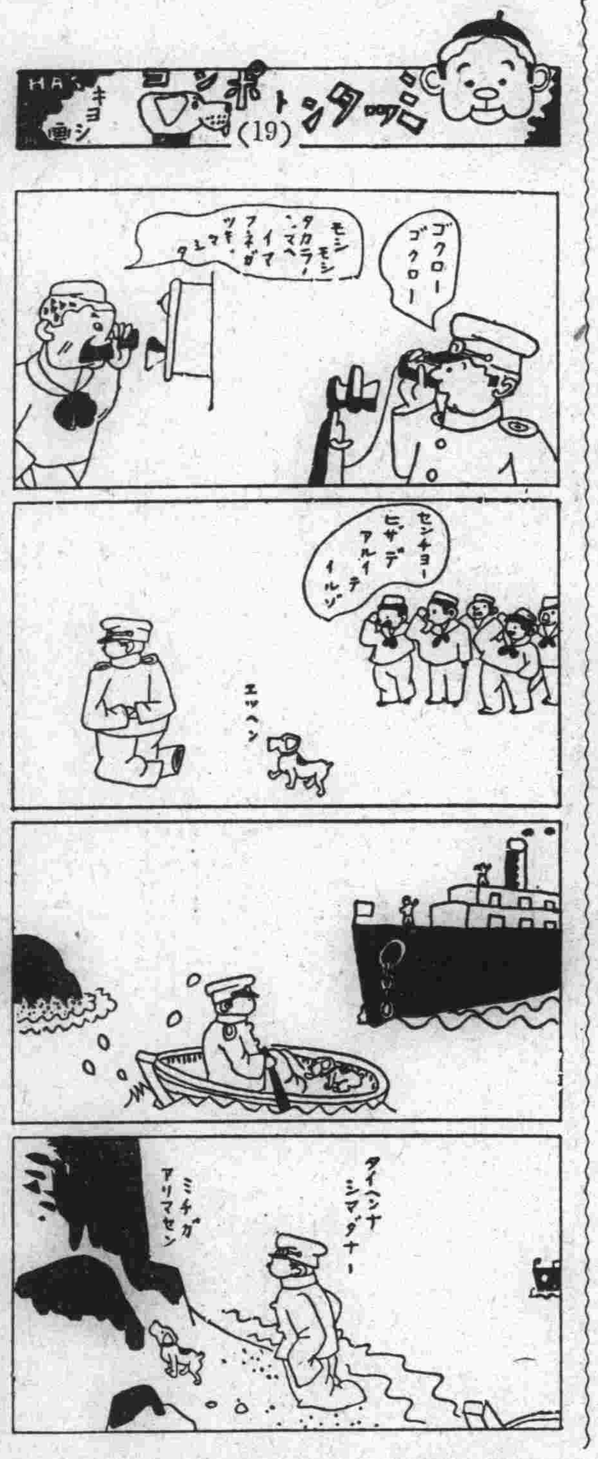
金子甚藏

【答】お尻が痒がつたりむづむづしたりするのは大てい蟯蟲のせいです蟯蟲は大腸から盲腸の邊にかけて寄生するのですが夜になると卵を産みに肛門の近くへ這ひ出して來るのでいやな氣持がするのです。氣持がわるいと子供は手で肛門を掻いたりしますがこの時どうかすると蟲卵が手につき或は他處へ附着したりして他の子供へ傳染したりするのです、蟯蟲症は小兒期によくある病氣ですがひどくなると食慾が減つたり不眠症になつたりして顏色がすぐれなくなりますから早速驅蟲法を施されねばなりません、しかもこの蟲はなかなか頑固な蟲ですから普通の蟲下しなどではなかなか效目がありません。醫師は大ていプラトンといふ藥を一週間服用させた後下劑をかけ、或はにらのせんじ汁（にんにくに非ず）で注腸しあとを食鹽水で洗ふ方法を併用してゐますが素人には一寸困難でせう。家庭療法としては痒がつたら肛門の周圍に水銀軟膏をごく少量すりこんでやれば痒みもとまり蟲も出なくなります、又にらを細くきざんだものでにら粥又はにら雜炊を拵へ毎日一回づゝ與へてごらんなさい、この方法を一週間もつゞけて見てそれで效果がなければ專門醫に相談されたがよいでせう。

お台所のメモ

すりみワンズ

骨も共にすりみにした小魚に卵一個を加へ、小さいお團子にこしらへ、くづ粉をまぶして胡麻油で揚げます、有り合せの野菜類を細く切つて油でいため湯をさし酒、醤油、鹽、味の素にて味をつけ酢を落し、片栗粉小量を水溶きして流し入れ、團子のあげたのを入れ混ぜ合せて丼に盛つけます。



米國婦人の日本觀（上）

先生と第二世　日支問題で喧嘩騷ぎ

演說聽衆の三分の一は女性

寺島ニーナ夫人のお話

ニーナ夫人は夫君寺島萬治氏と共に一昨年渡米、萬治氏はハリウッドを中心に寫眞の研究を、又ニーナ夫人は音樂教授法の研究をしてゐましたが、奉天で仕事を始めるため去る九月三十日歸滿しました、滯米二年間、この間に滿洲事變が發生し、又オリムピック大會が擧行されてゐますが、これ等のものを通じた、アメリカ婦人の日本觀といつたものをニーナ夫人にお話していたゞきました

▼…**滿洲事件** 突發のニユースがアメリカに入つた時、政治家や軍人は別として普通アメリカ人は、東洋じや騷いでゐるなア位の考へしか持たず、極あつさりしたものでした、寧ろ大騷ぎをしたのは上海事件の發生です、國際都市、上海を日本が攻めた……といふニユースが支那側から入つた時は、在米日本人ですら何うなるのだらうと心配した程ですから、支那に對する認識不足なアメリカ人が騷いだのも無理はありません、それに支那側からはラヂオや通信で絕えずエキサイトしたニユースを送つて來ます、始めのうちはアメリカ人は完全に日本を惡者扱ひしてゐました、一例を申しますと

▼…**第二世達** ——アメリカで生れた日本人の子供を第二世といつてゐます——は學校へ行くことを嫌がりました、それは學校に行くと先生や級友が日本の惡口を云ふからなのです、ハリウッドの或る學校では先生も第二世とが日支問題で喧嘩を始め、大變問題になつたことがあります、然しその後幸ひなことにはアメリカの中流以下の民衆三分の二を握つて偉大な勢力を持つてゐるハースト系の新聞が、政治的な關係から盛んに日本の肩を持つた記事を書くので、段々と支那と日本を平等に見るやうになつて來ました、そしてラヂオ等は在米日本人と支那人の討論を放送したり、又各大學では日支問題に關する討論會等を催しました、何れの場合にも

▼…**婦人聽衆** は非常に多く、眞面目な態度で、公平に日支問題を研究してゐました、これは私ども日本に關係を持つた者が非常に力強く喜ばしく感じたことです、段々と眞相が解つて來ましたが、中でもハースト系から特派された有名なフロイドギボンスの第一報、從軍記者の第一任務は先づ當事國軍隊の幹部に會ふことだ、これは何れの國に於ても數日を要するものと覺悟せねばならぬ、然るに日本のみは、上陸後僅かに數時間にして陸相に會見することが出來、參謀本部地圖によつて搖々の事情を知ることが出來た……さいふニユースが全米に報道された時には、アメリカ人の對日感情が非常に好轉しました、その後ギボンスが歸米後直ちに第一聲をフイロハム・ニック劇場で擧げましたが聽衆四千人、この三分の一は婦人でした、そしてギボンスの冒頭の言葉は、滿洲は日本のものだ、アメリカは絕對に手をつけるな……といふのでしたが、誰一人これを彌次るものもなく

▼…**滿場拍手** を以てこれに應へました、この時の私達の感激は言葉では述べられません、今ではアメリカの民衆は日本をよく理解してゐます、決して日本人が想像するやうな反感は持つてゐません、最後にアメリカにおける日支事變ナンセンスをお話しませう ロスアンゼルスの支那町の樣子を見に行つた一日本人が顏色を變へて日本人倶樂部に飛んで歸つて來ました、大變だ、アメリカが上海に出兵するらしい支那町には上海行きと書いた裝甲列車が用意されてゐる……といふのです、さア日本人倶樂部は大騷ぎです、そしてこつそり樣子を探つて見ると、何とこれはデイトリッヒの「上海特急」のロケーションだつたのです

（寫眞は寺島夫妻とニーナ夫人のサイン）

東郷元帥閣下 愛國讀本

愛國心は最高の道德なり

愛國の至誠こゝに迸る

時局愈々重大を加へ、一代の英雄奮然沈默を破つて、全國に叫ぶ！全卷四十餘篇、言辭切々、國民の襟を正さしむる純忠無比の大精神！聽け元帥が憂國の熱情！眞にこれ萬民必讀萬戶必備、子々孫々に傳ふべき不朽の名著にして、國步艱難の今日、本書の出現は、これ天祐か！神助か！

小笠原長生氏註

新刊

創立卅五周年記念大出版

一字一語千金の價ある内容略目

△この國民的大精神よ、滂沛として永久に漲れ
△勅諭五箇條は新武士道
△これぞ東鄉が諸君に對する願ひである
△兵器の精鋭よりも戰士の精神
△天祐神助を孚くるの途
△誠實は最後の勝利なり
△人間精神の偉力を知れ
△自己の本分を嚴守せよ
△將たる者、部下の信頼を要す
△機に應ずるの修練と覺悟
△兵器の精鋭よりも、戰士の精神
△最良の補短術は勇氣なり
△威嚴は人格の自然の發露なり
△沈着と粗放とを誤る勿れ
△質素の眞意義
△人によりて正邪を狂げず
△力は信仰より生る
△人間心境の變化
その他數十項目あり

定價壹圓　送料貳拾錢　函入

東京市京橋區銀座西一丁目　實業之日本社發行　振替東京參貳六番

最高權威

ニットーストーブ

烈約在久廉
強節自耐低
熱料節美格
放燃調優價

大連・奉天・長春

昌和洋行

特約店

大連 福田金物店
同 共進洋行本店
同 宇都宮商店
同 萬泉及物店
同 西德利號
同 東和商會
同 藤井商店
同 共進洋行支店
同 牛島商店
旅順 金澤屋商會
金州 内海商會
瓦房店 滿洲日報支局
鞍山 双輪商會
遼陽 本田洋行
撫順 西方商會
鐵嶺 石田金物店
開原 大眞洋行
四平街 橋本洋行
奉天 ミノヤ
同 栃木洋行
同 高島洋行
同 德昌行
長春 大本商行
吉林 福晋洋行

滿日各地版

活版 石版 諸印刷 滿日社印刷所

北滿の水災救濟に青年同盟の大運動
日滿兩國の各方面に檄を飛ばし救濟金品の大募集

【奉天】奉天南滿中學堂、各地の公學校、同文商業學校、日語學堂等滿鐵經營の滿洲國人教育のすべての學校の卒業生三千名を糾合して本年一月成立した滿蒙青年同盟會は
一、日滿兩國の精神的結合
二、理想的平和境を出現せしむべく滿洲國政府の後援
三、東洋固有の精神文明の發揮
四、東洋固有の文明と國際的正誼に配するに近世文明の華を以てすべく教育の改造
を目的として滿洲國建國促進運動、建國精神の全滿的普及及び協和會の依託により日本への使節派遣、國際聯盟調査委員への陳情等に對し着々努力しつゝあつたが今回北滿における水害が普通の想像以上に甚だしく被害家屋十萬戸を下らず罹災者五、六十萬の多きに達しその損害總額は二億圓の巨額に上つてゐるが未だ減水せざるに結氷期を控え之が救濟は一日も忽にするを得ざる狀況を呈してゐるので同會は日滿兩國の志士仁人に檄を飛ばして救濟金品の大募集運動を起すことになつたがその方法は
一、寄附金額は制限なく申込みは個人又は團體何れにても可
一、物品なも受く、但し破損、腐敗、病氣傳染の虞あるものは謝絶す(小包にて送附の場合は先拂は謝絶)
一、締切期日、十月末日迄
一、申込個所、奉天新高町南滿中學堂内滿蒙青年同盟會本部
であつてなほ募集金品は主として學校兒童の直接教育上必要なる方面に差向ける方針であるから悲慘なる罹災同胞のために奮つて義捐を希望してゐる

炭礦當局に請願する旨決議し、尚過般來任意募集中の

匪賊

事件殉職者罹災者に對する市民會基金應募については防備隊基金應募金と同時に取纏めることゝして散會したわけであるが防備問題といひ交通機關問題といひ共に現下の撫順當面の重要なる問題で實現を希望されてゐる

蓋平治安維持會
十一日組織を決定

【大石橋】蓋平縣辛縣長は奉天省警務廳の訓令に基き去る十一日午前九時より治安維持分會組織に關し關係者を招集し會議を開催し左記八箇條を議決散會した
一、本辦法は治安維持會規則第二條第一、二項に依り之れを定む
二、本分會々長は縣長自ら兼ねるの外委員十名を設け參議官及各機關在職者及法團首領を以て之れに充つ
三、本分會に幹事四名を設け警務局長高學本縣公署第一科長楊蔚彬財務局長馮履謙縣督學呂彦升を公推す
四、幹事を交際、文書、調査、宣傳の四組と爲す高學本を以つて交際に任じ楊蔚彬を文書馮履謙を調査呂彦升を宣傳に任じ各自任務を擔任す
五、本分會は毎週土曜日幹事會を開催する事と定め會務の進行を圖る
六、辦理連絡に關する重要事件は會議を通過し會長之れを採決し併せて省署に申請す
七、本辦法にて猶不備の點は宜しく會議の議決に依り訂正す
八、本辦法は認可の當日より施行す

鞍山秋季
臨時競馬

【鞍山】鞍山競馬會主催の秋季臨時競馬大會は愈々十五日より晴天六日間鐵道西明治通り競馬場に於て開催せられたが十四日午前九時より新馬申込百數十頭の豫選競馬を行つた、前回出場のもの六十頭即ち青風(田中氏)金剛(伊藤氏)春日(守備隊)白松(盛)三好號(伊藤)等が轡を並べて出場しいやが上にも人氣を博しつゝあり觀客は鐵道西競馬場に集まり前回に比し今回は既に高粱も刈り取られ匪賊の心配もなく大人氣を博してゐる

流行に刺戟されて撫順でも競馬開催
明春から實現を準備

【撫順】競馬流行で大連、奉天を初め旅順、安東、鞍山、鐵嶺等々沿線各地で引つきりなしの競馬會にひとり撫順だけは邦人も滿洲人も右他都市に較べて何等はゞかるところない都市にも拘らず福券競馬も花競馬も競馬と名づくものゝ催しなく、かとて撫順市民は左程に酷い市民ばかりといふにそうではなく、過般來の各地競馬會の騷ぎは滿鐵社員、官吏、商人を問はず飛ぶが如き賣行きで、お陰で漸く大連競馬の四等四千圓も今度撫順人に當選し益々懸賞競馬所謂馬券買ひ熱をあふつてゐるが、市内有識者間では最近可成多額に上る市民の金が馬券代としてドンドン他都市に流出するのは甚だ遺憾であるといふので、當地でもいよいよ競馬會開催の計畫をたて過般來田中實業協會長等關東廳當局を訪ふところがあつたが、明春開催することに略了解を得たらしく寄々準備中である、尚馬場は未定であるが多分永安橋對岸の撫順城外空地になる模樣である

撫順防備問題と交通問題を協議
實業協會評議員會

【撫順】十四日の撫順實業協會評議員會は近頃珍しく豐富且つ撫順市街當面の重要問題につき協議した、卽ち當日の議題としては一、市内防備。二、市内交通機關。三、市民會基金募集其他で、市内防備に就いては豫て懸案となつてゐる鄕軍市中班と防備隊との不即不離的な關係を解決することを第一に次いで夜警其他の出費も多いことゝてこの際一般市内より

基金

を募集することゝし交通機關の問題は例の中央大街電車線の撤廢に伴ひ自然市内交通の不便を感ずるに至るためバスの運行に依つてこれを補ふべく撫順バス商會に要望する外場合に依つては他に純然たる市内バス會社を創立乃至は現在のバス會社と合同してこの目的を達成すること、及び新設さるゝ東廻り電車線は撫順驛前を終點とすることになつてゐるがかくては中央大街以西市民殊に楊町地方民は多大の不便を感ずることになるので路線移轉工事を機會に西一條、楊町まで路線延長を

このわた製造に關東廳の講習會
金州の漁夫等に奬勵

【金州】金州管内の「ナマコ」漁獲高は一ケ年十餘萬斤の大量に上つてゐるがこの内臟から製造する高價な「このわた」の加工については從來殆ど顧みられず惜くも廢物として放棄されてゐた、而してこれが原因としては漁獲者たる滿洲人が加工方面の知識に乏しきことゝ水産當局者の獎勵研究の不徹底とに依るのではないかと思はるゝのであるがこれに着目した民政署では漁獲期を控へて先づこれが製造方法を漁夫等子弟に授くべく講習會を開き、當初小規模の副業として試驗的に加工せしめ其の結果如何に依つては徹底的に獎勵する方針の下に進めてゐるが成功の曉には州内漁業者の一大福音たることを疑はない

この苦心、この美擧
馬占山討伐隊員手記(二)

本稿は北滿の曠野で降雨と洪水と泥濘と蚊軍と戰ひながら文字通り惡戰苦鬪、馬占山討伐に當つた部隊將兵たちの手記である

足が爛る

七月廿五日わが大隊は海倫を去る東北方十數里の山脈の近く、叢草深き鄭家店の一軒家に移動し、馬軍の北走を拒止殲滅すべき任務を以てこの地に陣地を構築し二日過ぎ明くれば廿七日未明より大隊はソレソレ配備に就いた、午前九時頃斥候の報告によれば「馬の大軍は昨夜山林中に露營し今朝七時出發し鄭家店に向つて前進中なり」と」全員は急に色めき立ち今か今かと我等が今迄血眼になつて探し廻つた馬軍が接近して來るのである御國に盡すは此の時と許り、腕に縒を掛けて待つた、數十分後敵兵見ゆの報あり、大隊は逸る心を靜め沈着にあの大軍を二、三百米突の地點迄引寄せた、大隊長の命令一下一齊射撃を開始した、敵は面喰ひ人馬の屍は山をなし兵器は山の如く遺棄し命からがら退却を始めた、我大隊は時を移さず追撃を開始した、折から三十年來の大雨は降りしきり高地と云はず低地とはず、ずぶずぶと膝迄埋る惡路特に濕地は腕まで水中に入る有樣で上下から水攻めである、夜になつても家はない、山林中で薪を集めて火を炊き幾分でも衣袴を乾かしつゝ露營し震えながら借の夢を結ぶのである、朝から晩まで靴の中は水の爲めに數日の追擊戰に足の股と云はず足一面に水蟲になつて紅く爛れ、それでも足を引づり乍らもお互に勵まし合ひ實に目も當てられぬ奮鬪振である、後方から連絡は切れ治療藥として沃度丁幾より他に無く、紅く爛れて肉まで見える、痛む所に殘り少き沃度丁幾を分けてつけ、其時の痛さは口にも筆にも現はせなかつた、又とは云へ北滿の夜は非常に寒くなる、其上連日連夜の大雨に見舞はれて山林中に露營だ、全員は必ず勝つの信念かたく緊張して居る爲め風も引かず、腹痛も下痢患者も出ず、二十九日馬軍殲滅の目的を達し全員ホツとし、翌日半日ばかり休養して又戰場掃除作業に、足の痛さを忘れて甲斐々々しき働きは涙ぐましき有樣であつた、斯る奮鬪故に大勝を博し又八月七日には軍司令官閣下より有難き感狀を戴くことが出來たのである「古語に曰く勝つて兜の緒を緊めよ」と、か、益々緊張し報國の誠を達すべく邁進すべきであると共に此の名譽を傷けぬ樣心掛ければならぬ。(某步兵砲小隊)

空腹と疲勞

今回の馬軍殲滅戰に於ける苦心其れは各部隊の種類任務等により多少の差異ありと雖も、連日の豪雨と濕地小興安嶺山脈の密林、加ふるに糧秣の缺乏、蚊群の襲來は吾々追撃部隊にとりて共通の苦心であつた

特に七月二十七日劉家店附近に於ける戰鬪より二十九日に亘る三日間の强行なる追撃は其の苦心特に甚だしく連日の豪雨は地を拔き濕地の水は一層其深さを增し雜草は繁茂して全身を沒するあり、尙蚊群の襲來は言語に絕し森林内に於ける天幕一枚一ケ分隊平均の露營は如何にして豪雨を凌ぐ事を得べきや

二十七日夜に於ける騎兵隊よりの糧秣の補給は吾々の志氣を旺盛ならしめ前後の作戰を變更するに至つた其の夜は補給せられた白米で飯を作り辛うして飢を凌ぐ事を得た、翌二十八日は大隊長の確固たる決心に基き早朝出發追撃を開始した

濕地の水は幾何級數的に增加し、到る處膝をも沒する、吾々は只馬軍に追着かん殲滅せんの一念にて無意識の中に通過した吾等の追擊に最も「力」を興へて吳れたのは馬軍の露營せる形跡と彼等の遺却足跡、そして馬糞の新しく且つ暖かさであつた餘燼に主無き馬の點々として放棄されて居るのは恰も吾々の追擊に一層緊張を來した

特に午後九時頃より十二時に亘る夜間追擊は降雨激しく加ふるに密林にして眞の闇咫尺を辨ぜず、前兵の飯盒に手を掛けつゝ前進泥水中に轉倒すること數十回大木の倒れ居るため前兵との連絡を失ふこと十數回意志と行動とは常に一致せず、進まんとすれども進まれず、此れ疲勞の極に達したゝめである、三時間餘の休憩も食するに食なく火を點ずるにマッチ無く腹を搔かんとすれば一面濕地……遂に銃を固く握つた儘其の場に倒れ苦痛の居眠りに夜を過し空腹疲勞の内に夜を徹す

午前三時大隊長、中隊長より勇壯なる最後の訓示があつた、其時における吾々の心中は、勇を鼓舞して露營地を出發、十一道溝附近に於て敵の宿營地を發見……北滿の朝霧を蹴破つて馬軍最後の殲滅戰は展開された、疲勞其極であつた吾々も勇氣百倍數時間後には文字通り馬軍を殲滅することを得た時將に太陽は東天に昇らんとす、暫時ありて友軍飛行機より糧秣を補給された、人馬の死屍纍々たる目前に昨夜の夕食と朝食を一度に食す心地……只感慨無量

神保、宮岡兩上等兵の悲壯さそして勇敢なる戰死は永劫戰史の上に輝くと共に北滿の地下に於て母國を護る鬼と化し安らかに眠るであらう、斯くして我多苦痛を忍び馬軍を殲滅する事を得、北滿の平野に平和の鐘は靜かに鳴るのであつた(小林少尉)

必勝の意氣で臨む旅順軍
戰跡マラソン近づく

【旅順】來る十七日擧行される戰跡マラソンに對しては旅順市として發祥地であり地元の關係上是非「勝たればならぬ」と云ふ附帶責任があり且又旅順市榮光の輝きを恣にする爲め選手は勿論一般市民も極度の緊張應援振りにて折柄亂戰混戰火花を散らしてゐる市議戰なぞは第二位?と云ふ位の熱さを示してゐる、殊に昨秋第一回には見事第二着の榮冠を獲得してゐるチームだけに本年は全く必勝第一着を目標として邁進するので當日は團長清水土木課長副團長陸山助役、中里技師以下各委員並に旅順少年團の一部は當日全コースに夫々配置の上選手に對し激勵の歡送を爲すことゝなつた

蓋平縣下(城内を除く)各學校開校期は時局未だ全く平靜に達せざるため全部の開校を見るに至らず其の影響の大なるは論を俟たざる所にして同縣教育當局に於ても大いに憂慮一日も速かに開校せしむべく腐心中であつたが昨今農作物取りも終了しなほ且つ日滿兩軍の討匪に依り匪賊漸く鎭靜し治安も漸く平靜秩序又舊態に復したので揚敎育局長は南滿鐵道沿線附近各村落は固より比較的平靜なる各區各學校に對し十五日迄に開校すべくそれぞれ發令した

匪賊襲擊事件を映畫化

【撫順】中央觀賞撮影部京都下加茂撮影所々屬川島昇氏は過般の刀匪撫順襲擊當時の實況を映畫化すべく目下來撫の上守備隊、憲兵隊、警察署等の諒解を求めつゝあるが許可の上は軍警並に防備隊、青年團、中學校等の應援を受けて撮影すると

は先づ靈場からがモットーとして奉天、吉林、黑龍江、熱河の四省の歷史と地理の兩方から見て最もふさはしい土地を選んで八十八ケ所の靈場を作り宿舍、醫療機關等の社會的施設をなし地方開拓の道しるべと爲すやう日滿關係方面の諒解を得てゐる模樣であるがその靈場の管理者たる僧侶養成のための修道院は既に奉天に設立されてゐる

大石橋鄕軍の射擊大會

【大石橋】大石橋在鄕軍人分會に於ては十二日陸軍射擊場に於て秋季射擊大會を催したが絕好の射擊日和に惠まれ頗る盛況を呈した且時局柄一般市民及滿鐵各箇所々屬

社員の申込も多數に上つたが獨立守備步兵第三大隊附武田中尉の指導に依り多大の効果を收めた、因に三百米突實射成績左の如し

◆既教育兵 一等宮崎德三郞、二等中村良太郞、三等白石久彥、四等倉内義彥、五等小金丸龜雄、六等江藤泰道、七等佐竹彌六、八等阿部恒吉、九等恒吉八之助、十等西島有男

◆未教育者(一般) 一等田村瀧雄、二等近藤光次、三等荒井準、四等瀨木孝一、五等横山政好、六等田中健一、七等原田芳造、八等佐々木秋風、九等新城伊里、十等江之村喜雄

鞍山斷郊競走

【鞍山】鞍山體育協會陸上部主催の第五回クロスカンツリーレースは來る二十三日神嘗祭當日午前十時より開催されるが出場區分は團體五人一組とし團體賞、個人賞澤山あり斷郊コースは例年の通りにて出發及決勝點は消費組合前からであるが出場希望者は二十日までに人事係福永用度小枝試驗係齋藤氏に申込まれたしと

安東鄕土寫眞展覽會

【安東】安東の鄕土資料として最も貴重な寫眞を蒐集し之れに現在の寫眞を配した「今昔回想鄕土寫眞展覽會」は安東圖書館主催、安東、國境毎日兩新聞社後援の下に十六、十七の兩日安東公會堂に於て午前九時から午後五時まで開催する事となつたが、右は鑞谷圖書館長以下館員が永い月日の間苦心して集めた寫眞を主としたもので安東の昔を知り現在を顧みる興味と實益とを兼ねた催しであり、兩日間とも觀覽者殺到を思はせてゐる尙目錄は日露戰役前後より現代まで八十點に及び希望者には實費で縮寫したものを分與する計畫であると

大石橋に辯論會
呱々の聲をあぐ
十三日第一回試演會

【大石橋】大石橋辯論研究會は去る七月下旬發會協議會を開き當地各官公署及滿鐵各箇所長の絕大なる賛意と援助を受け且つ顧問に依囑して早々に開會の筈であつたがたまたま匪賊情況逼迫いて大石橋襲擊事件に遭遇し爾來今日迄日夜警備に努力中にして第一回試演會開催の運びに至らなかつた、しかるに十三日午後七時半より圖書館に於て第一回試演會を開催したが降雨中にも拘らず意氣と熱とに燃ゆる靑年有志陸續として參集し左の順序により最も盛會裡に十一時閉會した、次回は來る二十日午後七時より圖書館にて開催の筈であるが將來に雄飛せんとする靑壯年奮つて來會自己向上と修養の資に御來會の程を乞ふと

◎開會の辭 愛甲支部長
◎挨拶と所感 井上竹四郞
◎辯論の必要を論ず 愛甲 直剛
◎滿蒙の交通網考察 驛勤務 規矩 準三
◎田中正夫君選擧試演 保安區勤務 前田直太郞
◎リツトン報告批判 井上竹四郞
◎大和民族の發展 藤井 正一
午後十時半より批評指導會

警備費に寄附

【安東】沙河鎭驛出入の滿洲側運送組合員は十一日申合せに依り金五十圓を同地派出所を通じて關東廳警備施設費の一端にと寄贈するところあつた

事變以來の奉天の好況ぶり
只不安な軍司令部移轉

【奉天】事變以來奉天に於て劃期的好況振りを示してゐるのは料理店、宿屋、下宿屋、カフエー、飲食店、自動車商會等であるが十月十三日現在奉天署の

調査

によるとその數は料理店三十一軒(藝妓百五名、酌婦七十二名)宿屋六十軒、下宿屋廿八軒、カフエー四十軒、飮食店百廿一軒、女給二百七名、自動車百八十臺、トラック四十臺、俳優三百三名となつてゐるこれを事變前に比すると宿屋と下宿屋が著ろしく增加して二倍半に達し次は飮食店の四十軒、カフエーの十軒增加であるこの增加と共に女給の數著るしく增してゐるが一方料理店の方は一軒增しただけで又抱妓も事變前と變りはなく事變前殆ど燈火が消えんとする不況であつたものが事變後活況を呈し漸く蘇へつて來たに過ぎぬ、こうして不況々々で喘いでゐた奉天もどうにか

蘇生

したと思ふ間もなく軍部の新京移轉で直接影響を受ける宿屋、料理店、カフエー、飮食店、自動車商會など早くもどうなることかとコボしてゐる

蓋平縣下の各學校開放

【大石橋】匪賊蜂起のため治安惡化に依り久敷く延期中であつた蓋

滿洲各地に靈場を造る

【奉天】佛教界の新人村上長人氏は去る昭和三年以來日滿各地を廻つて新しき宗教運動を起してゐるが今度滿洲國靈場會を設立して本部を奉天と東京に置き滿洲の開拓

會と催し

●●●●●鞍山飮食店組合總會●●●●● 【鞍山】鞍山飮食店組合の定時總會は十三日午後二時半より北二條町惠比須屋樓上に於て開催された、出席者は十七名にて萩野組合長より前年度の決算及會務報告あり引續き正副組合長の改選となつたが滿場一致を以て組合長萩野伊三郞、副組合長川本鶴彥の兩氏が重任し更に評議員選擧を行つたが左の五氏が當選し夫れより組合今後の方針及女給に關する件等に就き協議して懇親宴に移り七時頃散會した

榮亭櫻木ハナ、キワダレストランド木和田芳吉、モダン木本六松、若葉三谷兵造、喫茶店松島元

●●●●●營口の軍隊招待●●●●● 【營口】營口市は十五日午後五時より大石橋岩田隊長以下數名の將校を武藏野に招待慰勞宴を催した尙當日は滿洲國側よりも三十餘名出席し近來稀なる盛宴であつた

●●●●●撫順地方委員會●●●●● 【撫順】十五日開會の筈であつた撫順地方委員會は殉職警官葬儀のため二十日午後一時半より開會に變更した

沿線往來

▲鳳凰城警察署巡査部長高野荒吉氏は今回滿洲國の要職に招聘され十四日朝の急行にて赴任
▲田上鳳凰城警察署長は奉天に於て開かれる警備會議に列席の爲十三日午後一時發列車で赴奉
▲南滿醫大專門部三年生廿五名十六日午前八時十分撫順へ、主として滿鐵醫院華工病棟及傳染病棟及水源地淨水地並に炭礦、製油工場の工場衞生方面につき觀察
▲靜岡縣下郡市靑年團代表十六名十八日午後三時廿五分着列車で主事向井淨一氏引率の下に來撫午後九時十五分離撫の豫定

エビオス

榮養增進に
發育不全に
母乳不足に
精力減退に
胃腸
肺肋膜
脚氣
虛弱
衰弱
糖尿病

專賣特許

卅三日量(粉末百瓦)一圓七十錢
錠劑(0・二五瓦)
三〇錠 二圓
七〇錠 五十錢
1000錠 五圓六十錢
100錠(0・五) 一圓卅錢
右の外粉末錠劑大小各種あり

アサヒ・エビス・サッポロビール釀造元
製造元 大日本麥酒株式會社
大阪市東區道修町
發賣元 田邊五兵衞商店
東京市日本橋區本町
株式會社 田邊元三郞商店

藥學博士 馬越幸次郞氏指導
農學博士 橋谷義孝氏監製

EB 307

滿日案内

(classified advertisements: 貸家、貸間、下宿、旅館、賣買、教授、和服、女中、文書、ミシン、古本、刀劍、商品、債券、子供、貸衣裳、不用品、古着、質金、商人、金融、電話、醫院、治療、模型、鶴見、牛乳、相場、食料品、雜件、印刷と寫眞、名菓、下宿 etc.)

實務界の一大福音
昭和の文化代表的邦文機・高速式
最も安價なる經濟的用機
東洋タイプライター
滿洲代理店 大連市大山通六三 小林又七支店販賣部

家政婦 看護婦 派遣
早川齒科醫院
性病 皮膚 阪本醫院
黑板 印刷と寫眞
ハリ灸療院
犬 粗田畜犬商店
犬 石井家畜病院
得利格諾賓

縣長自ら出馬し徹底的掃匪
住民の懇請により

【四平街】梨樹縣大平山附近に蟠踞せる系統不明の千餘名よりなる大匪賊團は頃來農作物收穫期を絶好のチャンスとなし大々的に掠奪を開始したので、苛斂に堪へ兼ねた該部落民は密かに梨樹縣公所に出頭し之が驅逐方を懇請したが、曲縣長もいたく同情して斷然討伐する事に決意し十二日午前九時李公安隊長をして李樹縣自治團並に警官隊五中隊七百九十名を指揮せしめ激勵の訓示と共に東門を送り出し、自らも亦張實業局長、宇慶參事等を從へて親く被害民を慰問すべく公所を出發、午前十一時頃張家屯部落に於て有力なる敵の前哨部隊に遭遇し混戰數刻の後之を撃破し後方部隊をも驅逐して捕虜十四名馬一頭を獲得、更に長驅賊の後背部を突き目下東北方に向け猛烈な追撃を試みてゐるが今回は徹底的に討伐する縣長の意向なので彼我の激戰が隨所に展開されるものと思はれる、尚右張家店に於ける戰鬪に警官五中隊兵李春喜は頭部に貫通銃創を受け名譽の戰死を遂げた

脫走した自警團盛んに掠奪す
途々漸次勢力加はる

【鐵嶺】十二日午後村民の激情を怒つて賊團に投ずべく脫走した新臺子東方鶯溝自警團長郷子發は、部下五十名と共に脫走の其日から掠奪を開始し、逃走の途中孤家子亂石山東南二十支里村公所を襲撃して、長銃五挺を强奪、更に楊士屯（同二十五支里）村公所に侵入して長銃一、馬匹數頭を強奪以下上臺溝（同二十八支里）村公所に於て長銃數挺馬匹多數を掠奪、十三日午前二時頃四區管內朴起屯を占據滯在中なるが今や此の一團の人員五十名長銃七十挺拳銃三十挺馬匹五十餘頭彈丸豐富にして優勢なる一部隊となつた

近く全勝の歸順式

【公主嶺】滿洲事變突發と同時に各地に於ける兵匪の跳梁に勢力を增大した頭目全勝は懷德縣に蟠居し日滿軍警に對抗暴威を逞しうし大艮隣縣攪擾計畫中日滿軍の大討伐に心機一轉歸順し從順に同縣の警備に服し治安の維持に努力しつゝあつた彼は反滿軍の魔手に誘惑され官民の信頼を裏切り脫走し公主嶺を中心に伊通懷德の兩縣境に移動待機中數回保安隊の討伐に對し巧に交戰を避け再歸順を仄めかしこれが交渉のチャンスを摑まんとなしつゝある如く見られてゐたところ既報去月中旬伊通縣城を占據した反滿兵匪及大刀會匪合流三千餘名と一千五百名の部下を有する全勝は該賊團と連絡をとり懷德及び公主嶺を襲撃せんとする形勢ありとこの情報に縣公署は各所駐在の保安隊に下令馬縣長指揮下に出動大討伐の活躍は演ぜられたので

あるが數十位の敗軍の包圍となり惡戰苦鬪遂に陥りたる討伐隊に對し突如全勝は火蓋を切つて討伐隊と協力猛射兵匪を伊通縣城より驅逐し同縣の治安を恢復し得た馬縣長は全勝の意志を推知し再歸順を許容すべく彼を公署に出頭せしめ數回の交渉に誠意を認めたので近く歸順式を行ふことになつた

飛行機で錦州に赴いた橋本憲兵司令官一行
（向つて左より三人目橋本司令官、二人目伊藤高等課長、五人目末松全權府警視）

國慶記念日に匪賊吉林を狙ふ
日滿兩軍で撃退

【吉林】過般來匪賊の襲撃に一般市民は戰々恟々として居たが、その後我軍の到着と吉海線の開通等で一安心して居た盤石附近は、その後の情報不明なりしも十日午後八時半頃盤石停車場附近に於て數發の銃聲が起り一般民は事件以來毎夜の事とて守備隊でも別に大した事もあるまいと看過して居たが當日は恰も中華民國々慶記念日に相當するので顧來一般警戒を怠らなかつた領事分館では、兎も角銃聲の正體を確める必要ありと直に滿洲側治安局に交涉し附近を偵察せしめたる處西門方面に先頭部隊百名位の匪賊が接近して居るあるとの報告に接する間も無く銃聲は益々猛烈となり賊は停車場門外北門外等に漸次接近し來る模樣に〇〇聯隊本部は治安局の請に依り同方面に向ひ機關銃の威嚇射撃を行つたが容易に退かず銃聲は益々接近するので領事館でも愈々出動すべく午後九時半當直三名を殘して城壁より折からの月明を利用し西門方面の匪賊を見かけて輕機關銃小銃拳銃等にて一齊射撃を浴びせた處匪賊は總崩れとなり何れかへ四散逆襲は見事に失敗した

強盗は巡警上り

【吉林】別報吉長東站吉長鐵路文書課長陳氏宅侵入強盜事件は其後日滿警察當局に於て必死の努力をなし人相及び陳述を根據に犯人を嚴探中の處十日午前九時頃視町五丁目路上を池田刑事が密行中、犯人に類似した怪支那人を發見なし誰何せし處其の動作に不審の點多く直に本署へ連行嚴重取調べの結果前記犯人の一味なる事を自白したが、同人は原籍奉天省當時長春縣方家屯居住賀仲賢方に同居の無職齊治街（二二）と稱するもので去る五月以來吉長警務段に於て巡警を勤務し九月末辭職をなし賀方に同居中同人より文書課長は財產家なる故共同で支那兵裝に作り強盗に押入らんとの相談を受け之に同意本月五日北門外の露天市場で軍服二着を買求め豫て同家に出入する炊事夫李鴻起を言葉巧に同意を勸告して三人共謀の上文書課長宅に侵入せる事判明、共犯者二名は我が官憲より通報の結果警務段で捜査中の處賀李二名を逮捕するに至り幸ひ藏品は全部犯人が其の儘保管し居たるため押收被害者に還附された

協和會安東分會

【安東】協和會安東分會組織に關し舊青年聯盟安東支部幹部其の他即ち清水、安東、柿久保、綿貫、伊藤（眞次）吉岡、伊藤（辰藏）三好、竹本、石田、西村、一柳、志摩の諸氏は十一日午後六時半から安東公會堂に會合し種々協議した結果、いよいよ本格的に分會組織に着手することゝなつた

滿洲國で監獄改正

【新京】滿洲國司法制度改善は着々と實施せられ日本との交渉に依り治外法權も撤廢せられんとする氣運に至りつゝあるが、司法部では法院構成法の完成に伴ひ監獄をも改正するの必要にせまられ奉天、長春、ハルビンの三ケ所に既決未決を分離せる監獄を設置するに決定した

吉林の繁榮策 產業に力瘤
先づ既成會社を調査

【吉林】吉林省公署では成立以來內憂も完賞し、種々な方面にも調查中なりし處、吉林の繁榮を計るべく產業方面に重きを於て今後大いに產業に力こぶを入れるべく計畫中のところ、此の程中央實業部よりの命に依り省內の官職、主要鑛山たる穆稜炭礦、天寶山銀銅鑛、老頭溝炭礦、奶子山炭礦等の會社規定、會社組織、重要職員姓名、權利關係、資本金、株主名及び其株主出資額並に營業狀態等の調查を行ふべくいよいよこれが調查に着手した

懷德縣公署の滿洲國承認慶祝
雨でのび十三日擧行

【公主嶺】懷德縣公署における滿洲國承認祝賀式は降雨のため延期十三日午前十時河南自衞團本部前廣場に於て大多數の日滿官民參列第三小學校生の奏樂と建國歌の合唱に國旗揭揚式は莊嚴に行はれ、馬縣長以下要人の祝辭を終り森時局後援會長の祝辭に日滿兩國の萬歲を三唱閉式、第三小學校生を先頭に公學校日本小學校の全生徒に次ぎ日滿官民の大旗行列は式場より行進を開始、當日は近來稀なる快晴に惠まれ沿道は人垣をつくり全市は慶祝氣分に滿ち三千有餘の行列は蜒々數十丁にわたり日滿官民…商地方事務所等に萬歲の敬意を表し守備隊に到り菊地町を通過東鐵…より滿鐵病院前を右折公園神社前に集合嵐の如き萬歲三唱解散したのは午後一時半であつた、同日午後五時半より公會堂に於て大祝宴會を開催日滿の美妓總出動餘興として手踊、支那劇等ありて日滿の親善を實現し大盛宴裡に八時半閉會した

森景樹氏の祝辭

氣も澄み渡る晩陽の佳日をトし茲に我が帝國が史上に輝く貴國承認祝賀式の擧行せらるゝにあたり意義深き盛儀に列し親しく祝辭を述ぶるの光榮を欣ぶ

客年九月十八日滿洲事變勃發後僅か半歲にして新國家滿洲國は神意に依る獨立を宣言して新國家の建設綱領を發し內に舊來の暗黑政治を匡正して王道政治を企畫し外國際信義を厚ふする等極めて公正妥當なる諸政策を昭にせられ親しく世界に新國家理想を宣布せられたり宜なる哉爾來貴國は官民一致の努力により克く創業の百難を突破して諸般の內治外交の實着々之れ揚り前途に多大の希望を嘱せしめられたり友邦たる我國亦地理的歷史的なる過去に於ける特殊關係に徵するも明なる如く貴國が我が國防と國民的生存の繫がる所なるに鑑み遂に去る仲秋の佳日貴國を正式に承認し以て貴國の安定を促進し滿日兩國の禦福と東洋の平和を永遠に確保せんことを期したり同文同種唇齒輔車の關係にある兩國民は必ずや共榮の實を擧げ安居樂土の出現の日又近きに在らんも前途猶ほ多の錯節多かるべきを思惟し益々盟邦との楔を堅められ上下一致內外に對するの理想實現に努力せらるゝに於ては曾て廣く世界の認識を深め信頼を博し修交承認の慶びを招來せん

光は東より我等は今日の慶祝を衷心より慶ぶと共に兩國の王道的國際關係が益々深厚ならん事を期し禍根久しかりし東省は一變して明朗なる樂土となり全世界を光被するの幸福が速に來らんことを祈るや切なり

本日の盛儀にあたり一言所懷を述べて祝辭となす

農民移住候補地實地踏査隊
拓務省中村技師一行

【吉林】拓務省中村技師一行は朝鮮總督府、關東廳、東亞勸業、滿鐵等の係員を隨へ農事經濟調查、農民移住候補地として小姑家、新站、九站、呀稚河、黄泥河、敦化等を中心とし其附近地區の調査を行ふべく種々準備を進めて居たが此程吉敦線の匪賊もほゞ四散なしたため、我が軍保護の下にいよいよ實地踏査を行ふべく一行十五名は十三日午前十一時半吉林着、一二泊の上入山する事となつたが、吉林省からは總務廳員一名、實業廳員一名、滿鐵囑託中村氏等參加入山する豫定である

傷兵を慰問

【大石橋】大石橋地方委員議長兼同時局委員會委員小林才治氏は嘗地在留邦人を代表し過般洮南附近の戰鬪に於て名譽の負傷をなし目下鐵嶺衞戍病院に入院加療中の當地獨立守備步兵第三大隊兒玉中尉以下八名の兵士慰問のため十二日午後零時四十五分發第一一列車にて赴鐵慰重に慰問の上午後九時二分着列車にて歸石した

盛大を極めた三勇士慰靈祭
中隊長の莊重な挨拶

【鐵嶺】滿海線方面に出動中海龍と朝陽鎭に於て壯烈な戰死を遂げた鐵嶺守備隊第三中隊步兵伍長遠藤榮一郞、同上等兵安田德、同荒木德一三勇士の慰靈祭は十四日午後二時から守備隊營庭に於て盛大に執行された、式場正面には三勇士の寫眞を飾り各方面から供へられた花環で埋まり、參列者も在鐵日滿官民は勿論遠く朝陽鎭居住邦人代表長春鐵道事務所長、滿海鐵路保安隊代表、中間各地代表等多數列席し上田中隊長の莊重な愛に滿ちた弔辭を始め各方面代表十數氏の弔辭朗讀あり、關東長官以下各地よりの弔電多く最後に上田中隊長より三勇士戰死當時の戰況に就て詳細なる報告ありて勇士最後の壯烈さを偲ばしめ三時に終つた尚守備隊では今回の出動にあたり各地に於て鹵獲せる戰利品數百點を將校集會所に陳列し參列者に公開したが中には勇名を傳へられた敵匪司令白榮輝旅團長の纛や認識章あり、血潮の染まつた紅槍大刀長銃等あり何れも交戰十數回の跡を偲ばしむるものがあつた

驅逐艦安東へ

【安東】驅逐艦〇〇は十三日午前十時鴨綠江鐵橋下流に投錨したが安東では領事館滿鐵その他の發起に依り同夜六時より公會堂に於て歡…校を招待歡迎晩餐會を開催美妓連の手踊りを觀覽に供し、また下士以下には市民會より酒肴、菓子、入浴券等を呈上して歡迎した、尚同艦の拔錨は十五日午前十時の豫定であると

芙蓉安東入港

【安東】第二遣外艦隊の第十六驅逐隊驅逐艦芙蓉は十三日午前九時鴨綠江鐵橋下に入港、津田第二艦隊司令は廣瀬第十六驅逐司令及び參謀と同道午前十時より安東各官衙を歷訪挨拶する所あつたが同艦の乘組員將校は午前中下士卒は午後上陸それぞれ市內を巡覽した

貴院視察團上空より視察

【チチハル】貴族院議員滿洲視察團々長井上匡四郎子以下十四名は十一日正午旅客機二臺に分乘してチチハルに來り上空より省城を視察の後着陸少憩し直にハルビンに向つた

海城縣防務聯合會開催

【大石橋】十一日午後四時より海城縣城內商務會に於て越財務局長辛商務會長警務局特務長外城內外有志約三十餘名集合城內外自警團防務聯合會を開催したが左記事項協議の上午後六時散會した

一、南關分會會長一名副會長二名を任命各委員十四名自警團合計二百餘名とし砲臺を四ケ所に設け聯射砲五門を据へ付くることゝ及小門八箇所に堤防を圍らし警備に備へ工費一千七百元を計上の事

二、西門分會會長一名副會長二名を任命し自警團十二名及槍隊二四〇名を組織し四ケ所の小門を開き堤防に關す事とし工費一千二百元と計上す

三、北關分會會長一名副會長二名を任命し會員二十二名自警團十五名豫備自警團約千五名聯射砲五門を堤防四ケ所の小門に備へ付け尚一個を設置し事變の場合の合圖を爲す工費九百餘元を計上す

四、東門分會會長一副會長二名を任命し自警團百三十四名槍隊若干名を組織す而して現在の堤防は過大にして守備容易ならず依つて該堤防內に別に堤防を築く工費五〇〇元を計上す

公主嶺
五團體排球戰

降雨に妨げられ延期した公主嶺體育協會ボール部主催五團體バレーボールの試合は十一日より小學校の運動場に於て開催、十三日決勝戰の結果農事試驗場優勝午後五時半宮野入公學校長により優勝カップの授與式は行はれ盛況裡に本年度の試合を終つた

井上司令官歡迎宴

軍務多忙のため延期した日滿官民合同の井上獨立守備隊司令官の歡迎宴會を十二日午後五時半公會堂に開催一同の席定まるや森地方事務所長の歡迎の辭に對し井上將軍…

吉林
文書課長を縛り上げ脅迫

九日午後十一時半頃吉長鐵路管理局官舍陳文書課長方に三人組強盜侵入し家人全部を麻繩で縛り上げ脅迫の上現金六百圓と金鍍裝飾物時價約千圓其の他衣類數點を強奪逃亡した、急報に接した警察署では直に出動したが逃走後にて犯人の行方不明にて目下嚴重搜查中であるが

答禮使隨行の單鎭濤氏出發

今回我が國の滿洲國承認と學童使節等の答禮として渡日の途に上つた外交總長謝介石氏に附隨して各省及び蒙古よりも各代表が選抜同行した吉林省からは實業廳總務課長單鎭濤氏が隨行する事となり十二日朝當地を出發した

金州
異動警邏班

【金州】金州署では警備の萬全を期するため今回異動警邏班を新設實施したが岡田巡查、山田巡查が配置されたまた金州警察署では今回左の通り派出所巡查の勤務替を行つた

命二十里堡勤務　八里庄　有馬巡查
命八里庄勤務　二十里堡　寺延巡查

營口
警備團の實射

營口在鄉軍人分會主催の下に十六日午前七時より元小寺油房碼頭に於て警備團野砲班の實射を行ひ機關銃も警備團機關銃隊を以て行ひ尚隊外の希望者にも射撃せしめた拳銃は一般に出場を許したが各自所持の彈丸で行つた

旅順
義太夫稽古

鳴かす飛ばす十餘年待望久しかつた旅順淨瑠璃黨の大小天狗連も過半昭和園で諸連中が懷しい太三味線の音色を聞かされ一層神經を尖らしてゐた折柄今回元文樂座員である因會番附では中老格の野澤吉種師が文樂會に招聘され十五日から海濱、鬼笑氏方にて稽古を開始する事となつた、師は教授の點に就き從來の型と行方を違へ義太夫節獨特の名文と三絃の理論に重きを置くもので月謝は六圓と定め多數同好の士を募ると

旅順放送

▲旅順神社奉建會委員會では十四日午後二時から市役所にて幹事會を開催經過其他に就き協議會を開催したが來る十六日午後七時から更らに總會を開催する事となり同四時四十分散會した

▲來る十一月甲府市にて開催される全國土產品展覽會に對し旅順市から風呂敷、高粱おこし、同しるこ數點を出品した

▲關東州內學生生徒射擊大會は十六日午前八時から老頭山麓陸軍射擊場に於て開催する

▲旅順修養團婦人部では十四日午後六時から第一小學校講堂に於て講話と映畫の夕べを開催三上和忠氏の「二つの心」と題する熱辯、映畫「三つ四つ」を上映明魂を發揮したい人、心の糧を握り度い多數の會員參會した

▲明治町二戸口ヤス（六二）女は十三日死去した

▲去る九月九日新市街關東廳圖田試驗場內に於て窃取された白金坩堝四個其他は全部十月九日工大東山で發見されたが此價格合計六百八十圓（時價六萬八十圓）であつたと

滿洲國政府・關東軍・滿鐵會社御採用品

セタンスートーブ

（炊事兼用）

（事務室用）

近代生活とストーブ

寒風肌を刺す嚴冬にも一家團欒の快を滿喫し業務の能率を增進し猶且つ百パーセントの春心地を味ひ得るものは近代生活の基調をなすストーブの外ありません。煖房設備を贅澤だなどゝいふ時代はとつくに過ぎ保健衞生を强め能率を增し合理的生活の强調される今日ではストーブは生活上必須の家具であります。

種類大小各種
（カタログ進呈）

大販賣所　大連伊勢町　久保洋行
電話四三五三・七四三〇番

代理店　株式會社大倉商事大連出張所

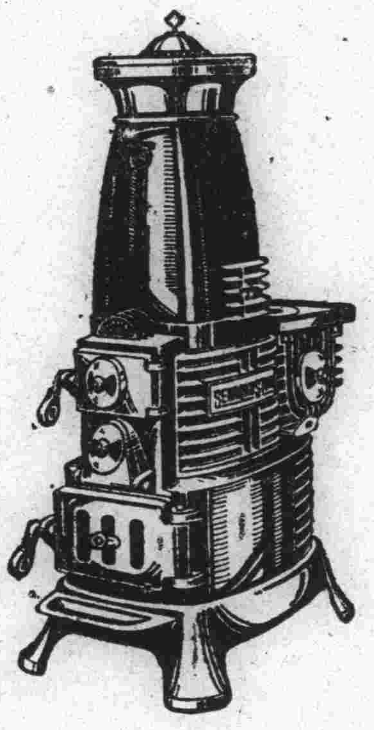
製造元　東京・大阪　山本最商店

各地特約店

若狹町	德義洋行
同　濱町	船塚洋行
同　磐城町	福田屋金物店
同　伊勢町	德成東
同　信濃町	山城屋商店
同　西通り	太田豐彥商店
同　榮町	杉元商店
同　淡路町	久保田洋行
同　山縣通	田村商會
同　但馬町	藤田洋行
同　聖德街	大德屋本店
同　沙河口大正通	田村商會支店
同　西崗街	東順行
旅順乃木町	岳南公司
金州東門街	須藤長衞門
瓦房店昌隆街	小川政次郎
蓋平城內	成和公司
大石橋驛前	かぎや商店
營口花園町	田口商店
海城大街	下村商會
鞍山北三條町	野田洋品店
遼陽本町	鈴木洋行
撫順東三番町	昭盛號
奉天八幡町	松島商店出張所
鐵嶺松島町	栗原商店
開原大街	安阪商店
四平街中央通	大連洋行支店
公主嶺花園街	濱田洋行
長春三笠町	仁和洋行
吉林糧米行街	大久保洋行
哈爾濱道裡地段街	日光洋行
洮南易買館	昭盛號
本溪湖水利町	大塚支店
橋頭驛前	松中商店
安東四番通	髙柳商店

有煙炭完全[illegible]理想品
堅牢無比[illegible]年保證

愃六ストーブ



滿洲代理店
大連 滿洲金物會社
同 大連商品館
旅順 福岡時計店
營口 山住洋行
鞍山 福井洋行
奉天 原田組支店
鐵嶺 成清商行
四平街 隆盛洋行
長春 天野商店
吉林 裕泰號
撫順 田中鶴松
安東 東野寛次

發賣元 大阪 湯淺七左衛門商店

ハッピーストーブ

陸軍技術本部・關東軍納入

斯界に冠絶せる最高優秀品

四十年に亘るストーブ鑄造の經驗は

赫灼たる放熱力、均等强剛なる鑄質精巧極りなき構造を生み汎く世の激讃を浴びて居ります。

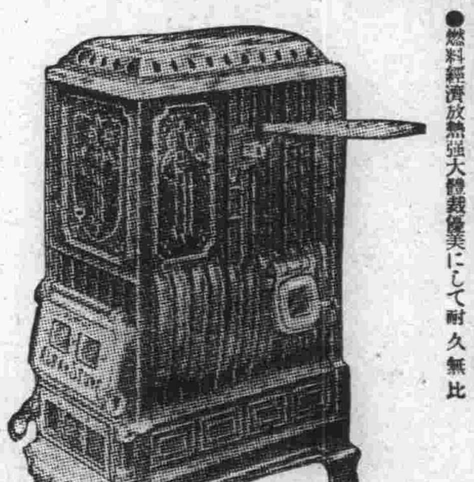
ゼヒ〳〵ハッピーストーブの御採用を……

營口新市街
大瀬洋行
電話二二三番・振替大連二〇三六番
支店 鞍山北二條町一丁目 電話一〇九番

アルバンストーブ

時代に最適のストーブ

●炭種を選ばず連續瓦斯完全燃燒して絕對無煙
●燃料經濟放熱强大體裁優美にして耐久無比

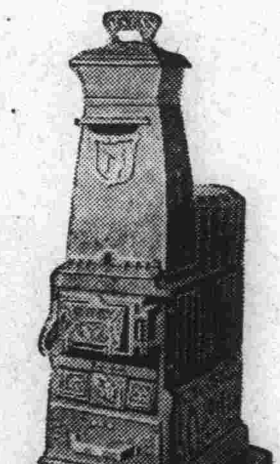


總代理店
三井物產株式會社
發賣元
合名會社 原田組
大連市山縣通二十一

榮光ストーブ

煖房無比の逸品

六大特徵
燃料の經濟、無煙無臭
優美で堅牢、價格低廉
取扱は簡單、放熱迅速



關東州總代理店
福幸公司
大連市監部通五十二
電話六一三一番

滿日主催
第九回暖房展覽會

石炭半減・放熱倍加

センターストーブ

製造元 山本最商店 大阪・東京
總代理店 大倉商事大連出張所 大連市山縣通
久保洋行 大連市伊勢町
（カタログ進呈）

特許 ビクターストーブ

一、商工省燃料展覽會で拔群の成績で優良賞を受く
二、特に關東軍より本品のみ指定大量註文の光榮に浴す

特長
惡瓦斯漏れず 塵立たず
安石炭と廢物で 煙も出てず
熱高く焚付けて 直ぐ暖まり
嵐の時でも 欠伸せず
安くて丈夫で 扱ひ簡易の
ビクターストーブ

權威ある納入先
滿洲國政府
滿鐵會社
各師團
各鎭守府
各遞信局
各營林局
各鐵道局
大量納入

種類 事務室用、家庭用、炊事兼用
家庭用は一ケ月の燃料費僅に貳圓

各部分品豐富に、ネジ廻し一本て分解部分品取換へ容易

全滿の主要都市に特約店あり

製造元 神戸葺合
絹田商會

マッチ一本で誰でも
僅か五分間で出來る

專賣特許
エントツ掃除藥
東洋クロール

御家庭の小煙突より
工場の大煙突まで各種

◆煙突の下で藥を燻す
◆藥りが燻り終つて新聞紙を燃す
これで掃除はすみます
◆燃料の節約・時間の經濟
◆火災の豫防・公德衛生

滿洲代理店 太田豐彦商店 大連市西通り
發賣元 理化學工業株式會社 大阪市西區京町堀通二ノ三二 電話土佐堀八一番

新型機『富士號』
全自動式粉炭完全燃燒機
竪型 家庭用暖房ペチカ專用型
横型 學校官廳ビルヂング煖房
工場 旅館 工業用爐

撫順其他の粉炭やコークス粉を無煙で燃燒す

富士號
自動式粉炭完全燃燒機

横竪機の一例

電氣自動スヰッチ

室內溫度調節スヰッチ

日本唯一の專門
電氣自動スヰッチ
給水用
排水用
溫度調節用
信號專用
壓搾空氣用
蒸氣壓力用
マグネット自動スヰッチ
其他全般
設計製作

富士號無煙燃燒機の理想的燃燒裝置

從來の誤れる焚方

大阪市西區立賣堀北通一丁目立賣堀ビルチング
改稱
日本機作所大阪營業所
所主 遠藤市太郎
電話（營業部 五五一・一九七〇・二五三一／設計部專用新町 五五二・一九七一・四四六一）
製造所 大阪市東淀川區豐崎西通三丁目
所長 藤田次郎左衛門
電話北二一三五番
自動スヰッチ部專用 電話堀川一三二五番
營業所 東京—福岡

樂壇の王者 滿堂を魅了す
アンコールの繰り返して
藤原義江獨演會

われ等のテナーを迎へて秋の樂壇を飾る本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援の藤原義江獨唱會は十五日夜七時から協和會館にて開催、世界のオペラ界に進出して名聲をかち得て三年振りに來演したわれ等のテナーに期待をかけた聽衆を集めて村岡大津子孃の伴奏で第一部「恒河の太陽」よりプログラムを進め第四部の日本民謠に聽衆を魅了し三度アンコールを繰返し「荒城の月」「出船の港」「鐘が鳴ります」の得意の曲目で喝采を博し世界の檜舞臺で磨いたオペラ物「ルチア」を最後として盛況裡に午後九時近く散會した、なほ當夜ステージで田村、相生兩夫人からの花束を可愛い各令孃の手で藤原義江氏に贈つた（寫眞はステージに立つわれ等のテナー）

藤原義江 放送

大連放送局に於ては臨時プログラムを變更し本日午後六時より藤原義江氏の獨唱を次の通り放送する事となつた

一、フニクリ、フニクラデンツア曲藤原あき子譯詩
二、鉾を收めて中山晋平曲時雨音羽詩
三、悲歌劇ルテアよりドニゼッテイ曲

特產出廻までに 瀋海線修理完成
山城鎭と朝陽鎭間を 一齊に兩側から着手

瀋海鐵路當局では特產出廻りを目前に控へて山城鎭朝陽鎭間の線路修理に躍起となつてゐるが一方のみから修理に取りかゝることは徒らに修理を遲延させることゝなり特產出廻り年卅萬噸を擁する沿線住民にとつての利害關係に重大な影響を與へるため同鐵路では修理費用を度外視して山城鎭、朝陽鎭の兩側から一齊修理に着手することに決定、修理材料の輸送方を滿鐵に依頼して來たので滿鐵では朝陽鎭に送る修理列車二個列車を仕立て、十六十八の兩日奉天發長春、吉林經由の大迂回を以て朝陽鎭に送りとゞけることゝなつた
從つて瀋海當局では來る廿日ごろから兩面より一齊に取かゝり十一月の出廻期までには完全に運行を可能ならしめるさ意氣込んでゐる、なほ瀋海、吉海兩鐵路の治安は既に恢復してゐるので線路開通次第貨物の輸送も可能さなるが、かくて瀋海の全通によつて久しく匪賊の出沒に不定期な運行をつゞけてゐた滿洲各鐵道も東支を除いては全部完全運行を見ることゝなる

秋風に送られて 哀し、遺骨廿三體
けふ埠頭より故國へ

赤い夕陽を浴び、黄塵を蹴つて滿豪の曠野に轉戰し皇軍の意氣を示した名譽の戰死者歩兵少佐宮崎俊雄氏以下二十三體の遺骨は故勇士が殘す幾多の武勳に輝く薫戰美談に讃辭を受け乍ら今は餘りにもうらさびしき姿となつて十五日午後四時四十五分大連驛着列車にて輸送指揮官中村光次郎歩兵中尉以下二十餘名の戰友に護られて到着した、驛頭には供養の香煙淋しく揺れ各公私機關代表學校及び各種團體を始め官民多數弔旗を捧げて出迎へ黄泉の旅に出た故勇士の靈を弔ふ、白布に包まれた今は變る故人の姿に出迎への會衆は等しく暗涙に咽ぶ、斯くして市民の心からなる哀悼の意に迎へられた二十三の遺骨は天神町常安寺に安置されたが十六日午前八時半準備行合所における慰靈祭を執行の上同日午前十時出帆のはるびん丸にて故國に歸り永遠の里。奧津城に葬られる筈である

野本部長遺骨
けふ大連に着

撫順で殉職した野本部長の遺骨は石井署長以下僚友に護られ十六日午前八時着列車で到着に決定した

山崎領事の 殺害說
東支に傳はる

【ハルビン特電十五日發】東支管理局より日本領事館への知らせによれば今朝滿洲里と電話で話中山崎領事夫妻は叛軍のため殺害されたと述べたが話中切斷され詳細不明だと、その他の在留民については一切消息不明であるが當地領事

館員の談によれば山崎領事は確か夫人を同伴して行かなかつたと思ふから何かの間違ひではないかと思はれるのでなほ一縷の望みを繋いでゐると語つた

不時着した 旅客機
海拉爾で爆破

【ハルビン特電十五日發】滿洲里事變當時碾子山驛附近に不時着陸した旅客機は海拉爾に運搬され叛軍は組たてゝ東支材料置場附近に置いてあるのを發見したので十四日飛行隊は爆彈を以て右旅客機を破壞した

叛軍列車運轉

【ハルビン特電十五日發】叛軍は東支鐵道を完全にその支配下に置き購買組合被服倉庫の物品を配給し病院を使用し列車の運轉を指揮してゐる

日滿對抗蹴球戰
けふ大連運動場で

日滿親善と斯道奬勵のため新たに組織された大連蹴球聯盟の第一回秋季リーグ戰は愈々けふ午前八時半より大連運動場において加盟團體五チームの入場式を行ひ引き續き九時より中華對全大連の一戰より開始することとなつた、中華軍は滿洲側を代表する强チーム一方また全大連は加盟團體中の唯一の日本側チームであるから日滿對抗戰としてファンを熱狂せしむるであらう

中學武道大會
十七日旅順工大にて

旅順工大主催全滿中等學校武道第一次大會は十七日午後一時より工大道場にて開催に決した當日參加校は大連一中、二中、大商、育成旅順一中の五校で州外各校は本年に限り諸種の都合上參加不能となつた、勝負は一校七名一組宛である尚同日午前中は同校瀋陽會武道大會開催の筈

旅大北道路行軍踏查
休日を利用し滿鐵馬術部主催

滿鐵馬術部では十六、十七兩日の休日を利用し旅大北道路の新道路を行軍踏查することになり十六日午前七時大江町馬場に集合の上松尾隊長指揮下に行軍同夜は三十里堡舍に宿泊し翌十七日午前九時南道路經過歸連する由

日米滿親善 學生使節
旅客機で出發

【東京十五日發】東洋文化協會主催の日米滿親善の學生使節山田忠義牧山武文李木一行三君と介添役とし米國コロムビア大學校友ロー

良器獲得運動 檢分役は旦那樣
あさで夫婦御相談か 賑はつた煖房器具展

例年の如く民政署橫空地において本社主催の煖房器具展覽會は愈々十五日午前九時より擧行された、見本ストーヴ七十四、出品店二十七軒といふ多數で出品された見本は去年よりは今年と漸次改造された一九三二年の最尖端を誇るものが出揃ふ、土曜日と明日の休日に人出を氣遣はれてゐたがさすがに大連れは少かつたが男の參觀者は非常に多く盛況を呈した、煖房のないのももうすぐ先づ主人公が一應當つてから御夫婦おそろひできめやうといふ算段らしい、出品者側もこの機會を利用し決死的サービスを以て宣傳せんと見本について其の特色ある點を種々說明と親切な客の購買心をそゝつてゐる展覽會は後十六、十七の兩日で日曜祭日と控へてゐるので混雜を豫想されてゐるが需用者側もこの機會に多數の煖房器具を充分選擇して購入の便に供して欲しい【寫眞は展覽會の盛況】

戰線慰問から 清水老歸る
けふ遺骨と同船して

兵隊さんたちに神戶の父として通つてゐる清水常吉老は滿蒙皇軍特志慰問使と云ふたすき掛けで單身來滿してから既に一月になるが、軍部の便宜を得て或は飛行機で或は第一線に働く兵士にねぎらひの言葉をのこし又は自ら立哨に立つて心から眞實の慰問に盡したが十五日歸連、本社を訪れた
九月の九日に上陸して奧に向ひ武藤軍司令官をはじめ軍部の方々に眞實に喜こんで頂き感激の淚にむせんだんでしたが、老人のせいでこう寒くなるとこの服裝しやり切れません、奧地の第一線に居られる忠勇な勇士諸士に心から御同情申上げて自分は一先づ十六日出帆のはるびん丸で悲しき凱旋をする勇士等の遺骨にお供をして歸ります、軍が足をさめてゐるところには大抵行きました、そして一緒に裝甲列車に乘り、一緒に立哨をして兵士等の辛勞をつぶさに味ひ乍ら本當に好い經驗を得ました自分は特に最後に滿洲に居られる人に對しては例へどんな云々に對しても敬意を表する必要があると思ひます、自分は幸ひ飛行機にも乘せて頂きくもの子を散らす樣にパッと散る匪賊の群をも下に見たり色々得がたい體驗をしました、今度は歸つたら家に寄らずに眞直に上京して荒木陸相にお會して御報告します、今一つ今度慰問に來て感じたのは日露役に參加した時と比較して戰線の衞生設備が行きとゞいてゐる事で當時の事と現在を比較して感慨に打たれました
なほ清水老は十六日出帆はるびん丸で歸神する（寫眞は清水氏）

高杉晋一郎氏力作 『海と空と』連載
十九日朝刊〔八面〕から

本紙朝刊八面連載の倉田潮氏作「曙の鐘」は十五日附朝刊を以ていよ／＼大團圓となつたので本社では滿洲の生んだ作家高杉晋一郎氏の力作「海と空と」を十九日附朝刊より連載することになつた、挿畫は新進の橋本清史氏で滿洲に育つた作者の滿洲を背景にした作品を滿洲にある讀者にとつて大きな興味と期待であらう

作者のことば
高杉晋一郎

新聞連載の小說に筆を執つたのは初めてゞあるので讀者諸氏に滿足を與へ得るかどうか疑問であるが、初めてゞあるだけに或はそれに慣れた老熟の作家に無いものを感じて頂けるかも知れないと思つてゐる、一般に新聞小說と云へば、興味本位で、やゝもすれば單なる興味のみに終り、結局面白い通俗小說と云ふに過ぎなくなつて了ふやうなものを見受ける。私はその點に省み、眞面目に、人生又社會上の問題へ何か暗示を投げて見たいと思つて此の作を書いた思想の混亂期にある現代を描いて、そこに、人と社會、善と惡、思想と眞理の苦惱しつゝある姿を映さうとした。さうして如何に惡が本質的には惡でないか、愛が如何に强く大きなものであるかを信じやうとした。若し途中餘りにもじみな又理窟つぽい場面の爲に讀者が退屈するやうなことのある時には、ほんの暫くを辛抱して頂きたい。決して興味を拔きにして了つてはゐないつもりである。殊に最初の方が或は讀者に倦怠を與へはしまいかと怖れてゐるが、これは作の全體の爲に是非必要な前序である。讀み續けて頂ければ幸ひである。讀み續けてさへ頂ければ全然期待に背くと云ふことは無からうと信じてゐる。滿洲に生れ滿洲に育つた作者はその故鄕を內地人へ紹介したい意味をも含めて殆ど全篇の背景を滿洲に取つた。特に在滿有識の諸氏に御愛讀と御鞭撻を請ふ所以である。

邦人露領へ

海拉爾より滿洲里に至る日本人の生命保護のため滿洲里駐在のソウエート領事スミルノフに對しソ聯政府は人道上の見地から非戰鬪員の無辜の人民を第三國として保護し安全地帶に引揚げしむべしとの訓電あり、監禁されある日本人はソウエート領に引揚げることにソ聯は同意せるものの如くである【奉天電話】

けふのスポーツ
大連軟球大會
けふ四球場で擧行

本社後援日本軟式野球協會滿洲支部主催の大連軟式野球大會は愈々今十六日より滿倶實業大商二中の四球場に於いて廿九チーム參加の下に擧行するが十五日午後四時半より靑年會館に於いて主將會議を開催抽籤の結果組合せ左の如く決定し尙審判は次組合の兩組より選出することになつたので次チームは定刻までにそれ／＼球場に集合せられたし

▲十六日　第一回戰

滿倶球場部
（1）愛比クラブ對滿鐵消部經理（九時）
（2）檢車區對監理部（十一時）
（3）緣友會審查對銀座（一時）
（4）綠葉クラブ對大商（三時）

實業球場
（5）映畫封切對大汽（九時）
（6）遞信經理對中試（十一時）
（7）TY對SMU（一時）
（8）國際對朝日クラブ（三時）

大商球場
（9）貯金課對吉野クラブ（九時）
（10）大倉對大連醫院（十一時）
（11）大連郵便對須磨（一時）
（12）映畫再映對豐年製油（三時）

二中球場
（13）工友對株友（九時）

▲十七日第二回戰

滿倶球場
（14）Zクラブ對（1）の勝者（九時）
（15）入船對（2）の勝者（十一時）
（16）KKクラブ對（3）の勝者（一時）
（17）（4）の勝者對（5）の勝者（三時）

實業球場
（18）（6）の勝者對（7）の勝者（九時）
（19）（8）の勝者對（9）の勝者（十一時）
（20）（10）の勝者對（11）の勝者（一時）
（21）（12）の勝者對（13）の勝者（三時）

尙第三回戰は二十三日擧行の筈であるが球場は追つて發表す

チヤールトンフアフ氏の四名は十五日午前七時羽田飛行場發旅客機で京城に向つた京城から汽車で滿洲に入り同國の實情を調查二十一日歸京今月末米國に出發の豫定である

太刀洗機墜落

【福岡十五日發】太刀洗飛行隊熊田軍曹操縱、加藤大尉搭乘の乙式偵察機は博多灣に實施の實彈射擊演習參加の途中墜落し機體は大破し兩氏共瀕死の重傷を負ふた

吉長線 匪賊が蠢動

去る九月二日長春午後六時發列車が吉長線三道嶺附近丁場を進行中これを襲擊し日本人婦人二名、ロシア婦人一名を殺害掠奪をなした事件については既報の如くであるが、本件について吉林憲兵分隊では極力搜查中のところ大體の目星をつけ軍隊應援を得て延吉縣第九區合通の百家長梅詳貴（五七）方を襲ひ逮捕取調べ中のところ左の事實が判明十五日發表された
延吉縣第一區口前を根據とする匪賊頭目大龍は附近の匪頭宮曳子等さ密接なる聯絡をさり大匪賊團を以て吉長線に大脅威を加へんさの企圖の下に各地方豪農を襲擊、金品を强奪し農民をかり集め九月十八日を期して大襲擊を敢行せんさしてその準備行動さしてなされたもので九月五日前記梅詳貴方を憲兵隊が襲つた時は頭目大龍及副頭目二龍は既に風を喰つて逃走した後で逮捕に至らなかつたがその後憲兵隊では各方面に密偵を放ち極力これを搜查中最近兩人の潛伏個所も判明したので近く逮捕を見るであらう【新京電話】

祝賀會

大連競馬倶樂部では十五日午後二時より星ケ浦競馬場においてクラブ創立十周年記念式を開催したが定刻若月理事長開會の挨拶を述べ日下關東廳內務局長、林滿鐵總裁、永井民政署長小川大連市長等の祝辭あり、それより引續いて大內理事以下の役員及び從業員の十ケ年勤續者表彰があつた、終つて來賓一同の競馬その他藝妓連の手踊り餘興あり場內においても模擬店を開く等種々餘興あつて盛況裡に午後五時終了

奉天　大連　長春　遼陽
森洋行
安心の出來る店・奉仕第一の店へ
お値段の安い店・活氣のある店
氣持のよい店・在庫の豐富な店

大和尙山探勝會
いよ／＼本朝正七時 滿電バス前發

謎の母子殺し

大東京の眞中で奇怪極まる母子三人殺し、多情で美貌の人妻と毒蜘蛛の如き餓鬼事に絡はる怪事件の眞相『妻の貞操』は講談倶樂部十一月號で大評判になつて居る。

鹿兒島縣人會

鹿兒島縣人會では同縣出身貴族院議員山之內一次氏が十六日午後七時五十分着列車で來連するので同夜午後八時より濱連町淡月に於て歡迎會開催同縣人多數の出席を希望するさ因に會費金四圓、出席希望者は電三八八七番まで申込まれたいさ

けふ法慶戰

【東京十五日發】今秋の優勝戰さも見られる十五日の法慶第一回戰は前夜來の雨天のため十六日に延期された

神明高女獻金

大連神明高女生一同は十五日警祭機基金さして金八十圓大連署を通じ獻金した、また市內淡路町寺本信義氏十五圓北大山通丸田廣次氏十圓それ／＼獻金した

華道橘會

華家元橘會本部主催の三周年記念秋季生花會五色幔幕橘紫幕披露を十六、十七の兩日神明高等女學校內に於て開催

けふの滿日講堂

午前九時より午後五時まで、原田聚文作油繪展覽會、入場無料、來觀を歡迎、尙十七日も續開す

安樂椅子

久し振りにファンを滿能せしめた藤原義江君滿倶の中澤監督とは舊くからの友人だがあれで却々の野球狂で歸朝匆々忙しい中でも目屆い野球試合は缺かさず見物するといふ熱心さ、現に東京における都市對抗野球戰の際は毎日箱根千石原の自宅からワザ／＼見物に出掛けて、その歸り時間も忘れるといふ有樣だつたさうな
◇
その藤原氏の話に「中澤さんは私にとつて野球のお師匠さんですよ、でその昔いろ／＼とやかましいコーチを受けたもンだがあの當時の中澤さんは今と違つて……」と此處で一寸ニヤリと笑ひ「あれで髮黑々として居たからその好男子振りも想像されるでせうが我々仲間ではその中澤さんの風丰を綽名して成駒屋々々といつて居たものですよ」とある。
◇
その話を當の中澤監督に傳へると中澤君あの光輝燦然たる頭顱をツルリと撫でゝ「成駒屋は恐れ入つたなア、そろ／＼舊惡露現ですかなハヽヽ」に居合せた聯連中が默つて居ず「それ、たかれ／＼」
◇
これは藤原君の土產話「國產獎勵はアメリカでも盛んに唱へられてゐるが音樂にまで國產獎勵を云々され、聲樂家の如きもアメリカ人以外は入國禁止、これも同國人の失業者保護のためだとあるが、斯うなると音樂に國境なしなんて言葉も餘り流行らなくなつた譯ですね」と苦笑ひ

第三回 泰東書道院展覽會
一般出品歡迎（年少部を含む）
▲會期 十一月廿四日より十二月五日まで
▲會場 東京、上野公園、東京府美術館
▲搬入 十一月十日より十三日まで受付
▲褒賞 泰東書道院總裁宮賞・文部大臣賞・東京府知事賞・東京市長賞・東日大每賞・本院銀銅賞褒狀授與
●詳細規程は（郵券二錢封入）東京日本橋江戶橋三ノ三 同院へ

美濃名物
癌（ガン）
醫學博士 櫻井菊三先生
醫學博士 木畑辰夫先生
學界を超越して推奬
さ胃腸病妙藥 病者へはそれ／＼
說明書により質問應答無料
濃飛高原地獨持
天然生植物煎藥 家傳（赤木）
美濃國八幡町 本家 おもだか家
電話一三二番 振替名古屋一八二五九番

御弓具製作販賣
附屬品一切販賣
小笠原流宗家の馬術教場御用
小山茂治今月渡滿し宣傳出張販賣の爲御邪覽致し候間宜敷御願申候
カタログ申込次第郵送す
東京市神田佐柄木町十五
弓師 小山茂治
矢師 小山岩光
電話神田（25）二〇〇四番
振替東京七八一二一番

切れ味保證 新日本刀入 壽屋特作
關東廳 警部佩劍 軍刀 と其外裝
型錄進呈
宮內省 陸海軍省 御用
今回の事變を通じ既に五百餘振の御用命を頂き實績顯著共眞價を認められ多大の御賞讚を受く
旗・メタルは別に型錄あり
東京市芝區露月町十八
株式會社 壽屋商店

御案內
某家所藏
書畫骨董千數百點正札即賣陳列會
日時 十月十五日十六日兩日 午前九時より午後六時迄
場所 敷島町大連商工會議所樓上 電話四五四六番
札元 磐城町 藤田柳霞堂 電話六八一一九番

大連百貨店
十五日より開店
喫茶と食堂
五車堂

林檎の箱賣並內地代送開始
一、家庭用德用りんご（二等品）
お家庭に於て御子達方に澤山林檎を召上り下さるよう價の安い風味の好い林檎を差上げます
四貫目入壹箱金壹圓五拾錢（箱共）箱不用の方は一箱金參十錢にて引取ります
二、贈答用りんごの內地代送
今般お客樣方の便宜を圖る爲風味滿點の滿洲產林檎を內地へ贈答品として代送を致します
紅玉特等品四貫目入壹箱（箱及托送料共）金參圓五十錢にてお引受致します
（但臺灣、琉球、沖繩、千島、伊豆、大島、佐渡等を除く）お希望の方は送先及宛名を明確に記入し本月二十日迄に組合事務所へ申込下さい代金は其際申受けます
尙詳細は榮町四番地（電話二二二〇八番）へ御照會致します
昭和七年十月十日
大連榮町四番地（連鎖街D區）
滿洲果實輸出販賣組合

清酒澤之龜
日本各地名產・珍物
うるめ串干
味付 帆立貝柱
おつき出 ロール魚
味付 する め
味付 い か
御代のいか
大山通 宅の店
電話 代表 五一九九
世界各國酒類・食料品

身の上の事親切に判斷す
人相 家相 運命鑑定
大連ナニワ町（イキワ町の角）
扇芳ビルディング五階
大連易斷所
電話五一七二番

月經
醫學博士八木先生 有効御證明
緒方病院長緒方先生
最新强力流經劑
サンガー
月やく止り秘かに御心配の御婦人方よ！
本舖 京都市山の內四十三番地 眞生園

八女マサ儀 病氣の處養生不相叶昨十五日正午死去致し候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候也
追而葬儀は途中行列を廢し本十六日午後四時より大連日町大蓮寺に於て相營み可申候間乍勝手供花放鳥の儀は御辭退申上候
昭和七年十月十六日
父 林小太郎
親戚總代 上山景造
友人總代 山崎高司

產婦人科
岩男醫院
岩男 診察室
保科 診察室
大連市三河町十八
電話六四八六番

早下齒科醫院
大連市三河町二番地
電話三三六七番

糸ボタンは
丸岡
電話七二〇〇番

何んとスバラシイ
洋酒類と美人達
上海スタンド
それが信濃町電停前上海スタンドの生命であり皆樣への奉仕である。

柳壇

全權　高橋月南選

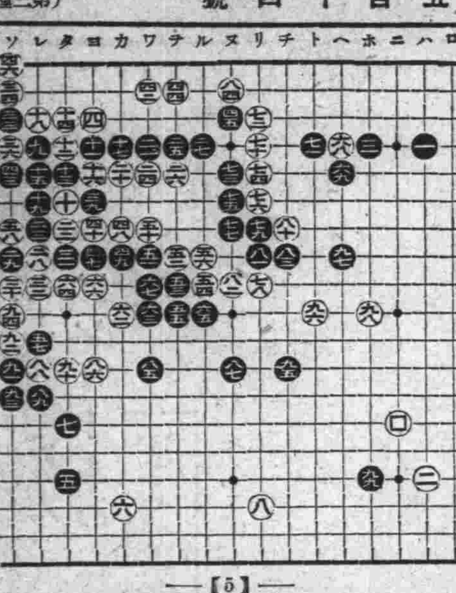
全權は釋迦と閻魔を使ひ分け　三十里堡　林　比呂志
全權のステイトメント歌になり　大連　新井　光人
全權の警備巡査は馬に乗り　大連　松川　金軒
全權の操り甲斐なし政黨屋　小倉　中村土太郎
支那全權喇叭手のやう吹き捲くり　旅順　生野　扇風
調印へ全權力のありつたけ　普蘭店　坂井いさを
全權の握手の血潮ほとばしり　大連　森崎　佛心
全權が着いて滿蒙明ける色
双肩に國を背負ふて聲を張り　大連　畑島　忠雄
全權の目障りになる學良派　奉天　高見不二夫
支那全權正義の前にちと慌て　大連　瞳　子
滿蒙の天地全權だけ光り　旅順　秀島　柳蛙
全權に一寸ロシアも思案顔　大連　遠江　艫江
全權の行動初號活字だけ　瓦房店　川原　清
軍服になると全權力みだし　大連　淺田　輝人
爭議團全權に押す大學出　山海關　松尾小女郎
全權も調印濟んでほつと息
全權の一句へ國の威光見せ　同　佐野　天橋
全權となつて急に白髮增し　同　田代よし夫
全權の調印世界何んと見る　山海關　上倉　都一
全權は旗の波から顔を出し　同　鶴田　道春
全權を見送る群集肩を張り　同　長谷川壽子
全權の入京へ躍る母國人　普蘭店　河本登志緒
この村の全權握つて髯があり
全權をまかせて言ふがまゝになり　周水子　玉木　全山
全權を女房にまかす給料日
宣傳の支那へ全權骨が折れ　大連　三谷　一伸
全權の夢は矢つ張り國のこと　大連　厚田　月村
支那全權やたらに規約振り廻し　大連　高橋　竹雪
國策を秘めて全權の脫島立ち
日滿は全權が來て水入らず　貔子窩　野田杏樹房
遠吠えをにつこり全權任に就き
全權來滿蒙に强い力なげ　山海關　吉田　甲子
滿人もセンケンといふ名を覺え
全權を中腰で追ふカメラ班
全權は旗の小波に搖れて行き　大連　稻岡　雨蛟
全權は新興日本を眉宇に見せ
全權の威武に戰く僞勇軍
全權部張學良の裏鬼門　大連　渡邊　雨明
訓電を待つ全權の氣がもめる
日滿の契り全權太い印
全權の癇に障つた國言葉
滿洲の火の粉ゼネバへ飛び散し

滿日柳壇募集

◇題　「認識不足」「火」「答禮」
◇締　十月二十五日(各五句限)
◇規　住所氏名必ず明記の事
◇賞　佳吟薄謝を呈す
◇宛　大連市能登町高橋月南

第十回　滿日特選碁戰

互先　初段　宮下　秀洋
先番　初段　坂口常治郎



●八一リの八　●八三チの八　●八五ワの十二　●八七ヌの十二　●八九レの十三
○八二チの十一　○八四ヌの十二　○八六ヨの十二　○八八レの十二　○九〇タの十二
●九一ソの十二　●九三ツの十三　●九五チの十二　●九七への八　●九九ホの十六
○九二ソの十二　○九四ツの十　○九六トの十　○九八ホの十一　○一〇〇の十四

—【五】—

新刊紹介

▲文藝日本(創刊號)　創刊のことばに「文藝日本第一號を贈るに先づ清新にして異逸ある編輯振りを見て下さい、そして本誌こそは諸君のために準備された唯一の自由發表機關であることをはつきりと認識して頂きたい、本誌は徹頭徹尾諸君のものである最初の一頁から最後の一頁まで諸君の爲の雜誌といふ一貫せる方針の下に作られてゐる、其處には諸君の純な肉が若き血潮が烈々たる情熱がピチ／＼と躍動し炎々と燃えさかつて居ります……云々」(定價四十錢、發行所東京府北豐島郡王子町上十條一四七六番地文藝日本社)

▲川柳人(十月號)　定價三十五錢　發行所東京市外野方町上沼袋一七一柳樽寺川柳會

▲滿蒙經濟評論(十月號)　定價五十錢、發行所大連市西通九十三番地滿蒙經濟評論社

▲露語研究(十月號)　ロシヤ民謠と人底の歌が中山省三譯で歌詞付であり、ロシヤ文字の由來(八杉貞利述) 露語入門發音譯讀及び文法に就て(井田孝平述) ソウエート新聞の讀み方(竹内仲夫譯註) 特殊研究には日本人に誤られ易い言葉、ソウエート文學に表はれる新しい言葉經濟用語若干(牛野憲二) ロシヤ文法講座(水谷遊行述) 社會科學論文體の研究にはマルクス資本論解說(編輯部譯註) 唯物論と經驗批判論(茂野清治譯註) その他小說、詩、劇文體の研究等が多數に掲載されてゐる(定價三十五錢、發行所東京市麴町區下二番町七〇南北書院)

▲舞臺(十月號)　不死身の松(大坪草二郎) 灯(太田眞一) 或浪人の話(原巖)の三篇は何れも新作である、額田六福氏作松竹上演用臺本の心中月佳話(三幕)があり、外に松居桃多郎作無型劇場第一回公演臺本の黃金塔崩壞(六景)の大作に木村富子作歌舞伎座十月上演所作事黑塚がある甲字樓劇談(岡本綺堂) 地方芝居の作者(長谷川伸) 旗洗莊漫談(川村花菱) 今は昔老込話(劇雅堂淸忠) 歌舞伎舞踊曲解題(遲見淸太郎)等の苑說、舞臺衣裳の話(佐原包吉) ラヂオドラマの研究書に就いて(岡崎重太郎) マンキウイッツ(寺田貼) 最近のドイツ映畫と映畫界の斷片(加藤信也) 雜記帳から(山下巖)等がある(定價特價六十錢、發行所東京杉並町阿佐ケ谷二八九舞臺社)

▲法律新報(第三〇三號)　定價二十錢、發行所東京市麴町區丸の內三丁目法律新報社

けふの放送　大連　JQAK

十月十六日

▲午後零時十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時十分　ニュース
(以下內地中繼)
▲長唄(六時三十分)「今樣四季の譽」唄杵屋勝志賀、同勝以賀、同勝喜志、三味線勝志出、同勝知、同勝一賀、笛望田喜三花、小鼓望月初子、大鼓同太洋子、太鼓同せい子
▲漫談(六時五十分)「結婚哲學」德川夢聲、伴奏福田宗吉
▲新內(七時二十分)「明烏後正夢」道行の段」鶴賀古之助
▲連續講談(七時五十分)「闘次郎」(終席)田邊南龍
▲地唄「楓の花」三絃福永大　尺八草崎圭山
(八時三十一分)(以下大連放送局より)
▲ニュース
▲氣象通報

信濃町市場前　眼科　安富醫院　電話一八一九番

安富敏明

眼科　馬場醫院　ドクトル　馬場庄江　大連常盤橋詰・電話八五七八

性病　梅毒　淋病　軟性下疳　皮膚病　野中醫院　大連吉野町二五・電六四四一

性病　梅毒淋疾　軟性下疳　皮膚病　泌尿器病　生殖器障碍　井上醫院　大連市浪速町一丁目　電話五二六〇番

質　洋服類舊發　大連正隆銀行裏通　筑後屋質店

ハルピン　露西亞パン　ハム　ソーセージ　哈爾濱商號本店　大連市近江町五〇番地　電話七三七九・六五一七　振替大連二八二五

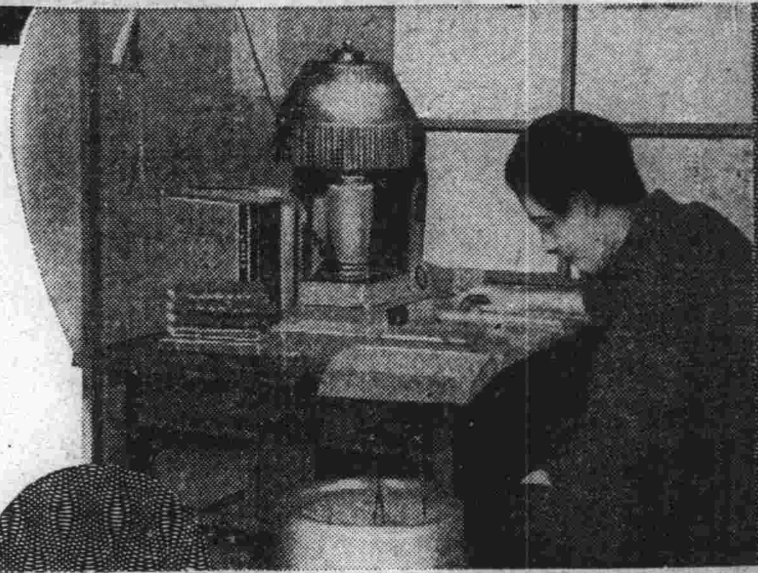
內科　X線科　入院隨意　三河町二(西広場ネ)　電話八二二五番　醫學博士　佐藤久三郎

窓を開ける……それだけでも！ です　秋の夜氣は、疲勞の頭を休めるでせう。

まして！　心の窓—瞳を開いて一滴を注げば

スマイルに籠る清爽の氣は眼の疲れを一掃し生々潑剌たる頭腦です

燈下に備ふる一瓶こそ讀書人のベターハーフ！



一歩進んだ・新しい眼藥

スマイル

眼疾を快よく速やかに治癒せしむる以上に
視神經の疲勞を慰し・紫外線の害を防ぎ
强き視力と寶玉の眸を創る・最新の眼科藥

全國の藥店デパートにあり
(定價)二五錢・四五錢・壹圓
自働式點眼のスマート容器

發賣元　東京市日本橋區本町一丁目　玉置合名會社　振替東京七二番

S—37

ライオン齒磨

全國學童書方 應募成績發表

課題「寢る前に齒を磨け」

去る六月四日全國むし齒豫防デーに際し口腔衞生實行上基本條件の一たる「寢る前に齒を磨く事」を我が少年少女に徹底せしめ度同日の新聞紙上に於て全國の小學兒童諸君より「寢る前に齒を磨け」てふ弊社創作標語の書方懸賞募集を試みました處、幸ひ各學校關係諸賢の深き御共鳴と甚大なる御支持を得ました結果、左記の通り此種懸賞募集の最高記錄を作り得ました。是れ實に各位御援助の賜で弊社の深く光榮とし且つ本懷とする所で御座います。審査は月餘に亘つて最も愼重公平に行ひ既定の入賞者全部を決定致しました。茲に其成績を發表するとともに、此書方應募に就いて御盡力を給はりました學校教職員各位並に大方諸賢に對して厚く謝意を表するもので御座います。

昭和七年九月二十日

ライオン齒磨本舖 株式會社 小林商店 社長　小林富次郎

應募總數　五拾萬六千八百廿五點

入賞者　壹萬人

入賞者芳名

入賞者芳名を一々發表すべきの處、何分一萬といふ多數なので遺憾ながら一等から三等までを各學年毎に一人づゝ掲げ他は全部省略致しました。惡しからず御諒察を願ひます。
入賞者全部の名簿は賞品と共に各應募校に一部づゝ御送り致しますから、それに就て御覽を願ひます。

一等賞(總計四百名)
○尋常科第一學年　愛媛縣伊豫郡郡中小學校　宮上辰男君
○尋常科第二學年　宮城縣名取郡館腰小學校　高橋仁一君
○尋常科第三學年　朝鮮釜山府釜山第二小學校　竹中フサコ君
○尋常科第四學年　北海道河東郡上士幌小學校　佐々木タカ君
○尋常科第五學年　愛知縣碧海郡安城第一小學校　神谷滿美君
○尋常科第六學年　神奈川縣橫濱調子小學校　河合道子君
○高等科第一學年　福島縣雙葉郡廣野小學校　大高トク君
○高等科第二學年　栃木縣鹽谷郡北高根澤小學校　曾又隆典君

二等賞(總計八百名)
○尋常科第一學年　埼玉縣山根小學校　小山わか君
○尋常科第二學年　宮城縣南材木町小學校　鈴木春一君
○尋常科第三學年　千葉縣根郷小學校　勝代喜君
○尋常科第四學年　石川縣金田小學校　佐々木哲夫君
○尋常科第五學年　福井縣三國北小學校　磯崎彌生子君
○尋常科第六學年　樺太落合第二小學校　桐爪鐵三君
○高等科第一學年　群馬縣館林小學校　杉山好永君
○高等科第二學年　滋賀縣膳所小學校　辻　貞雄君

三等賞(總計千六百名)
○尋常科第一學年　靜岡縣北濱小學校　増田鐘次君
○尋常科第二學年　秋田縣七座小學校　武田忠雄君
○尋常科第三學年　愛知縣正木小學校　小林一夫君
○尋常科第四學年　山梨縣谷村小學校　河村正道君
○尋常科第五學年　島根縣東仙道小學校　西田嚴君
○尋常科第六學年　岐阜縣大垣北小學校　五島貞之君
○高等科第一學年　大分縣杵築小學校　日野昌人君
○高等科第二學年　三重縣新町小學校　長井ヒ年君

◉右の外四等二千四百名、五等四千八百名は全部尊名省略

＝賞品は十月八日以後一齊に發送＝

審査員(いろは順)

東京市學務課長　井上桂先生
東京市視學　加藤因先生
東京府女子師範學校長　田中一元先生
東京市一橋高等小學校長　山口南壽先生
東京市視學　水戸部寅松先生
東京中學校長　廣田傳藏先生
東京府青山師範學校長　長谷川乙彥先生
東京府女子師範附屬校主事　川村猪之助先生
東京府豐島師範學校長　成田千里先生
東京府青山師範附屬校主事　齋藤梅雄先生
東京府教育會　肥後盛熊先生
委員長　高田竹山先生

受賞校

入賞成績に依る受賞校は、甲入賞校と乙入賞校の首席だけを掲げて他は省略致しました。詳細は既に送附せる優秀學校名簿に就て御承知を願ひます。

甲賞(記念大時計)一個宛　愛知縣海部郡　津島尋高第一小學校殿　外百九十九校

乙賞(特製洗面所用鏡)一個宛　八幡市　花尾高等小學校殿　外二百九十九校

A289—7.10

●天下一品趣味本破格亂賣……

五册で一圓廿錢也

趣味或は道樂として左の五册を添へて置いても惡くない。下手な人でも此れだけの中の本に就いて學べば面白い位わかる。知らない者でも本箱の飾りとして添へて置く必要がある各書物皆立派な相當な本で、山カン本ではない安心して御買求め乞ふ。

圍碁詳解　將棋秘傳　麻雀覺方　トランプ　花札秘勝

●五百名限り、前金送料廿錢●代引四十錢●一冊賣り定價通りの事
發賣所　東京中野川島一七九　振替東京七〇五六六　美山房投賣部

●神秘の扉は今や我等の前に開かれんとして居る　熱血逆流する快感味

性愛の技巧

はじめるも滿足、感謝する前にトテモ素敵……性愛技巧の種々樣々
大歡迎！　賣行飛ぶが如し！　殘本僅か
特價一圓(切手歡迎一割增)(代引廿五錢增)　東京中野町雜色一七九　振替東京八〇二四三番　文秋社

速記術自宅講義

●日本速記術研究會編……又と得難い好良書也　全巻　特賣一圓　送料八錢
◆就職難の今日速記者ばかりは何時も不足してゐる、最も早い出世の近道である。毎年の貴衆議院速記者募集に際してもわかるであらう。本講義を七日間獨習せば如何なる速記者にもなれる。本講義終了后は堂々たる速記者になれる。
代引は卅錢增の事　不便な方はハガキで

……本講義書縮寫……

●五名限り先着順に洩れなく速記用萬年筆無代進呈す
▲東京中野神明二十三　振替東京八〇九八一番　光文社速記部

名大文豪傑作　六册組合せ只の一圓
總紙數一千五百頁　定價七圓の處六册全部注文者に限り大投賣

夏目漱石傑作選集　尾崎紅葉傑作選集　島崎藤村傑作選集　德富蘆花傑作選集　大町桂月傑作選集　現代文豪傑作選集

●二千の大投資に付至急郵便用の上ハガキで御注文下さい。
前金送料二十錢　代金引換四十錢
東京中野神明町廿三　振替東京八〇九八一　光文社本店

好淫記

●好淫記の外左記六篇を含む　江戸時代のでき傳ぬ秘の細術と男女間の技巧を最も大膽に露骨に描寫し最後に性愛○○の秘傳百場考を加ふ

目次內容一部

大膽極致の珍本(注文殺到、卷と御指定を乞ふ)
▲四百頁からなる劇時代○○○の珍出版
▲貴下の蒐集熱を今スグ滿足せしめよ……
●古典的趣味好み和式製本
會費金參圓八十錢
●特に注文者先着二百名限り　昔ながらの有名な枕草紙無代進呈す
東京中野神明廿三　倭奇文院內　振東京五九七四七　石渡編

日曜附錄

童話 顔と鏡

宮原國雄

「のぼちやん、のぼちやん、さあお起きしなさいよ、ハルミちやんも高ちやんも、もうさつき遊びに來ましたよ」

お母さまにやさしく搖りおこされたのぼちやんは、まだねむたいのを我慢して目をあけました。窓の白いカーテンにお日様の光がまぶしくさしてゐます。

「さあ、お起きしませうね」

お母さまはニコ〳〵しながら、ソツとのぼちやんを抱きおこして下さいました。そこで目をこすり〳〵のぼちやんは着物をかへていたゞきましたが、それが終ると何を思ひ出したのか、お母さまの部屋に走つて行きました。

今年四つになつたのぼちやんは昨日はじめて鏡といふものを面白いものだと知りました。さう、その鏡は直徑十センチぐらゐの丸い鏡でした。のぼちやんは昨日その鏡をお母さまの鏡臺の側から見つけて、おそとに持つて出たのでした。おそとには仲よしのハルミちやんと高ちやんがコスモスの花をいじつて遊んでゐました。

「やあ、のぼちやんが來た」

「のぼちやん、いらつちやい」

二人のお友だちは、のぼちやんの顔を見るなり大よろこびでかけよつてきました。

「それ、なあに」

高ちやんはのぼちやんが胸にだいてゐる鏡を見てたづねました。まだ言葉のよくしやべれぬのぼちやんは、ニッコリしたまゝ鏡を二人の前にさしだしました。

「鏡だ、鏡だ、ハルミちやんと僕がゐるよホラ!」

「ホント」

「お家もうつゝてるね」

高ちやんとハルミちやんは、鏡の中をのぞきこんで面白さうに笑ひました。するとのぼちやんもそれが見たくなつて、自分の方から一生けんめい見ましたが、そこは鏡の裏だつたので何も見えませんでした。

「のぼちやんも見てごらん」

ハルミちやんが、のぼちやんの手から鏡をとつてのぼちやんの方に向けました。のぼちやんは今度はその鏡の中に、自分が高ちやんと顔をくつつけるやうにしてうつつてゐるのを見ました。鏡の中でのぼちやんと高ちやんは、ウフフンと笑つて顔を見合せました。

高ちやんがヒョットコのやうに顔をゆがめて口をとがらしたり兩手の指で目と口とをひつぱつて鬼のやうにこわい顔をするのが、いちいち鏡にうつるので、のぼちやんはもう面白くて〳〵たまりませんでした。そこで自分もベロを出してみたり、片つ方の目をつぶつてみたり、それから鏡にうつる高ちやんと自分の顔に輕く手をあてゝみたりするのでした。

のぼちやんがさうやつて手を出すと鏡の方からも同じ手が出てきて、のぼちやんの手にぴつたりつくのでした。けれども鏡の中の手がヒヤリと冷たかつたものですから、のぼちやんは思はず手をひつこめて、ちよつと鏡の裏の方を見ました。でもそこには何もありませんでした。小さなのぼちやんにとつて、それは不思議なことでしたが、それをたづねるだけの言葉をのぼちやんはまだ知りませんでした。そのうちハルミちやんは鏡をもちなほしました。はずみにキラリと鏡が光つて向ふの二階の窓の下のところにポツカリお月様が浮び出ました。

(だとのぼちやんは思ひました)

鏡を動かすと向ふにうつつたお月様は、あちらこちらにすばしこく動くのでした。動かさずにゐるとジツと一つ所にとまつてゐました。三人はもう面白さに夢中になつて、しきりに鏡を動かしました。

「おい!まぶしいから止してくれ」

いつのまにか二階の窓に顔を出したおぢさんが、機嫌わるくどなりましたので三人はびつくりして鏡あそびをやめてしまつたのでした。

今朝になつてのぼちやんは。

「カガミを見よう、面白いから」

と考へついたのでした。昨日のあの鏡はやつぱり鏡臺の側にありました。のぼちやんは早速兩手でその鏡を取り上げました。

機嫌よくニコ〳〵した顔が、すぐ鏡にうつゝて出るものと思ひこんでゐたのぼちやんは、どうしたことか急に顔をしかめてしまひました。だつてのぼちやんの顔は鏡の中に出てこなかつたのです。

昨日のやうにベロを出して見ても、片つ方の目をつぶつてみても、ヒョットコ顔をまねてみても、鏡には何にもうつりませんでした。

「おや」のぼつちやんは慌てゝ鏡を見なほしましたが、鏡は黒くにぶく光つたまゝでした。

おしまひにのぼちやんは、片手で自分のお顔をおそる〳〵なでゝ見ました。たしかに目も鼻も口もあるのです――だのに鏡にはどうしてものぼちやんのお顔はうつらないのでした。のぼちやんはだん〳〵心細く悲しくなつてきましたとう〳〵泣き顔をしたまゝ鏡を疊の上に取りおとしました。わッと泣き出す筈だつたのを、鏡のおちた音におどろいて下を見ますと、のぼちやんは急に泣き顔をひつこめてしまひました。鏡にはアリアリと、その時ののぼちやんの顔がうつつてゐましたから――

「あつた、あつた、僕の顔があつた」

鏡を見ながらのぼちやんは本當にさう思つて、やがてうれしさうにニッコリしました。

第十六回 こどもの考へもの

大きな坊ちやん これはおかしいなァ

寫眞をごらんなさい、ツイタテのうしろからのぞいてゐる坊ちやんは大へんおほきいやうですが變ですね、それに坊ちやんの足にしては大きすぎるやうですが、何をしてゐるのでせうか、わかつた方は來る二十三日までにハガキで大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにお答へ下さい、いつもの通り二十名にご褒美を差上げます

第十四回の答 左手で持つ

第十四回の考へものは左の手で紙をもつて右手で切つてゐたのですが、今度も皆さんがよく當てましたので籤をひいて左の人々にご褒美をあげることにしました、ご褒美は滿洲の方には直接お送りしますが大連市内の方には當選のハガキを出しますから本社でご褒美とお引替へ下さい

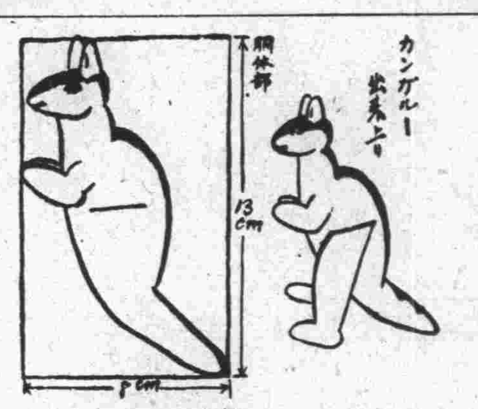
×　×

ご褒美の中にある森永のキヤラメルやチヨコレートの空箱はどうぞお菓子やさんの支那事變の「戰傷兵士を勞りませう」とかいた箱に投げ入れて下さい

當籤者

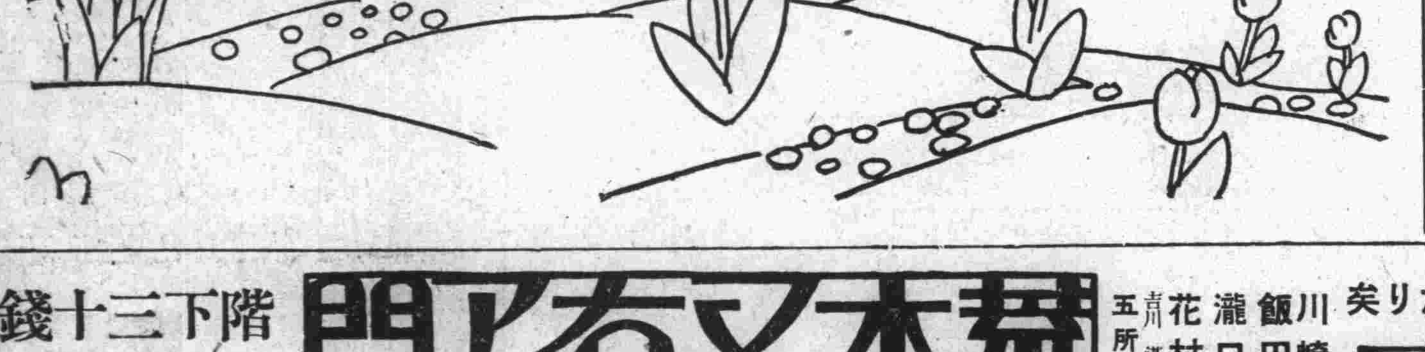
▲長谷川光▲京野スミ子▲藤森正▲赤塚光子▲有馬忠夫▲原光儀▲中村美代子▲勝野知津子▲長田武▲阪本ケイシ(以上大連)▲長春四元富美子▲奉天古谷千代吉▲同山口菊江▲四平街二木敏夫▲遼陽小笹サカエ▲大石橋宮本義男▲鞍山長谷川正名▲營口商店組父江和子▲旅順茂木千枝子▲同江里口忠幸

手工 圖畫用紙のカンガルーさん



けふはカンガルーを作りませう、十三センチに八センチの長方形の畫用紙を用意して、圖の様なカンガルーを書いて下さい、そして切拔くのです、次に足を作ります、足はヨコ十二センチにタテ六センチの大きさの畫用紙を二つに折りどちらかに足の形を書きこれを擴げますと圖の樣に續いた足が出來ます。

これから色を塗るのですが、お腹のところを白く殘して後は薄褐色に塗り、頭と背中だけ特に濃く塗ります、それから足を通す穴を手のすぐ下のところに圖のやうに二センチ切込みます、切込みを作る時はそつとこゝだけを二つに折つて鋏で切つてもよいのです、そして足をこの胴の切り込のところにハメ込みます、これでカンガルーが出來上りました。



日本發聲映畫の王座を確保したオール・トーキー再び銀幕を訪れたり
十七日より
若き日の感激
主演 川崎弘子 飯田蝶子 瀧口新太郎 花村千惠松
吉川滿子・坂本武助演
五所平之助監督

荒木又右衛門
名優月形龍之助不朽の名作・惡麗之助近代的名演技
高田浩吉・若水絹子・千早晶子共演・伊賀の上野に血煙たる大殺陣

階下三十錢開放
十七日より十九日まで
中央映畫館

喫茶 イ
トキワ橋
お知らせ
特製 洋生ケーキ シュークリーム サンドヰツチ
パン
電八二五一

小兒科專門
今井醫院
大連紀伊町二七
電話六〇五〇番

おいしいお米の御用命は
大連市若狹町
米穀商
志摩洋行
電話(三三)四六六九番
東京滿洲學察中込ず

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
病室完成入院隨意
大連市若狹町四十三
電話三六六六番

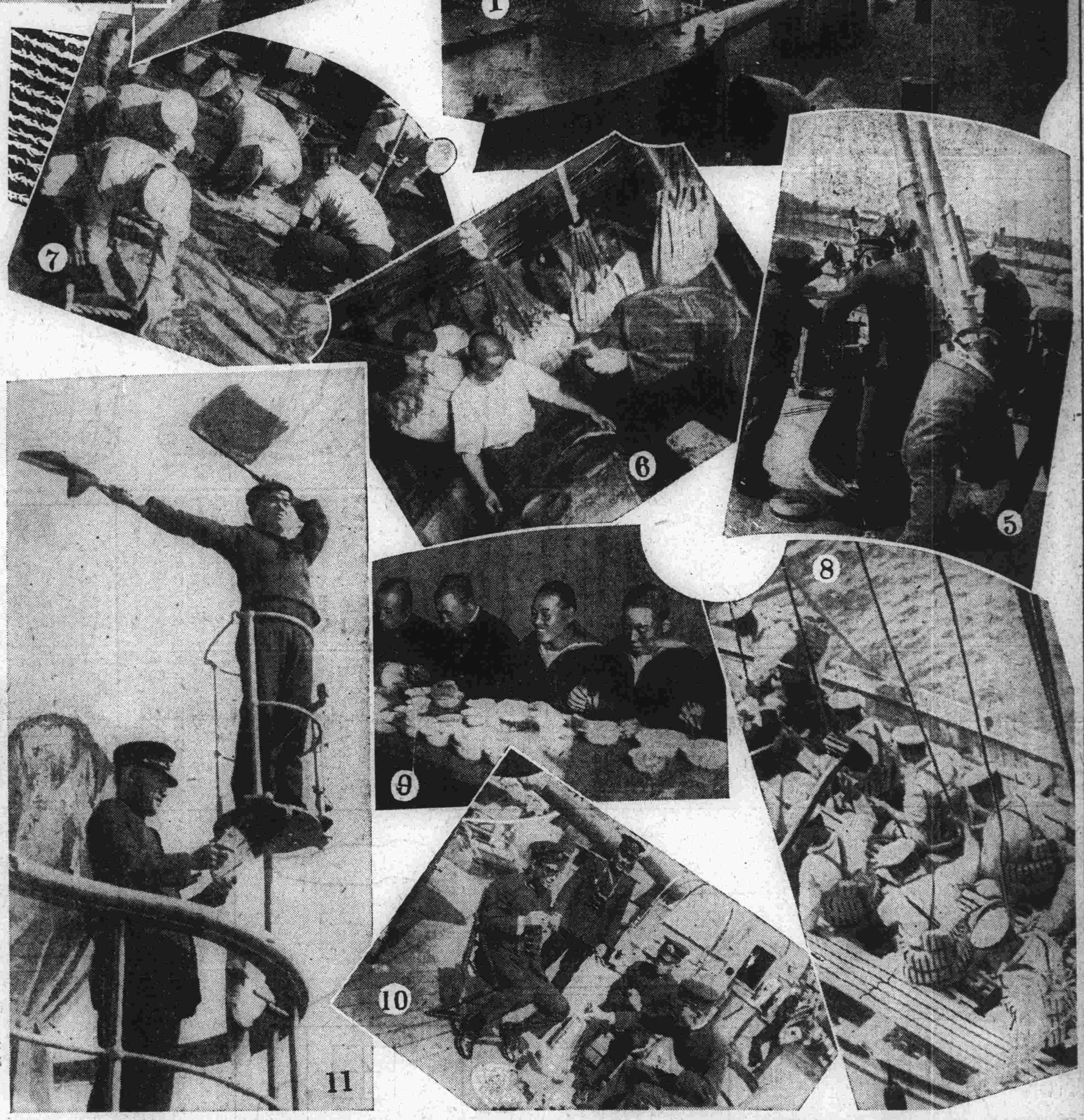
東京和漢藥研究所
鶴氏創製
一名肺炎の一服藥
熱性病特効藥
ヤカタリジン錠
市内配達 定價金六十錢 金二圓
大連市監部通三十三番地電話三七一一九番振替一三七六番
專賣店 天然堂藥局

內科 肺尖・肋膜及慢性諸病 腎臟・血壓及婦人內科
X線完備
醫學博士 澁谷創榮
西公園町 春日小學校前
電六五五六番
小兒科 呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及發育不良
入院隨時

ぜんそく たんせき
專門藥
奈良 倉家 家傳湯
奈良市倉家興善堂大藥房謹製の家傳漢方振出藥にして永年苦惱の「ぜんそく、たんせき」に用ひて偉效を奏す、百の効能も用ひざる人は知り難し、先づ選擇熟考而して決然服藥せらるべし、目睫に展開するものは貴下の健康と幸福なり。
藥價六十錢、二圓、六圓、市內速達沿線代引直送
特約專賣店 大連市若狹町郵便局角 微笑堂藥房
電話二一二〇番 振替大連二〇二一〇番

すぐお屆けします!
お菓子なら朝日堂へ
電話もはつきり四五〇五
大連市若狹町四四

慶弔 進物品問屋並ニ結納儀式用品調進
大連市浪速町通・磐城町見附
藤井卯商店進物部
電話五八七〇番
体裁もよく買つてキット悦ばれる實用品豊有



われらは海の子 水兵さんの一日

皆さん、自分たちの學校がお船であつて航海しながら勉强することが出來たらどんなに愉快でせう、先達つて大連を訪れた運用練習艦「春日」は八千噸の大きな軍艦の學校で、毎年一度づつ支那や南洋の方面を廻つて實地練習や色々な學問を教てゐるのです、校長先生の大田垣大佐以下先生が六十名、生徒も大尉から下士まで百名以上乘込んでゐます、日本海大海戰で日本の海軍はどんなに强かつたかを皆さんはよく知つてゐるでせう三十年後の今日、日本の海軍も矢張世界のどの國にも敗けない自信と實力を持つてゐます、さてこの名譽ある帝國海軍の司令長官を目標に水兵の生徒たちはどんなに一生懸命勉强してゐるか見學しませう

☆ ☆ ☆

朝六時起床 ラッパが艦内に

鳴り響くとハンモックを飛び降りるが早いか、すぐ甲板の「洗ひ方」が初まります、どんな寒い朝でも靴を脱ぎ腕をまくり幾度でも水を流して綺麗に洗ひます、そして、朝飯がすむとすぐ自分たちの部屋のお掃除と武器の手入れにとりかかります、八時には嚴かな軍艦旗掲揚式です、まつ赤な旭の光を浴びて全員上甲板に整列して最敬禮をするのです、課業は九時から凡そ五時間、日本海軍獨特の精神教育と學術教育を授かるのです一日の日課を終つて夕飯の食卓についた時の樂しさは又格別です、御馳走をたべながら面白く話しあつて、七時十五分には、もう「お寝み」です、一日の疲れたハンモックに揺られながら未來の

☆ ☆ ☆

東郷元帥や ネルソン提督を

夢みながらぐつすりとねてしまひます、どちらを向いても青い波ばかりの海原を「樂しい學校」練習艦はこうして航海をつゞけてゆくのです、春日は日露戰爭の始まつた明治三十七年に外國から買入れた軍艦で、その當時一番新らしい精鋭として旅順港閉塞を始めウラジオストツク、黄海など各地で非常な手柄をたてたばかりでなく、歐洲大戰には南洋方面に出動してドイツ軍艦の東洋には入つて來るのを防ぎました、當時イギリスから贈られた銀製の大きな感謝額が今でも艦長室の前に輝いてゐます又數年前セニスといふところでは

大嵐の中で 沈沒しやうと

するイギリスの汽船に勇敢にも近づいて多くの乘客と乘組員を救ひました、さてこれからの海の戰爭は戰鬪艦、巡洋艦、潜水艦、航空母艦などいろいろの役目を持つた軍艦が澤山集つた聯合艦隊が一人の司令長官の思ふまゝ命令通り手足のやうに動き、しかも立派な新らしい武器を使つて戰ふことになります、司令官の命令は無電や旗の信號によります、東郷司令長官が日本海々戰の始まらうとするとき「皇國の興廢此一戰にあり、各員一層奮勵努力せよ」と有名な旗旒信號を揚げたことは皆さんもよく知つてゐるでせう、いよいよ戰ひが初まると飛行機が偵察に出かけます。

☆ ☆ ☆

航空母艦は 澤山の飛行機を

積んで敵の根據地に集まつた軍艦を攻撃にゆきます、潮の底を潜つて潜水艦がそうつと敵に近づいてゆきます、四十サンチの大砲が三十五キロも遠くへドカンと飛んでゆきます、物凄い魚形水雷が白い波をけつて水面を走つてゆきます夜になると十萬燭光の探照燈が光ります、砲彈の代りに光藥をこめた星彈が幾キロも遠い闇の海上でパツと發光してま晝のやうに敵陣を照します、晝は晝で飛行機の目をくらましたり隊形をかへるために雲のやうな煙幕を廣い海一面に擴げるなどこれからの戰爭は科學力が進んでゐなければ決して勝ちつこはありません。

シヤシン セツメイ

(1)トウゲンレイ——グンクワント グンクワン ノ アイサツ
(2)カンパン デ ハタライテヰル スイヘイサン ノ コウタイ
(3)リクジヨウ ヘ オツカヒニ イツタ スイヘイサン ガ カヘツテキテ ジヨウカン ニ ホウコク
(4)ハタ ヲ マスト ニ カカゲテ シンゴウ
(5)ヒコウキ メガケテ コウシヤホウ ノ ハツシヤエンシユウ
(6)ハンモツク ヲ ツツテ 「オヤスミナサイ」
(7)ゲンキ 一パイデ 「カンパンアライカタ」ハジメ
(8)キユウメイキ ヲ ツケテ オボレル ヒト ヲ タスケニ デカケル エンシユウ
(9)タノシイ バン ノ ゴハン
(10)ヒナワ ヲ カコンデ タノシソウ ニ オハナシ
(11)テバタシンゴウ

理髮一陽軒 技術者の技倆競べ

投票期間 十月十五日より 十一月十五日迄

當店は七月以來理髮技術とサーヴイス改善の爲め技術員の技倆競を實行するに當り御客樣各位に御指導と御督勵を仰ぎまして各技術員は精神誠意御奉仕申上げて居りました所多大なる御高評を賜まして當店一同の者は四萬圓の當選を得ましたより以上に喜んで居ります次第であります。

就きましては御投票を御願申上げる期日が十月十五日より十一月十五日迄での間で御座いますゆへ御客樣各位の御希望下さる技術者の性名なり番號なりを御投票下さいませ。

御投票下さいました皆樣には平素御愛顧の御禮も兼ね御投票總數より抽籤の上百名樣だけ金三圓の商品券一枚宛進呈いたします。

投票用紙は期間期日中に御來店下さいました節抽籤番號を附して差上げます。

技術員への奬勵賞
尙技術員へも奬勵の意味を以て御客樣よりの御投票に應じて左の賞を授與致します

一等 五十圓　二等 四十圓　三等 三十圓
四等 二十圓　五等 十圓

技術員

一號椅子擔當者 江口美志男（最近入店なれ共舊店舗に使用してゐた關係上投票數より一割引）
二號椅子擔當者 西清（最古參者につき投票數より三割引）
三號椅子擔當者 横井龍三（中古參者につき投票數より一割五分引）
最近入店 前田種雄
五號椅子擔當者 石川權吉
六號椅子擔當者 吉村實
七號椅子擔當者 杉原瀧雄
八號椅子擔當者 金井九洲男

イチヤウケンノトクチヤウ

一陽軒の特長は
逐一各位の情けにて
八白の設備も完全に
家は陽氣で清潔で
健全なる事世界一
ウント元氣な技術者が
望み通りの理髮する
とり分け技術は新らしく
苦樂を共に全員が
チツプ堅く辭退して
優しく技術に念を入れ
敬まい尊ぶ正業を
我が一陽軒は努力する

當店は弟子小僧を使用せず卵で髮をお洗い致しまして 理髮料 金五十錢

理髮 一陽軒
大連市連鎖街本町通滿電バス裏
主 野田善松
技術員一同
電話五四一一番

婦人・子供服地は 連鎖街 デルコ

安價と美味 そして淸潔と氣持よい事は邦人の經營のする菜館の誇り

三階食堂
內地よりの視察團軍人學生團體見學の方々
結婚御披露には三百五六十人樣迄は樂で御座います日本座敷も四室御座います

二階食堂
一室四百人樣迄は大丈夫で御座います一卓以上幾卓でも御利用を歡迎いたします
其淸新なる裝飾と氣持のよい事はきつと皆樣のお氣に召す事と存じます

一階食堂
民衆的一品料理、肉うどんの小會から二三人樣の御食事にもお氣の召す家族室は別に御座います料理は御いまし酒は菊正宗で御座います

珍味中心 人氣焦點 北京料理
大連連鎖街銀座通榮町角
扶桑仙館
電話 (日本人用)二一〇一〇 (華人用)二一九〇 (二階)二一六四

結婚適齡期のお孃様方へ贈物

▼▽…嫁ぎ行く日の花嫁の装ひほど輝かしく初々しいものはありません、その美しい花嫁姿が出來上るまで——先づ前夜はゆつくりとお風呂に入つて體を洗ひ淨め心を靜めて十二分の安眠をとることこれが花嫁姿は美しい上にも美しくする最大要件です、いよ／＼御婚禮の朝になりましたら先づお化粧の下地として美顔術を致しますスチームタオルで蒸し、コールドクリームでマッサーヂをしてバイブレターをかけますと頬が子供のやうにして活々して來ます、カッブをかけ泥顔クリームであとをすつかり拭きとつてさていよ／＼お化粧です

▼▽…お顔は使ひ馴れた良質の水白粉を刷毛に含ましてむらにならぬやう三四回丁寧に塗りますと白粉がよく落付いて化粧くづれを防ぎます、頬紅は明るい赤い色をやゝ濃目に使ひ肌色の粉白粉で顔全體を仕上げて鼻の部分はなるべく濃くぼかします、次にガーゼか脱脂綿をぬらして眉とまつ毛についた白粉を拭きとり眉毛も唇も他の部分に調和するやう濃くつくります濟んだら襟化粧で化粧下をよくのばして練白粉を化粧水でやゝ濃目に溶いて三回位につけあとを白の粉白粉でおさへておきます

▼▽…お化粧がすみましたらお髪上げです、晴れのお儀式ですから全體をふつくらと派手に根加減も心持上にいたします、派手なお振袖を召す方は髮の型を一さう大きくした方が引立ちます、花か●●がいをつけ角かくしをかけてこれで髮の仕上げも終ります、お髮上げの間に多少汗ばんだお顔をもう一度直して、とき殘りの白粉で手もうつすりお化粧します、爪をきれいに切つて置くのは前朝のお仕事として先づ一通りマニキユアも必要でせう

▼▽…最後にお着つけです、花嫁はお人形さんになつたつもりで美容師の言葉のまゝに動くことが上乘です、最初にストッキングと足袋を穿きます、肌襦袢やおこしはなるべく薄手のやはらかいものその上から裾除けを附けます、その上から一反のガーゼ地で先づ乳の上から腰へかけてグル／＼と巻きつけて體の線をとゝのへます、次は長襦袢ですがこれが着附の基礎ともなるものですから特に注意して格好をとります。兩前と背中に紐をつけて前後から胸を結へておけば伊達巻の要はありませんがあまり胸の細い方は伊達巻を用ひた方がよいでせう、頸の短い人はゆつたりと抜を大きく、頸の長い人は反對に少しかぶせ氣味に長襦袢の襟を合はせることも忘れてならぬことです。

▼▽…晴れの式服の紋附と白無垢は豫じめ重ねてよく揃へてずれないやう襟先のところで縫つけて置きます。裾は相當ゆつくり曳くやうにして前後の格好をとり腰骨の少し上で腰紐を締めます。胸襟は長襦袢に添ふて半襟を廣く見せるやうゆつたりと合せます。胸の線もあまり窮屈にならぬやう、かといつて脇や背中がだらしなく見えないやう加減して紐で締め仕上げの伊達巻を巻きます。

▼▽…帶は七三位に折つて一度廻して後に小枕を入れ、二度目に前帶の芯を入れて後で結ばずにぎゆつと締合せてゆるまないやうにつくるのですが、紋服の模樣や體格によつて適宜結び方を變へねばなりません、腰かざりのしごきも●●●振袖なら思ひ切り派手に、留袖なら多少短く結びます、すみましたら筥迫を入れ扇を右手に持ち左手を添へてこれですつかり晴れの花嫁姿が出來上りました。【遼東ホテル美容院扱ひ、モデルは大連檢番蔦駒】

寫眞說明

お仕度が終るまで

【1】と【6】晴れの花嫁姿【2】先づお顔のお手入れ【3】おぐし上げ【4】肌襦袢と裾よけをつけて、上からガーゼで體の線を整へたところ【5】紋服のお着附【7】帶を松ケ枝に結び【8】角かくしをかけ筥迫や扇を取揃へてお仕度を終る【9、10、11】花嫁の衣裳、調度品

衣裳調度品 お値段

市内一流商店にきく

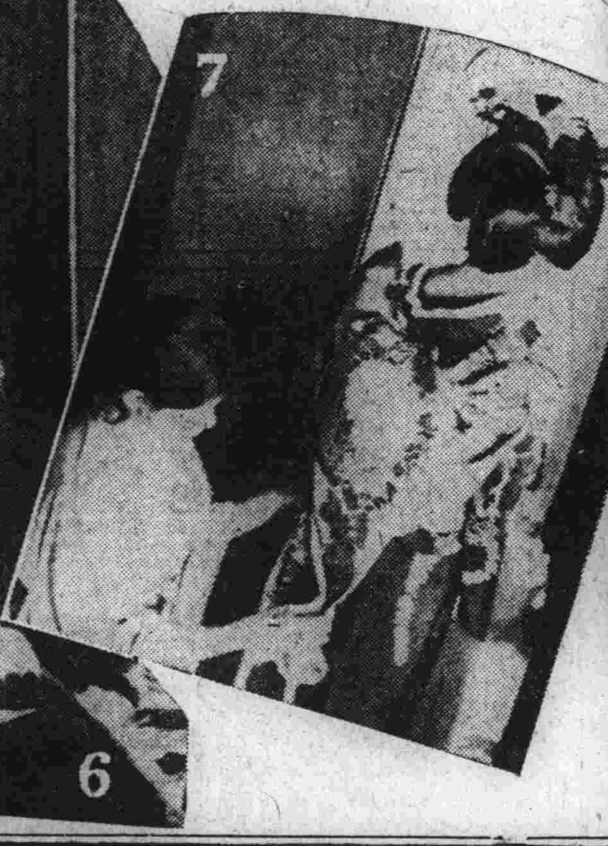
衣裳 さていよ／＼出來上がつた花嫁の下着から髮のものまでザツクバランに市内の一流商店について實費計算をやつてみると一番高價なのはなんといふても衣裳です、小濱縮緬の裾模様は紋付紋入り出來あがり凡そ百四十圓見當、帶の方は二十圓から百六七十圓その中をとつて八十圓内外がうける、ただ一度の儀式に使ふきりであるといふところから飛び切り高級なものは一般向きでありません、錦紗の長襦袢は上もので二、三十圓、下着も二十五、六圓といふところ——鈴木呉服店調べ

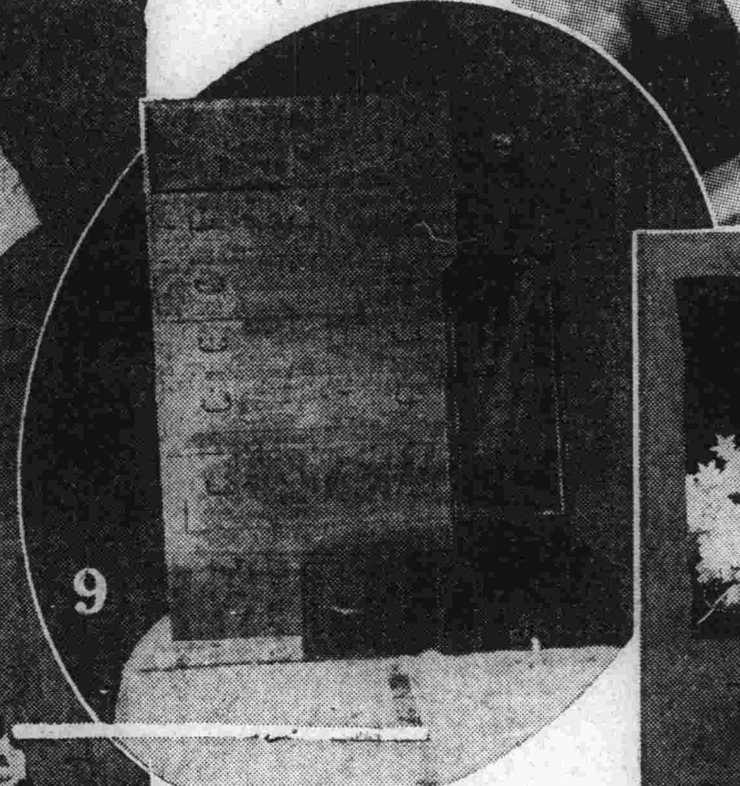
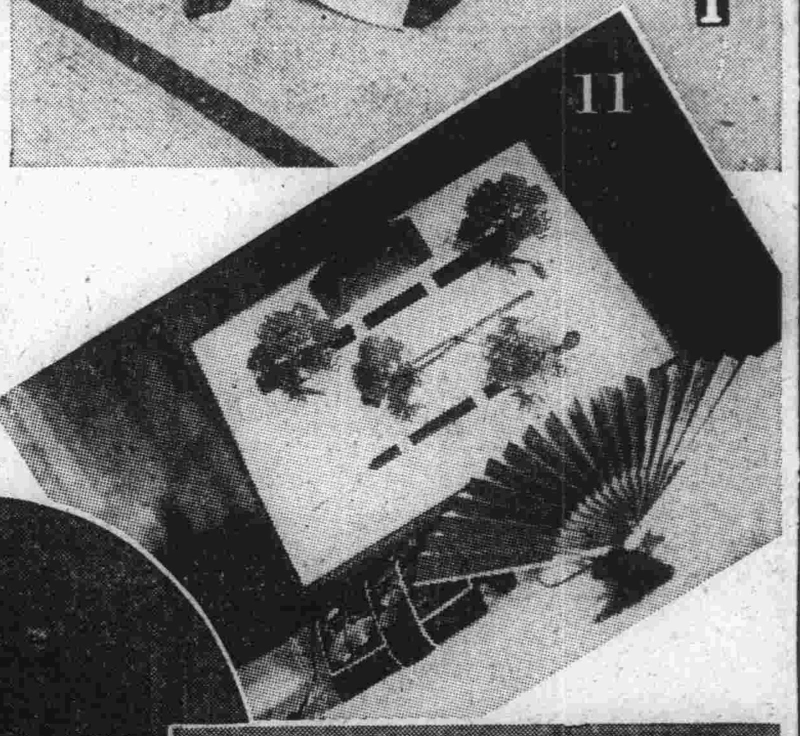
× ×

髮飾 和洋兩様ともに行はれて堂々たる花●●●こうがい一揃ひセルロイドの三圓位から牛鼈の二十圓位程度まで、角かくしは最高二圓止まり、洋髮のオレンジ飾は一圓半から四圓位、純眞を表象する鳥の羽根も五十錢位から四圓位で日本髮に比べて安い、筥迫は一圓半から七圓程度各種、房つき扇子も一圓半から刺繍入七、八圓まで、化粧道具は二圓から五圓といふところ——今中洋行調べ

× ×

調度 たんすは大抵三尺ものを持つてゆく三方桐で三十圓から總桐六十圓位まで、鏡臺はタモ材二尺五寸鏡で三十圓内外、大切なお針箱は三圓位から七圓程度で案外お安い——船塚洋行調べ



呉服物は呉服專門店で
鈴木呉服店
電話五二一九八番

御婚禮用
御髮飾ト裝身具
御髮飾は和洋式共に笄ゑり筥迫志古貴帶揚腰紐其の他附屬品一切嶄新優良なものを豐富に取揃へ勉强の上必ず御選擇に御滿足の得られます樣用意致して居りますどうぞ御用命の程御願ひ申上ます
浪速町 今中
電話五四〇九番

現金廉賣 返品返金自由
總桐タンス……金五二・〇〇より金八五・〇〇まで
四方桐タンス……金三八・〇〇より金五六・〇〇まで
三方桐タンス……金二一・〇〇より金四八・〇〇まで
鏡台 タモ杢 黒檀柾 金四・七〇より金三六・〇〇まで
針箱 タモ杢 黒檀柾 金一・三五より金六・五〇まで
旅順、金州無賃配達
浪速町 船塚
電 四七三五七四九三番

落語 一つ上り

三遊亭圓橋

相も變らぬお笑ひを一席申上げます。

八「ヘエ、今日は」

隱居「オヤ、誰かと思つたら八さん、マアお天氣が好くつて結構だね、さう忙しくもなからうから、チョイ〱遊びに來てお呉れ」

八「有難うございます、實は隱居さん、引越しをしなければならんで」

隱「ハア、轉宅をなさるか」

八「洗濯なんぞする譯ぢやアねえ、引越しをするんで」

隱「それだから、矢張り轉宅、轉居と云つて宜い、何で又急にお越しなさるのだ」

八「ナニ、家主の拙古木野郎が突然に根繼を打つくらはせるといふんで、據ろなく引越さなくちや、ならねえ事になつて諸方探して居るんだが、さて宜い鹽梅の所がありませんや」

隱「シテ、どんな處が氣に入るんだね」

八「別にどんな處つて大層なことを云ふ譯ぢやねえが、マア成るべく店賃の御格好の處ならどんな家でも構はねえんで、一寸小ぢんまりしたへコの間の一つもあるね」

隱「何んだえ、へコの間と云ふのは」

八「お前さんも苦勞が足りないね、凹んでゐるからへコの間、出て居りやオデコの間――」

隱「ア、床の間かへ！」

八「マア、普通に云やア床の間だ、就いちやア隱居さん、お前さん所の床の間に懸物がかゝつて、何か高慢な面をして居るが、何だかチット穢な過ぎらア」

隱「イヤお前の眼から見たら穢ないかも知れんが、此の古い汚い所が價値があり、味があるのだよ、眺めて居ても澁味があつて、誠に樂しみなものだ」

八「ヘエーお前さんチョイ〱舐めてるんだね、道理で端の方が剝げて居て、變だと思つた、尤も蟲の故で小兒が壁土を食ふのもあれば中には消炭を食ふのもあるが、詰まり其れやア、蟲のせいだね」

隱「何を馬鹿な事を云ふんだね」

八「だつて懸物を舐めるつて…」

隱「舐めるのぢやアねえ。眺めて樂しむものだ」

八「ヘエーさうですかえ、味がある澁味があるのと云ふから舐めて樂しむのかと思つた」

隱「冗談ぢやアない」

八「併し其眞ん中の繪は能く描いてありますねえ」

隱「オヤ感心だね、何誰が書いたか分るかい」

八「夫りや、憚り乍ら、判りませんや」

隱「ナーンだ、繪は探幽、芭蕉翁の讃だ」

八「ヘエー、其の讃は笹の葉の鹽漬でせうね」

隱「笹ッ葉の鹽漬、ぢやアない、是れは雪折笹で御存じかね」

八「知つてますとも、雪折笹に譬へたさへ年期が増せばさて――」

隱「夫れは投節だ、是は鬱怨の心持を書いたものだ」

八「ヘエー、上の方に書いてある能書はなんてげす」

隱「能書と云ふのは可笑しい、翁の讃だ」

八「ヘエ、何と云ふんで」

隱「しなはるゝだけは堪へよ雪の竹と斯ういふものを見た時には結構な讃でございます、宜い讃だと云つて褒めなさい」

八「成程ね、うまく褒めれば、幾らか錢儲けになりませうか」

隱「錢儲けはないが、人を重んずる」

八「違ひねえ、釣鐘を差し上げるんだ」

隱「夫れやア、重いんだ、尊むと云ふんだ、お前の云ふ事は皆、違つて居る」

八「さうですか、併し世間の奴等が秘を捉えて何んにも知られえつて馬鹿にするから、是から一ッ家主の所へ押掛けて褒めてやらう」

隱「家主の所に何か結構な軸があるかね」

八「有つても無くても構はねえ、何でも斯う云ふものを見たらば宜い譯だと云へば間違ひはありますまい」

隱「まア、間違ひはありますまひ」

八「有難うがす、ハイ左樣なら」

八「占めたぞ宜いことを聞いた――」

八「家主さん家かね」

主「ア、婆アさんうつかり噂は出來ないよ、話をして居たらがらが來やがつた」

八「家主さん、お前さんところにあるかえ」

主「何が突然にあるかぢや分らねえ」

八「どうせ、吝嗇だから、碌な物はあるめえ」

主「どうかしてやがるな、此野郎何があるかと云ふんだ」

八「何がつて懸物があるかと云ふんだ」

主「馬鹿野郎、何を云やがる、懸物の一軸や二軸無えことがあるものか」

八「あるかえ、お見せなさい褒めてやるから、今日は懸物を見ると無暗に褒めたくなる」

主「生意氣なことを云つてるな――どうだ、是れは」

八「ウーム、書いたな」

主「良いか、惡いか、判るめえ」

八「家主さん、馬鹿にしちやアいかねえ、此の位の物が分られ[illegible]何うなるものか」

主「判るなら、一寸讀んで聞かせな」

八「憚り乍ら、家主さん讀んでお呉んなさい」

主「詩しいな（近郊の鷺は見難し遠樹の鴉は見易し）と云ふんだ」

八「ウーム、宜いさんだ」

主「讃とはをかしい、是は根岸蓬齋先生の詩だ」

八「エー是が眞正のしですかえ」

主「嘘の詩と云ふものがあるか」

八「しと來た日にやアぼくめんだいしも無え譯で」

主「何んだえそれは」

八「面目次第を逆にしたんで」

主「詰らないものを逆にするな、マア遊んで行きなさい」

八「又來ます左樣なら」

八「ア、驚いた、さんと云やア間違ひなからうと思つて宜いさんだと云つたら家主の畜生しだつてやがる、何んでも是りやア字ばかり書いてある奴はしと云ふんだらう――」

八「お頼み申します、お頼み申します」

〇「ドーレ」

八「エ、先生はお家かね」

〇「ハイ御在宿で」

八「先生に一寸お目にかゝりてえんで――ヘエ、今日は」

先「オヤ、お出で、八五郎さんかえ」

八「有難てえな、さんと來た」

先「どうも珍しいですな、君茶を差して珍客到來とも云はんかな」

八「ヘエ、先生そんな下司張つたことを云ひつこなしだ」

先「何でげすえ」

八「だつて、巾着頂戴と云つたぢやアございませんかえ」

先「イヤサ、珍しい客が來たのを[illegible]かえ」

八「エ、外ぢやアございませんが先生の處の懸物を見せてお貰ひ申したいので」

先「異なことを云つて來なさる、懸物もないではないが、御覽に入れる程のものはございません。何か懸物が御執心かな、夫れならば粗末ではあるが一つ見て戴かう――是でな――」

八「成程、先生こいつア御粗末だ」

先「是は御挨拶だ、粗末とは此方で云ふこと、是はどうも大幅でいかんです」

八「成程大幅だ、餅は粟で中は餡――どうか片ッ端から讀んでお呉んなさい」

先「佛法を賣り、祖師は佛を賣り末世の僧は祖師を賣る、汝五尺の身體を賣つて一切衆生の煩惱を安んず、柳は綠花は紅のいろいろが池の面に夜な〱月は通へども水も濁さず、影も宿らず」

八「南無阿彌陀佛」

先「混ぜ返してはいけません」

八「併し能く書いてある」

先「八五郎さん判つたかねえ」

八「エ、分りました、こりやどうも結構なしだ」

先「イヤ、是は一休の悟ですよ」

八「ヘエー、ごだえ、此奴は驚いた、左樣なら」

先「又來さつしやい」

八「何んだ馬鹿々々しい三だと云やア四だと云ふし、四だと云やア五だと云ふ、段々上つて行きやアがる、一つ宛上つて行きや宜いんだな、今度順に行きア六だ、一番牛公の處へ行つて驚ろかしてやらう――オ、牛公家かえ」

牛「ヤア、どうした、分らすや」

八「ひどいことを云やがる、分らすやとは――お前さん所にある懸物を褒めてやらうと思つて來たんだ」

牛「生意氣なことを云ふな、ぢやア此にあるから見ねえな」

八「分るよ、是から追々褒めてやらア――成程――小さな船に大勢乘つてゐるな、ヤア此に比丘尼の」

牛「何を云やアがるんだ、是りやア唐土の金山寺の布袋和尚だ」

八「ヤア、槍を持つて怖え面をして立つてる奴がある、なんで是りア」

牛「是は毘沙門樣よ」

八「ヤア、女が乘つてるぜ」

八「ウム、男ばかりの中に女が一人しきやア居ねえのか、斯んなに大勢男が居て能く出來られえな」

牛「何を詰られえ事を云ふんだ」

八「此の上に書いてあるのは能書か」

牛「馬鹿だな、此野郎は能書つて[illegible]歌だ」

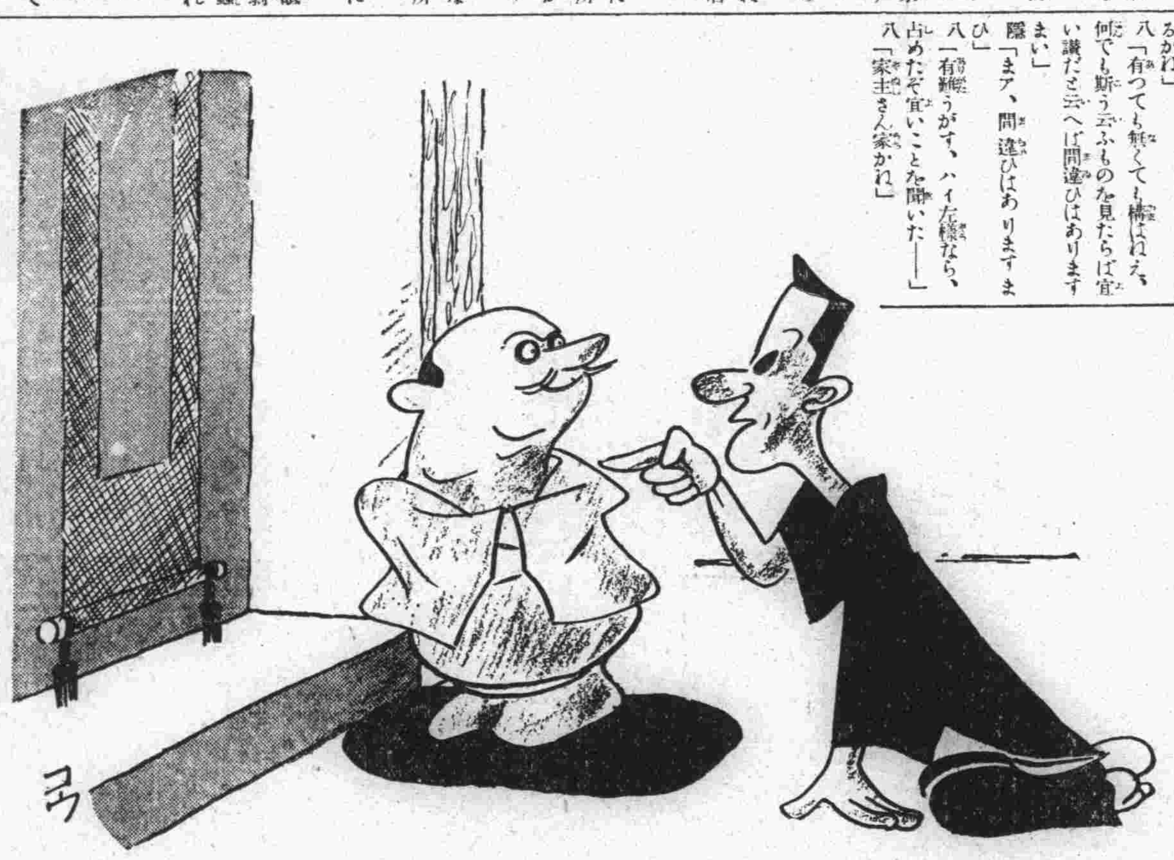
八「ウム」

牛「判つたか」

八「分つたとも此奴ア素敵な六だな」

牛「馬鹿云へ、七福神の寶船だ」

（完）



帝王になり損ねた易者

白塔で知られた遼陽の町から西北へ六里、太子河の左岸に河港鎭といふ小さな部落がある、今から凡そ百五十年も昔、全盛を極めた清の乾隆帝の頃そこに吳といふ貧しい易者先生が住んでゐた、大勢の子供を抱へて、赤貧洗ふやうな生活をしてゐたので兄妹たちは「他人の幸福ばかりみてやつてどうして自分の貧乏を治さうとしないのか」などゝよく愚痴をこぼしたが父の易者はのん氣に構へ込んで「さう焦っちやいかん」と他人ごとのやうにあつさりとうけ流して一向に相手にしなかつた、――と或る日兄妹を集めて、いつもに似ず眞面目な顏をして「儂の最後もいよ〱近づいた、儂が死んだら屋敷の眞中に東枕で埋めてくれ、死體には一糸の衣類もつけてはならん、鞋子だつて決して履かせるんじやないそれからお前達の知らないうちに土地を買つて置いた、すぐ家の東につゞく穴地がそれじや、蟠つた龍そのまゝの地勢で周圍には流を繞らしてゐる、おまけに眞ん中の丘は高貴の相を現はしてまたとない瑞祥の地じや」

それから數日のうちに貧しい易者先生は數々の不思議な謎の遺言を殘して死んでしまつた、悲しみのうちに兄妹が父の言ひつけ通り眞裸のまゝ棺に納めやうとすると嫁ぎ先から馳せつけた姉娘が「幾らお父さんの命令だつて貧乏ばかりしてゐたものを裸にするなんて餘り非道いわ」と大きな聲で泣き喚きながら反對するので「それではせめて鞋子だけをつけてあげやう」といふことになつて綿ろに葬式を濟ませた、ところがこの家に金狗といふ犬が飼つてあつて物凄い形相で屋根に馳けあがつて奇妙な聲で吠へ初めると夕立のやうな黑雲が屋敷の空一面に包んでしまつた。

「不吉な前兆だわい」兄弟たちは不安に脅かされて犬を叱りつけた、そんなことが幾度もつづいて、淚を流しながら吠えつづけてゐた櫻金狗はとうとう毆り殺されてしまつた。

× ×

話はかわつてここは北京の欽天監である、或る夜觀象臺に立つて星斗を測定してゐた天文博士は「アッ」と驚愕の聲をあげた。「紫微星だ――正しく天子を象徴する紫微星だ」

その聲はふるへてゐた、この聖代に新らしい天子の出現は許されぬ、博士の驚いたのも無理はない。

上奏によつて朝廷は忽ち鼎の沸くやうな大騷ぎが初まつた、勅命を奉じてその夜の深更調査隊が北京を出發した。

不思議な螢光を探れて調査隊の一行が夜を日についで二ケ月ぶりにはる〱と遼東の地、太子河畔に到着した時、謎の紫微星の光源を發見することが出來た、貧しい易者の天空である。

× ×

父の死を悲しむ兄妹たちは遺言を固く〱守つて四圍の扉を閉ぢたまゝ調査隊の役人がどんなに歎願しても決して開けてくれなかつた、困り拔いた末妙案を考へついて大きな小屋がけをした、そして毎日のやうにドン〱チャン〱面白おかしく芝居を初めたのである、餘りの賑やかさに喪に服した兄妹たちも我慢がしきれなくなつた。

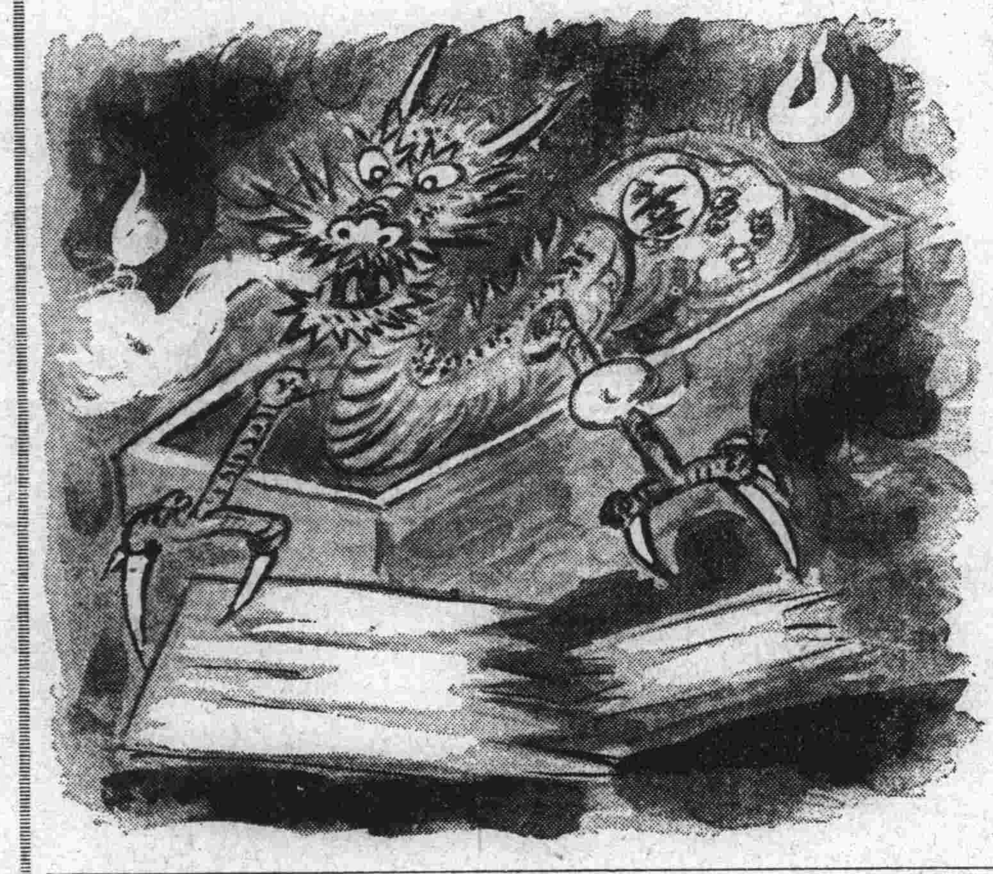
「お父さんがあんなにくれ〲も言ひつけて死んだのだから」

「だから屋敷の外へさへ出なければよいだらう」

「それは名案だ、不孝にもならない」

といふわけで、とうとう陸臺まで持ち出して土塀の上から芝居を覗き見たのである。

× ×

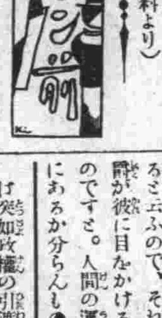


それは九個の龍頭だつた、監視の役人は「それっ」とばかり邸內に乘込んで墓をあばいてみると易者の半身は龍になつてゐた、双方の鬚髮も四つの爪もすつかり龍體そのまゝに輝く龍身の威光に役人たちの眼は眩みさうだつたが惜しい哉鞋子が邪魔になつて全龍となることが出來なかつた、遺言通り眞裸のまゝ葬つてゐたら易者先生は波をあげ雲にのつて九天に飛ぶことが出來たであらう。

× ×

今河港堡に殘る龍王廟は嘉慶帝の儲によつて墓跡に建てられたものである、易者先生の子孫は進士にあげられてながく榮えたといふが現在はどこに行つたか判らない、廟碑も持ち去られて詳しい由來を知る由もないが荒れ果てたこの小廟あるがために雨天にも陽光を感じると農民たちは信じてゐる（鞍山中學校歷史資料より）

セイ坊



十月十六日 大連市長銓衡委員會では小川順之助氏を大連市長に推薦することに意見一致す▲看守仲間の軋轢より、大連嶺前屯刑務所內の紛爭暴露す▲洮昂線沿線江橋に於て黑龍江軍け突如政權の引渡しを拒絕し張軍と激戰を交ゆ、原因は新主席馬占山の政權引渡し反對よりである

出世の始まり

皆さんは、なぜ彼がK子爵の御愛顧を蒙つて、今日のやうな出世をしたか御存知ですか、まア聞いて下さい、かうなんです

いつだつたかこの町へかなり大がゝりなサーカスがやつて來ました。その時ライオンの檻の錠がおりてゐない事があつて、檻からライオンが飛び出したのですよ。さア見物中の群集の間には大騷ぎが捲き起されました。いづれも悲鳴をあげて右往左往と逃げ廻りました。

ところが彼だけは少しもあはてる色なく、ライオンの飛び出して行つた檻へ悠々と近づくかと思へば、いきなり檻の中へ這入つて、中から錠をおろしてしまつたのです。これならライオンも彼にだけは近づけない、當意卽妙の男であると云ふので、それを聞いたK子爵が彼に目をかけるやうになつたのですさ。人間の運はどう云ふ所にあるか分らんものです。

今週のお獻立

久保田靜子

	朝	晝	晚	備考
日	バタートースト、野菜スープ、牛熱玉子、紅茶	白うづら甘煮、きんぴら牛蒡	茶めし、おでん（芥子）、裂松茸（柚子酢）	一、茶めし 白米一升 番茶二合 醬油七勺 水 番茶は焙じて土瓶に入れ湯をさしてかほりよく出したもの
月	味噌汁（わかめ）、花らつきよ、紅生姜	里芋含煮、おろし柚子	カキフライ、トマトケチャップ、附合 線キャベツ パセリ、胡瓜クラゲのごま酢あへ	一、胡麻酢 ゴマを煎り擂鉢で油の出るまでよくすり酢、砂糖、生姜で味つけ 一、クラゲは一、二寸の線切、サッと熱湯をくゞらす、長時間煮ぬ事
火	淺利清汁、てつか味噌	煎り豆腐（人參、キクラゲ、莢いんげん）	鷄照燒（小菊かぶら、あちやら）、ほうれん草玉子とぢ	一、てつか味噌 赤味噌百匁 大豆一合 牛蒡十匁 砂糖四十匁 醬油七勺 油少々
水	みそ汁（豆腐、しいたけ、三ッ葉）、山葵漬	豚肉みそやき、附合ポテト粉ふき	松茸めし、吸物（玉子、三ッ葉、豆腐）、あわび甘煮	一、松茸飯 白米一升 松茸八十匁 酒一合 醬油六勺 水一升
木	トースト、野菜オムレツ、コーヒー、果物（リンゴ、ブドー）	煮付（高野豆腐、椎茸、ゆば）	てんぷら（海老、さつまいも、菊の葉）、おろし大根合せ醬油、ほうれん草お浸し	一、てんぷらの衣 粉と水同分量 普通玉子一ケを水にて割り右の分量に合す、あげる間際に衣をつけること 一、合せ醬油（天つゆ）だし一合、みりん三勺、醬油三勺
金	味噌汁（つまみ菜）、昆布佃煮	このしろ白燒、生姜醬油	ロールキャベツ（トマトソース煮込）、附合 パセリ、つまき、ちぬ白燒（三杯酢漬込）	× × × × ×
土	味噌汁（さゝいも、わけぎ）、おろし大根、花鰹	小角大根、柚子味噌和へ	栗飯、吸物（よしの海老、松茸、三ッ葉）、白あへ（人參、莢いんげん、こんにやく）	一、栗めし 白米一升 栗五合 醬油六勺 酒一合 水一升

同十七日 午前九時十五分[illegible]民府北方八キロの地點に於て、土匪化した支那正規軍百五十名現はれ、附近部落に於て盛に掠奪を行つてゐるとの報に、我が守備隊は直に出動、これと激戰をへた

同十八日 小川順之助氏市會議員協議會に於て大連市長復任を受諾す▲宮中御慰問使川岸侍從武官は午前六時二十分安奉線にて奉天着、關東軍に對し聖旨令旨の嚴かなる傳達が行はる

同十九日 フランス外相ブリアン氏は●ルテル駐日大使を通じ滿洲事變解決成就を危くするが如き行動を差し控へられたしと通達し來つて▲敗殘兵並に馬賊團の聯合軍突如通江口を包圍し、放火掠奪を行ひ、ために通江口危殆に瀕す急報に接し我が鐵嶺署より警官隊救援に出動す

同二十日 趙欣伯博士の奉天市長就任式が午前十時より奉天小西門遼寧市政公所樓上大廣間に於て行はれた、この日天氣晴朗、市政は完全に滿洲人側に引渡された▲早慶二回戰行はれ、二對二にて慶大の雪辱▲午前九時五十分公主嶺の滿洲人街に於て公主嶺署井田警部補は支那人より射擊され、右前胸部に貫通銃創を受く

同二十一日 ジェネーヴ十三ケ國代表會議における日本に對する和平勸告通牒に對し、幣原外相は、支那の對日經濟絕交こそ不戰條約の精神に違反すと回答文を發す▲早慶決戰行はる十對二にて早大大勝す▲我が公主嶺守備隊は八面城に於て七百の匪賊と交戰し、我が兵一名壯烈なる戰死を遂ぐ

同二十二日 午前零時ごろ上海租界と支那街の境界附近を通行中の邦人三名が無法なる支那公安局巡捕のために狙擊さる▲大汎河東方山地に王以哲の敗殘兵約一千名現はれ、我が滿鐵線を橫斷せんとして我が守備隊と衝突し、我が飛行機またこれを應援射擊して猛烈なる激戰を演じ、敗殘兵は石佛寺方面に四散す、又亂石山にも千數百名の匪賊現はれ我が鐵嶺警官隊と大激戰を行ひ、一部の賊は鐵道を橫斷し西方に遁走す、このため電信電話線切斷され、又列車も一時不通となつた

今週の歷史

十月十六日…… 易學家高島呑象逝く年八十三歲（大正三年） 野球切符問題にて早大紛糾す（昭和五年）

同 十七日…… 土佐坊昌俊義經を堀川に襲ふ（文治五年）

同 十八日…… 德川齊昭大砲七十四門を幕府に献ず（嘉永六年）

同 十九日…… 谷風梶之助初めて橫綱となる（寬政元年） スミス少佐英濠間を十日で飛破新記錄を作る（昭和五年）

同 二十日…… 大本教神殿取毀し（大正十年） 東京地方豪雨米價當り二石六升四合（昭和五年）

同 二十一日…… 長慶天皇御在位宣布（大正十五年） ドイツアルストルフ炭坑爆發二百名生埋となる（昭和五年）

同 二十二日…… 平安の遷都（延曆十三年） 世論囂々政府官吏減俸を撤回す（昭和四年）

藥館水は毎日拵へて居ます
能的確の藥賣製造發賣
藥局製劑 特製風藥、咳藥 大小胃腸藥
FH 伊勢町藥局
局主 藥劑師 林房吉 大連市伊勢町二十二番地 電話六八二二四番 振替口座大連三〇一三
沿線其他の御方は通信販賣部を御利用願ひます直に御用を達します
多少に拘らず御用命願上ます
藥は信用ある藥局が安全です

蓄膿症の革命的新療法
ドクトル湊病院長 湊謙治先生創製
新案特許 湊式吸癒療法
手術を厭ふ人、內服藥、塗布藥による療法に失望せる人は速かに來りて此の劃期的新療法を試み現代生活の一大脅威たる蓄膿症其の他一切の鼻病を征服せられよ、其卓効顯る顯著にて最近醫學上の一大發見として大評判です
簡單な吸入の方法で鼻腔の奧深く藥液を送り込み其處に溜つてゐる黴菌に作用して一擧之を死滅せしむ其方法は今までの療法と異り、「科學畫報」「主婦之友」等筆を揃へて實驗推稱して居ります
藥價（器具一揃說明書付 吸癒液（約六十日分）金壹圓五十錢 送料滿鮮沿線、朝鮮金參圓 金十五錢
吸癒液姉妹藥……火傷、水虫、わきが、しもやけ、いんきん、どくむし、できもの
急癒軟膏 五拾錢、壹圓、送料滿鮮金十五錢
檢溫器と共に一番是非お備へ置きを
家庭用 湊式與歷計 金十二圓送料滿鮮三十三錢
大連市越後町四十一番地（島津製作所前）
滿洲總發賣元 明正社
政本秀治郎 電話弐弐九〇弐九番 振替大連四八一九番
「詳細說明書」御希望の方は滿洲日報を見た旨御記入御申込次第進呈

各眼科病院指定眼鏡
光學堂眼鏡店
大連浪速町交番ノトナリ 電話八〇四九番

於各博覽會品評會金賞受領
滿洲おこし
內地みやげに御買物に御便利
各菓子店にあり
大連浪速町 電二三〇九番
ダイマル

●頭痛にノーシン●

白米なら專門の
近江町 石村商店 電八七一三番
品質本位配達迅速

天津絨氈
優美 壯重 温雅 高尚
高級 MERCERIZED
大連 電6450 品川洋行

滿洲日報
十月十五日發行
發行人 鈴木本喜代治
編輯人 本村武彦
印刷人 …
大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

イカリソース
獨特の衛術酢を配す
原料は野菜と果實

最近の日・滿・露關係
不可侵條約は勞農政府の國是 滿洲國に對しては好意を寄す
昨夜歸京した 廣田駐露大使談

【東京十五日發】廣田駐露大使は十四日午後八時二十五分東京驛着二年振りで歸京したが、驛頭には外務省首腦部始め漁業關係者及びロシア大使トロヤノフスキー氏等出迎へ非常な賑ひを呈した、車中廣田大使は語る

ロシアは現に滿洲國と事實上の交渉關係を結んでをり、滿洲國の總領事をモスクワに駐箚させてもよいといつてゐる、またカラハン氏の如き駐日ロシア大使が滿洲國の大使を兼任しても支障ない等といつてゐる程でそのうち**滿洲國から代表がモスクワへ赴いて種々懸案を解決**し協議を行ふ事になるかもしれないが兎に角滿洲國に對しては好意を寄せてゐるが所謂**正式承認は別に急いてゐない、**新京邊りでは頻りにロシアの正式承認を問題にしてゐるやうだが、ロシアは事實關係を重視してゐる正式承認は別に實利なく急ぐ必要なしと考へてゐる、實利のないことはやらぬのがロシアのやり方だ、**日露不可侵條約については モスクワでは一向話が進められなかつた** ロシアとしては隣國とは戰爭せぬを國是として、そのモットーに基いたもので日本に對しても不可侵條約を希望してゐる譯だ、滿洲事變の際ロシアが極東に大兵を集めたのも自國を守るといふロシアのモットーに基いたもので別に積極的に**日本に向つて行動を起さうといふ意思ではない、**大兵を集めたため今では財政難を來してゐる、吾々は氣の毒に堪へない、最近北滿國境における義勇軍匪賊の叛亂に對し背後にロシアあり等といふものもあるやうだが幽靈を恐れるのは實力ある國民の爲すべきことでなからう、ロシアは生産手段の五ケ年計畫を急いで消費物の缺乏を來し反政府氣分もあるが、スターリンの獨裁は當分ゆるぐまい **東支線を賣りたいとの話もあるが**それも金の問題だ高値ならば放すといふのだらう**又滿洲國參議にとの話もあるが** 別に問題にしてゐない、出馬三顧の禮を執つて吳れゝば行かぬでもないが今のところ三月頃には歸任する積りでゐる

滿洲を國家と認め 外交々涉を行ふ
ズ駐奉勞農總領事談

【門司特電十五日發】奉天駐在露國總領事アア、ズナメンスキー氏は朝鮮經由昨夜下關着、東京に向つたが、浦鹽を經由歸國する筈、氏は語る

日本が滿洲國を承認するにも相當時日を要した位だからロシアが滿洲國承認の意思はあつてもこれ亦かなり時日を要するが、それまでは滿洲國を立派に國家の形態を備へたものとして外交交涉をするつもりだ、滿洲國内にロシア領事館を増設することは現在の數だけで差支へぬと思つて居る と、なほ同氏は承認後は公使か大使になる筈である

滿洲國外交顧問に
廣田駐露大使を推さん

【東京十五日發】滿洲國の軍事外交財政に關する最高顧問は過般軍事顧問として筑紫中將を推薦したが、更に外交に關する參議を詮衡すべく外務當局は目下來朝中の大橋次長との間に協議を進めてゐる而して外相は當初小幡西吉氏を適任と認め推擧する方針だつたが、小幡氏は全然起意なく交涉保頓してゐたが十四日夜廣田駐露大使の歸朝を見たので右詮衡は進捗を見るのでないかと見らる蓋し今後滿洲國の外交關係は對露關係が最も重視せられ居るから廣田大使とし

羅文幹赴漢
意見書を協議

【漢口十四日發】外交部長羅文幹は國民政府のリツトン報告書に對する意見書草稿を携行、本日午後南京より飛行機で來漢、直に蔣介石と會見右意見書に對し將の意見を聽取重要協議するところあつたて懇望を受ければ必ずしも峻拒する意向でないと見らるゝに至つた

日滿相提携して 東洋文化を發揚
許滿洲國教育視察團長談

滿洲國建國以來諸般の制度も漸く一整ひ愈々内政の秩序もその緒についたが、わが日本帝國教育會ではさきに同會囑託加來徹夫氏を派遣し日滿教育の連絡並に兩國文化の提携により一層東洋文化の發展を期すべく調査並に研究を進めてゐたが、同會では滿洲國教育界の權威者を集めて日本教育視察團を組織しこれを招待する事となり豫て人選中の處先頃決定を見、滿洲國文教部次長許汝棻氏を團長とし上村文教部學務司長を始め、福井文教部編審官、黑龍江省教育廳長鄭林皋、東省特別區醫專校長林鵬及び各省廳學務科長等十五氏は帝國教育會加來囑託の案内にて十五日午前八時大連驛着列車で來連し滿鐵、民政署、市役所等を訪問したが、十六日午前十時出帆はるびん丸にて愈々訪日の途につくが、一行は直に東上し文相官邸の招待會を始め五日間に亘り教育上の連絡懇談並に視察を行ひ日光を經て名古屋、京都、大阪、廣島を訪問朝鮮經由十一月上旬歸國の豫定である、右につき七十歲の老齡なる許團長は語る

滿洲の東洋精神及び東洋文化の發揚に日滿相提携して世界に貢獻せんと望むもので、吾々は日本の教育界殊に異常な進歩發達を遂げた日本の實狀を具さに視察し、併せて滿洲國教育將來の計畫を樹立したい、わが國の王道立國の建國精神の下に實現される教育方針及施設は日本の皇道と相通ずるものあるを察知するが日本教育者の教へもこの際充分請ひたいと考へてゐる

けさ來連した文教部視察團

★★★★★★★
聯盟最惡の場合の 我海軍の方策
(8) 海軍大佐 中村重一氏講演
★★★★★★★

七日協和會館において開催した「講演と映畫の夕」に軍艦春日の中村軍一大佐の爲せる「來る國際聯盟總會において最惡の場合（想像する）我海軍の方策」と題する講演要旨は左の如くである（文責在記者）

リー氏がいつて居ります、海軍の制海權といふ事は度々御聞きになつて居ることゝ思ひますが、先日「滿洲國建設の夕べ」でありましたか東京のラヂオ放送で德富蘇峰氏がいつて居られました事柄がありますが、それについて一寸思ひ出しましたのであります、あの秀吉の朝鮮征伐は遂に失敗しましたが、あの失敗の原因は澤山ありますが、德富蘇峰氏の申述べられた處では、統制が足らなかつた、上の人と下の人との統制が足らなかつたといふ事であります、之は滿洲に來て居られる方々の御參考になると思ひます。

かういふことを陸軍部内の一般の方々にいはれたのであります、私は朝鮮征伐の失敗について外の事を申上げます、朝鮮征伐のあの失敗の原因は今のやうに數多くありますがその中水軍が敗北した、海軍が負けた、當時の朝鮮の名將李提督の爲に目茶苦茶に破られて非常な敗北をしたのであります、之によつて所謂海上權、制海權と申しますか、之が全く日本の手から離れました、之が一つの重大なる原因であつたのであります。又朝鮮の一部分が我國に謀叛して居りましたが之れが日本から離れて了ふやうになりましたのも、卽ちこの海上權制海權の喪失に歸着して居るのであります、日本海々戰の大勝利に致しましても、數十萬の滿洲の野に在つて働く陸軍をよく援けたが爲であることは今更申上げる迄もありませぬ、制海權なるものは斯くの如く帝國の國防の重大意義を持つて居ります、で日本海々戰の大勝利によつてこの日本近海は凡て我海軍の海上權下に在るやうになりました、爲に滿洲軍は滿洲の野に在る人々に對して色々な勞力を省き食糧彈藥に少しも心配なく送られたので、若しあの時破れて制海權がロシアの手に移つてゐたならば私等は今この大連までも來てお話することは毛頭夢にも出來なかつたのであります。

でありますからして私個人と致しましてはこの海上の制海權が重大でありますから、將來我國でも海軍の一員として大連港外に他國の潜水艇でも來たらポイントさせてやります、或はこの大ホールに爆彈を投下して皆さんに怪我をさせるやうなことは決してさせませんからこの點何安心願ひます。

尙この軍備といふ事につきましても少し申上げて置きますが、今度の滿洲事變等におきましては非常にアメリカはイキリ立ちましたが、上海事件が起つてから十年計畫の造艦計畫その他の澤山の擴張計畫がありまして二月に入つてから急にアメリカがイキリ立ちましたが、向ふから戰を仕かけては來ませんでした。

この戰を仕かけて來なかつた一つの原因は確に先程申上げました、アメリカの軍備が未だ整つて居らないからで、先程申上げましたやうに巡洋艦にしても大きな巡洋艦は日本と同數で、完成しない驅逐艦に較べると日本と大差がありましたので、今年も驅逐艦が出來ましたが、アメリカのは古いので詰り戰をやつても之は勝てぬといふやうな考へもこの戰爭にならなかつた重大な原因かと思ひます。

內田さんが外務大臣になられてから、所謂自治的外交官の呼聲が高くなつたが、幾等此方が強くても少くともその背後に帝國の海軍なり陸軍が居なければ、結局げんこで頭をポカンとなぐられたらそれまでゞ、どうにもならぬことばかりであります、卽ち軍備なるものは事實であります、卽ち軍備なるものも詰り相對的のものでたしかに外交の後楯になります、極端に申上げますと、戰時においては勿論でありますが、かういふ常時においても軍備なるのは世界平和の守護神であるといふ風に考へることも不當ではないと私は信じて居る次第であります。

滿鐵新職制の大綱
けふ重役會議で承認
實施は十一月上旬か

新職制を決定すべき第二次滿鐵重役會議は十五日午前十時より開會、林、八田正副總裁以下村上、山西、竹中、河本、山崎の各理事および中西文書課長參集し、第一次會議の際、副總裁より提示された案に基づき文書課で立案した

大綱 案について討議し、零時十五分散會した、この結果、在連重役は全部大綱案を承認したので、文書課でこれに基いて更に新職制の細目を決定して仕上げをなすとともに、第二次會議の結果を十六日來連する大淵理事に提示さらに十七日の飛行便で東京に郵送して在京中の伍堂、十河兩理事の承認を得て最終的決定を見ることとなつた、かくて十八日赴京する總裁が新職制案を携へて行くことは不可能となり、總裁歸任後、文書課の最終案を今一度各重役が目を通し、關東廳および全權部の認可を得た後、東京へ送つて拓務省の

認可 を仰ぐことゝなるが、これらの手續を完了して公表するのは早くて十一月上旬と見られるに至つた、なほ第二次重役會議が二時間足らずで終つたことは大體原案がそのまゝ通過したものと見られて居るが、第一次會議には出なかつた社員部長か理事部長かの根本問題も同日は上議されて決定を見たもののごとく、たゞ重役擔任箇所については同日も何らの發表がなかつたと

く、貨物課聯絡係主任には現聯運課森永第一係主任、旅客課連絡係主任には同聯運第一係主任が擬せられてゐる、而して上記新設課の課長としては

貨物課長 伊藤太郎氏（現聯運課長）

旅客課長 足立長三氏（前四洮鐵路滿鐵代表顧問）

の兩氏に內定してをり

課長異動 は山領工務課長が鐵道部附に轉じてその後を現鐵道部附技師西川總一氏が襲ふものと見られてゐる、從つて鐵道部の內部的改制は今回を以て全部の決定を見るのであるが、將來の鐵道部の營業擴張に必要な諸準備およびそれに伴つて新設される鐵道部新職制の準備としては當然相當のエキスパートを必要とするため今回の職制改正と共に現在擁する鐵道部附のほか更に課長級の鐵道部附任命が、三、四名に上るべく現在ほゞ確定を傳へられてゐる者は山口營業課長、江崎聯運課第二係主任、および前記山領工務課長の諸氏で、卽ち將來の

營業擴張 準備は佐藤鐵道部次長、田邊技師（鐵道部附）を首班とし山口（營業課長）石原（鐵道部附）山領（工務課長）江崎（聯運第二係主任）の諸氏が中心となつて研究されるものと見られてゐる

鐵道部改制內容
今回は內部的に止む

滿鐵職制改正は十五日の重役會議によつて大體の決定を見る筈であるが、今回の職制改正中最も注目の的となつてゐる鐵道部の改制は既報の如く現在の鐵道部の內部的改正に止め鐵道部の營業擴張に伴ふ新設職制についてはその基礎となるべき

根本問題 が未解決のため必然的に今回の改正とは切離して考慮せられる如くである、卽ち今回の鐵道部の職制改正では現在の聯運課を廢止して、營業課を二分し貨物、旅客の兩課とし、聯運課が所管してゐる一般旅客貨物連絡事務、および東支鐵道關係事務は貨物、旅客の兩課に連絡係を新設してこれを移管することゝなる如

軍縮四ケ國會議
英佛會商で開催決定

【ロンドン十四日發】十四日午後ダウニング街の英首相官邸に續行された英佛會商の結果、イギリス、フランス、ドイツ、イタリーの四ケ國會議開催に意見一致をみた、會議地は瑞府說最も有力で既に英政府は獨、伊兩國に對し參加招請狀を發したがイタリー政府よりは直に招請受諾の通知があつたろ、本日ドイツ外相フオンノイラート男は右に對する明確な反對意向を明かにしベルリン駐在イギリス大使に右通告の傳達方を求めたドイツは軍備均等要求につき決定を得ぬ時は軍縮に關係ある如何なる會議にも接觸を避け自らを守らんとするものであり、ジエネーヴにおける四ケ國會議計畫にはドイツは參加拒絕の外なきものである

獨外相反對

【ベルリン十四日發】英佛首相の會商により四ケ國軍縮交涉の機運進展の曙光を認みるに至つたところ、斯くて四ケ國會議開催は絕望視さるゝに至つた

フーヴァ大統領を 斷然支持せず
共和黨のジ氏聲明

フーヴァア氏

【桑港十四日發】カリフオルニア選出共和黨有力上院議員ハイラムジヨンソン氏はフーヴァア氏を支持せずとの出版組合の電請に對し斷然フーヴァア氏を支持せずと聲明全米に旋風的センセイシヨンを與へてゐる聲明要旨次の如し

余は進步黨に屬しフーヴァア氏は超保守主義卽ち舊共和黨に屬する、進步黨は政府は人民に屬するものと信じてゐるに對し舊共和黨は口に人道を說き財閥の走狗となり人民を搾取する徒輩の集團だ、斯くて余は斷然フーヴァア氏を支持せず

なほ氏は共和黨左派の意嚮を代辯せるものと見られフーヴァア氏當選の可能性益々薄らいだ

外務省考查部 審查委員

【東京十五日發】樞府に御諮詢の考查部新設に伴ふ外務省官制中改正勅令案は重要案なるを以て倉富議長は十五日金子子を委員長とする左記九名の審查員を指名附託した

▲委員長金子堅太郎子▲委員荒井賢太郎、同河合操、同鎌田榮吉、同石井菊次郎子、原嘉道、同窪田靜太郎、同栗野愼一郎子 同元田肇

なほ第一回委員會は二十日過ぎ開會の豫定である

八田副總裁 赴鮮豫定
終端港打合せに

北鮮終端港問題解決し明春より起工すべく目下測量その他の準備中であるが、なほ幾多朝鮮總督府と打合せ事項があるので八田副總裁は十九日飛行機にて京城に赴くことゝなつた、豫定は四、五日であるが、もし羅津、雄基地方を視察すれば二、三日延びるべく鐵道部より村上部長もしくはこれに代る要人が同行する筈

滿鐵定期昇給

滿鐵の定期昇給は既に總裁部、監理部および鞍山製鐵所は本人に內示しそれ以外の各部も目下查定中であるが二十日までには全部內示を終る筈、なほ今次の昇給者の數および率は從來とほゞ同一であると

大藏男來滿

最近の滿洲事情視察のため元理事大藏公望男は十五日朝安東發、本溪湖に立寄り煤鐵公司を見て午後七時十五分奉天着の豫定【奉天電話】

獨は條件附で 受諾か

【ベルリン十四日發】ドイツ政府は四ケ國會議の招請に對して同會議はドイツの軍備均等要求を審議する事を唯一の目的とし右要請の承認せらるゝに先立ちドイツを軍縮會議に引込まぬ事を條件としこれを受諾するものと解せらる

樞府顧問官の 補充

【東京十五日發】樞府顧問官の缺員補充は柴田翰長と二上樞府書記官長の折衝の結果、本月中に發令を見ることに決した、今回は一名だけ貴族院勅選議員より選任することになつた

政友近畿大會

【和歌山十五日發】政友會近畿大會は十五日和歌山市公會堂で開催鈴木總裁、望月、岡崎、前田、加藤四顧問以下本部幹部、近畿二十八代議士、黨員三千名列席支部長の開會の辭に次いで鈴木總裁望月、濱田兩氏の挨拶、祝辭祝電の披露あり、總裁の發聲で萬歲三唱盛會裡に四時閉會、六時から時局匡救大演說會が開かれるはずである

鐵道問題打合

關東軍司令部附滿鐵囑託將校後宮大佐は鐵道部長の後を追ひ十五日朝大連着の列車で來連したが、午前九時すぎ滿鐵正副總裁と會談後、鐵道部の自室において石原鐵道附參事總務技師等と種々事務上の打合せを行つたなほ後宮大佐は約一週間滯連の豫定である

三宅中將北行

初度巡視の爲來連中の陸軍運輸部長三宅光治中將は關東軍司令部に就任を表すべく十五日午前九時發急行で北行奉天に向つた十六日夜帰連十七日旅順に十八日出帆香港丸で歸國する由

十六日會例會

滿洲技術協會の十六日會は當日日曜日につき來る十八日午後四時半より大連ヤマトホテルにおいて（生活經驗を語る座談會）を開催、なほ食後小型映畫と蓄音器吹込みの實驗映寫がある

日滿通信特輯號

大連日滿通信社では今回滿洲建國記念特輯號「滿洲建國の大業成る」を發行した、定價一部金一圓廿錢

ほんこん丸

十六日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲香村岱二氏（滿鐵農務課長）十五日午前七時大連驛着

▲林壽夫氏（關東廳警務局長）十五日午前八時大連驛着

▲松島鑑氏（滿洲國總務司長）同上

▲宇佐美寬爾氏（滿鐵奉天事務所長）同上

▲許汝棻氏（滿洲國文教部次長）同上

▲上村哲彌氏（滿洲國學務司長）同上

▲鄭林皋氏（黑龍江省教育廳長）以下日本教育視察團一行十五名同上

▲加來徹夫氏（帝國教育會囑託）同上

▲伴東氏（關東廳高等課長）同上

▲山口俊太郎氏（關東廳衞生課長）同

▲三宅光治氏（陸軍運輸部長中將）同日午前九時發北行

▲栗原伊之助氏（同上附二等主計正）同上

▲井上仁吉氏（東北帝大名譽教授）同上

蛇角

◇ 滿洲國外交顧問、廣田駐露大使に白羽の矢が立たんとす、小幡大使でなくば廣田大使とは誰しも考へる所。

◇ 廣田大使、其意なきにしもあらざる口吻、宜しく三顧の禮を以て迎ふべし。

◇ 山東省の紛擾、中央の調停條件は劉ヒイキに傾くといふので、韓復榘峻拒、風雲またく靜かならず。

◇ 明年シカゴ、市政百年記念萬國博覽會の日本館に、滿洲と日本との經濟關係を世界に紹介する出品物をとの注文、耳よりの話。

滿蒙の戰慄 (127)
直木三十五作 淺枝次朗畫

再生 (二ノ三)

「何時かね」

中手は、眠さうな聲であつた。

「一時すぎよ」

廊下から便所へ行く音がした。そして、暫くして、襖をあけて

「腹がすいた。麗ちやん、壽司でも、ないかい」

「御壽司？」

麗は、振り向いて、うれしさうに

「そんなに、毎晩持つてかへつて何うするの」

「ぢや、番茶で、我慢しやう」

中手は、火鉢の前へきた。麗子は

「本當に、危い」

と、眉を、ひそめた。

「そして？」

「春井のギャング、とても、强いのね。西城さん、グロツキーになつて、ぶつ倒されちやつたわ」

「さうだらうね」

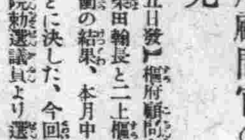
中手は、冷靜であつた。

「それで、お前。何うしたの？」

「その時にね。西城さんが、おつしやつたの。女が、僕みたいに、男の暴力に對して、自分も暴力で闘ふんなら、きつと、男は敗北するつて――僕は、君への教訓を見せたんだつて――」

そう云つて、眼の下を押へて

「ここを、傷なすつたけど――姿すつかり、感激しちやつたの。そして、さうだと、悟つたわ。れ、中手さん。それ、本當でせう。ちがふ？」



と、中手の顏をみた。

「うん」

「あいつ、來たの？」

中手は、鋭く、麗をみて

「あいつつて、春井かい？」

「さうよ」

「さうして？」

「姿を、暴力で、連れ出さうとしたの」

母親が

「まあ――」

と、叫んで、口を開けて、娘の笑つてゐる平氣な顏を、呆れたやうに、眺めてゐた。

「ふむ」

中手は、うなづいた。

「西城さんつて、新聞記者があるの――いゝ方、前の店から、よく來る方――その方が、喧嘩なすつたの」

「珍しい青年だね」

「さうよ」

「よし、僕は、一度行つてみる。あゝいふ奴は、やつつけんといかん」

「いゝの、姿、もう決して、ギャングだつて、暴力團だつて、負けやしないから」

母親は、茶の、焦げかけたのを周章てゝ、土瓶へいれて

「お前、然し、危いよ、そりや――」

と、呟いた。

「よし」

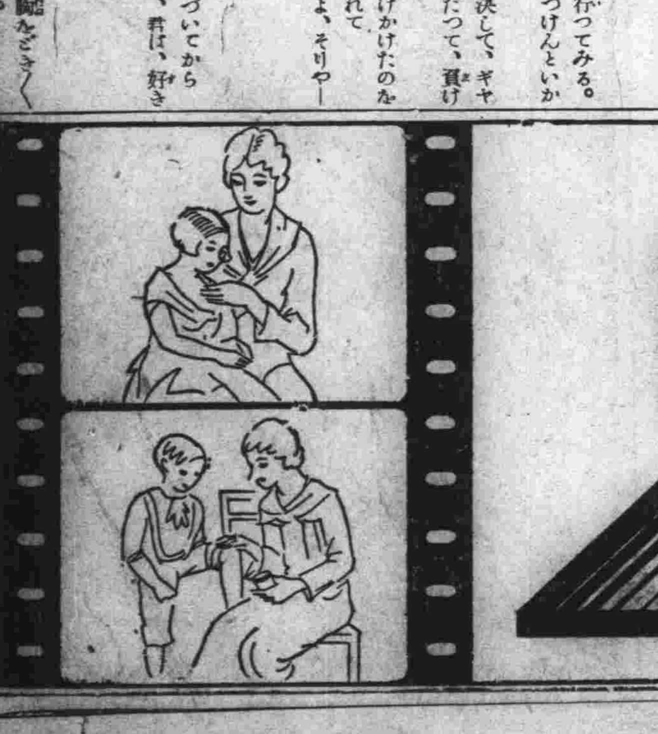
と、中手が、うなづいてから

「その西城つてのは、君は、好きだな」

と、笑つた。

「えゝ」

麗は、何かしら、胸をざきくさせて、うなづいた。



メンソレータム

世界中で認められた名聲 實効共 家庭常備の第一藥です

寒さに向ふ折から アレ性の方は 今すぐより メンソレータムを 常用なさい 經驗を通して 心からおすゝめします

特効
秋の陽やけ止 肌あれ 吹出物 凍傷 外傷一切 やけど 頭痛 神經痛 齒痛 靴ずれ 痔疾 お化粧下と 顏そり後に

價 二十五錢 四十五錢 九十錢 一圓八十錢

御慰問品を拜受し皇軍將士感激
御菓子と手拭

武藤軍司令官以下滿洲駐屯の皇軍將兵に對し慰問として畏くも皇族、王族、公族各殿下から御下賜の明治製菓謹製のキヤラメル三萬六千九百箱と至誠を染めぬいた日本手拭が奉天に到着した、十五日軍部はその御下賜品を分與したが全權も小磯參謀も幕僚も一兵士に至るまでこのキヤラメル手拭一本を上下の隔てなく同一に下賜されたが、各軍隊では大いに感激し中には手拭はこれを使用するさへ畏多いことだから記念のため額として永く子孫に傳へたいと洩らしてゐる者もある、キヤラメルは白紙に包裝し水引付きであゐ、箱の色は黃色に日章旗を浮ばした美事なものである【奉天電話】

戰況大いに進展し賊を包圍攻擊
わが軍の軍規嚴正に信賴して避難民續々引返す

東邊道各方面に於ける戰況は十四日大いに進展し日滿兩國軍隊は四方より逐次包圍し沿道の住民は一時大いに驚き避難してゐたが我軍の軍規嚴正にして寸毫も犯すことなきと時宜に適せる宣傳方策とにより逐次引返しつゝある各方面の戰況は左の如し

東地區

頭目徐達三は前日來我關屋各部隊の猛烈な追擊を受けてゐるが唐聚五の部下約二千を指揮して七道溝の附近の陣地を占領し我軍の前進を阻止せんとしてゐる又唐聚五は六道溝にある模樣で關屋部隊は十三日早朝勇躍八道溝を出發し同地に向ひ前進した、果して七道溝附近にて迫擊砲を有する約一千の匪賊と遭遇し直ちに之を攻擊して擊破し敗殘せる敵を追ひ南方に向ひ急追中である、敵匪は支那正規兵の服裝をなしてゐるが彈藥缺乏して大いに意氣沮喪してゐる模樣である、敵匪の中には多數の紅槍會匪大刀會匪が混入してゐた、現場には敵の死體六十二遺棄されて我軍の損害は負傷二名である、また高波部隊の主力は十四日各道路を利用して數縱隊となり佃山子小城子の線を一齊に出發し途中有數の賊を驅逐しつゝ大荒溝馬鹿溝の線を越へて南近し密接に關屋部隊と連携し敵の根據地に向ひ突進中である、星部隊は濛江平地鎭空の目的で十一日朝陽鎭を出發し數百の敵を擊破し之を追擊して輝南に向ひ十五日該地方一帶の匪賊を掃蕩し十三日は濛江に向ひ前進中である、又撫順に在る司令軍長王永成は部下約五百を老嶺の線に集結したがその後前進の模樣なく王永成は我軍に對し積極的に抵抗の意思なく歸順の意思濃厚で天長は大營にある王永成と目下歸順につき交涉中である、臨江方面で多數の部下を有する大刀會長王文輝はこのため我軍に歸順し目下誠意を披瀝して我軍のために活動しつゝある

中央地區

服部部隊の主力は敗殘の敵を追擊しつゝ十二日午前四時永陵街老城附近で抵抗する敵匪を擊破して日沒頃同地を占領したことは既報の如くであるが休養する隊もなく十三日早朝老城附近を出發し數縱隊となり新濱に向ひ前進した、敵匪約六百の新濱東方高地一帶の既設陣地を發見し午前十一時半より全力を展開して猛烈に攻擊し激戰の後午後二時頃遂に敵を粉碎し敵陣地を占領した敵は李司令の指揮する約六百の乘馬兵で多大の損害を受け通化方面へ逃走した、戰場には敵の死體少數遺棄しあるが我軍は損害なし、滿洲國靖安遊擊隊は引續き猛烈に敗殘の敵を攻擊し十四日午後四時清河城に迫り戰鬪の後遂に敵匪を驅逐して該地を占領した峨嶺には唐聚五の部隊約六百、二三日來集結中なるもの、如く近く該方面の戰況は更に一段の活氣を呈するであらう

南地區

茂木部隊の主力は途中險阻なる坂道と濁流溢れる山間の惡路を冒して諸在に敵匪を擊退しつゝ雙陽門附近を通過し十四日には更に數縱隊となり東北方に向ひ前進した黑谷部隊の主力も又草河口方面より東北方に向ひ急進中である山岡部隊は增水のため雙河附近にて意外の時間を要したが危險を冒してこの地を通過しその後險峻なる坂道と不良なる谷間の砂礫道を踏破し十四日永天城寬甸の線を通過し北進中である、該方面の匪賊の大頭目唐玉振の指揮する約四千の一團は十三日以來桓仁の西南方約七里の刊條嶺、大西岔附近を通過し續き南下し來つた、彼等は該地附近の天險により頑強なる抵抗をなすか或は西方に逃走をするものと觀られてゐる【奉天電話】

全線火蓋を切つて壯烈な拂曉の決戰
周水子飛行場で閱兵分列式
學生靑訓聯合演習

郭家屯並に大辛寨屯の兩線に於て降雨中演習第一夜を露營で明かした州內學校部訓旅順重砲海軍陸戰隊の東西兩軍は最後の戰ひを拂曉戰において決せんと午前四時より兩軍行動を開始

郭家屯より韓家屯に亘り陣地を敷く東軍學生隊は北線に於て敵を制壓せんとし主力を右翼韓家屯におき一小部隊を旅大北街道北側におき敵の來襲を待つ全線寂として聲なく嵐の前の靜さである、これに對する西軍學生隊は前夜來の斥候偵察の報告に依り午前四時大辛寨屯露營地を發し敵陣地を一氣に玉碎せんと北街道上に主力を前進せしめ右方高地に側衛を出だし嚴重に警戒前進し全軍志氣旺盛

午前五時敵陣地を發見した西軍重砲隊は敵陣地目がけて猛烈な砲擊を開始する、この間西軍學生隊は全線の展開を完了し躍進又躍進敵陣地に迫る、これを邀え擊たんとして猛射を浴びせかける東軍降雨漸く歇んだ薄明の平原たちまち銃火砲聲の巷と化し前進を命ずる小隊長の聲、傳令連絡兵の活躍等實戰そのものである、攻擊重點を敵右翼においた西軍は遂に東軍右翼陣地を完全に奪取し今や餘勢を驅つて敵第二陣に突進せんとした時突如韓家屯北側に鳴りをしづめて居た東軍主力は側面より現はれ側面攻擊に移つた

これに力を得た東軍右翼部隊は逆襲に轉じ兩軍全線最後の戰ひの幕が展開、壯烈無比、遂に戰ひは銃劍ひらめく白兵戰になつた突擊ラッパ、喊聲、銃劍のひらめき、一里になんなんとする兩軍全線は怒濤の如く接近正に格鬪開始されんとしたとき郭家屯南側高地にある統監部より休戰ラッパ鳴り響く時に午前六時三十分

演習終了後兩軍學生隊は演習の疲れも見せず軍裝輕やかに周水子飛行場の閱兵分列式に臨むべく行進を開始し午前九時三十分飛行場に於いて日下內務局長、關東長官代理として閱兵を行ひ引續き諸兵指揮官矢崎少佐指揮の下に工大豫科、旅中、大連一中、二中、大商、靑島日本中學、同商業、滿蒙育成、旅順、常盤、沙河口、大廣場四靑訓、遞信講習所、自轉車の順で堂々整然たる分列式を行ひ內務局長の訓辭、演習總指導官田中大佐の講評あつて晝夜二日間に亘る大規模の攻防演習も非常なる好結果を殘して終了した、なほ高柳中將、安藤要塞司令官、岩井少將及び小川大連市長以下旅大官民多數參觀した【寫眞は分列式と學生軍の朝食】

市俄古萬國博に日滿關係の出品
拓務省で具體的協議

【東京十五日發】明年六月より約半年間シカゴ市で同市市政百年記念として開催の萬國大博覽會に我國も十四日閣議で出品補助費五十九萬四千餘圓が承認され正式參加確定、內幸町のシカゴ博覽會出品協會は外務、拓務と協力大體的出品促進具體運動に着手した

日本品を陳列する日本館は約五百坪、建築費三千萬圓、裝飾費十萬圓、鎌倉樣式の建築の粹と現代日本新建築の淡白さを加味した華麗なものである

一方博覽會主催者側では滿洲と日本との經濟的關係を世界各國に紹介する出品物を提供されたいと非常な好意を寄せて來たので外務省では拓務省と協力一般出品の他特に此の點に留意し近く關係者と具體的協議を進める筈

特區警察の警戒充實
哈市戶口調査

【ハルビン特電十五日發】特區警察はウドロフ夫人殺害事件に鑑みハルビン全市の戶口調査をなす一方保安隊五百名を哈市中に配置し警官百名を增加することゝなつた尙ウドロフ事件につき英、米、佛三國領事は十四日朝特區警察處長金永桂氏を訪問、經過を聽取したが事件直後直に犯人を逮捕したことは今後の治安維持に關し充分の對策をたて殊に滿足の意を表し辭去した

日大醫科紛擾

【東京十五日發】日大醫學科紛擾は六日夜の學生大會より鎌倉の湘南ホテルの一室に姿を消した額田科長が十三日平沼總長の立場を察した父兄の吉村寬三郎氏の切なる懇望を容れ十三日夕刻上京同日深更迄西大久保の總長私邸で平沼男と會見したことにより急轉直下解決の兆見えるに至つた

頻發する選擧妨害
市議戰の取締嚴重

市會議員逐鹿戰漸くたけなわとなり昨今、早くも市中各所に選擧妨害事項が頻發し市內四警察署高等係では一齊に警戒嚴重を極めて來た、卽ち市內長者町候補者留場附近の田尻候補の立看板がナイフ樣のものでズタズタに引き裂かれてゐるのを十五日朝になつて發見、所轄小崗子署で犯人嚴探中である、其他市中各所の立看板の位置を替へたり、横倒しにしたりする妨害が十五日以來一層甚だしくなり當局ではこの方面に對する警戒の眼を放つと同時に立候補者に向つても選擧違反事項の取締に嚴重を極めてゐる

早大に下賜金

【東京十五日發】天皇陛下は十八日創立五十年祝賀を擧ぐる早稻田大學に私學獎勵の思召により一萬圓御下賜の御沙汰あり十五日午前十一時田中總長宮內省に出頭賜金を拜受して退下した

藤原義江氏獨唱會
愈よ今夜七時協和會館

出足揃つて戰は次第に激化
文書戰から言論戰へ

市會議員選擧に出馬する候補の足並も二、三の者を除くの外揃つて戰ひはますます深刻化して來た、現議員候補達は一部の者を除くの外比較的落つきを見せてゐるが、新人候補達は何れも焦り氣味で文書戰言論戰に手廣く進出を企てゝゐる

上原候補は十四日夜逢坂町事務所で廓內有權者に呼びかけ、古泉候補は十五日午前十時から沙河口天の川發電所に征馬を進め言論の火蓋を切つた

目下の形勢は浪速町、伊勢町、磐城町方面の商店街が小野、蔦井、大內、今村、相川、有馬、高橋、笠原、熊谷の古豪と恩田、森川、龜澤、五十嵐の新人が必死の戰ひに覇を爭ひ但馬町、播磨町、天神町附近は三田、高橋、相川、小野、立石、龜澤、田尻の各候補が引き續き激戰をつゞけてゐる

各警察署方面は田中、高橋の强者と上原、龜澤、田尻の新人が入り亂れて鎬を削り、市部戰線の埠頭方面また相川候補や新人五十嵐、土原、志村、山口、西田、直塚各候補の合戰で波瀾を起してゐる、個人では竹中氏の斷念で上原候補有利に展開し、是恒無產候補また同情翕然と集まり曙光を見出してゐる、志村候補はまた藤田氏の斷念により稍々形勢を盛り返したが國際運輸の戰況進展しない上に大汽方面も纒り惡く餘儀なく埠頭方面に進出する等頗る苦戰を傳へられてゐる

滿鐵側の山口、西田、松浦、直塚、千種、一宮、菅原各新人候補は地盤固めに懸命となり嚴重鐵條網を張り他の切崩しに備へる一方象牙の塔を出て縣人會、校友會等に向つて進擊を開始した

奇襲、逆襲到る所で行はれ戰塵濛々漸く酣になつた

小野、今村、笠原、相川各候補の戰陣は局部的に變化を見せたのみで大勢前日と變りないが三田、蔦井、立石、若月、石川の各候補は何れも一喜一憂でまた大內、鈴木、芦刈、林田、田中の各候補は票數不足で何れも苦戰をつゞけてゐる

滿洲國軍と劍道試合
大連道場軍

藤下五段以下多數の劍士を擁する滿洲國の劍士團では滿鐵大連道場軍を招聘すべく先般來より種々交涉中のところ大連軍も斯道獎勵のため率先遠征することに決し今十五日十六時三十分發列車で新京に遠征し十六、十七兩日滿洲國軍と對戰することゝなつた遠征一行のメンバー左の如し

引率者五段波多江知路、四段熊本政之、寺田政雄、菅原惠四郎、三段瀧谷昇、荒川好一、是枝熊吉、篠原清一郎、只熊猛、懸政次、草柳英一、關興四男、山本健一、二段專當龍起、加藤一郎、赤城定雄、明石、初段大森政雄、溝口初芳、横峰榮二

靑天白日旗を掲げ反滿態度露骨
討伐を恐れて敵意なしと通電
二股膏藥の蘇炳文

【ハルビン特電十五日發】蘇炳文は愈々反滿洲國態度を露骨にし靑天白日旗を掲げ各驛には蘇張の名で東北失地回復の布告文を貼りつけ札蘭屯に副司令部便事處を設け宋家國驛附近を第一線として正規兵及び投降匪賊からなる二千の兵を以て日本軍に備へ傳作舟を前敵司令に任じ一連にマキシム機關銃を三梃携へさせて挑戰的態度に出で沿線農作物は全部沒收して海拉爾に集めてゐるが一面護路軍司令于深澂に宛て七日及び十四日に長文の電報を寄せ滿洲國に敵意なく住民は安全に保護してゐる旨を述べ相變らず二股膏藥で討伐を避けんとしてゐる

刀劍同好會

十六日午後一時より遼東ホテルに於いて第二十三回刀劍同好會を開催する

インチキ博の正體を摑む
近く原理事長以下を一件書類と共に送局

大日滿產業博覽會不正事件は大連署司法係吉富、菅沼兩警部補、山下刑事の大半が專心搜査に沒頭した結果、十五日に至り漸く總務關係、債務關係、出品關係及び從業員關係の一切淸算が完了し漸くインチキ博の正體を摑むに至つたので藤井司法主任は十五日午前九時から留置中の原理事長及び石田理事を引出し、係官一同の前で說明させ最後の證據固めに努めてゐるが最早原理事長以下の編務詐欺、取込詐欺の罪狀は脫れぬものと見られ近く數日中に一件書類と共に身柄を檢察局へ送られる筈である

資金調達に上京する
片岡弓八氏

旅順沖のべ號金塊引揚の雄圖も空しく二ケ年連續の難作業も今一歩といふ際、資金切れと秋風のため遂に中止するに至つた濳水王片岡弓八氏は意氣込みが意氣込みだけに失望も甚だしくまた出資者中には不平を抱くものすら出て正に內憂外患交々到るの形だが、同氏としても別資金を調達の上何等か對策を講ずるが最も安當な方針と十五日出資者各方面に挨拶に廻り十六日出帆の定期船で一先づ急いで上京する事となつたが、本年の濳水作業は全く作業員一同死と組みごろで努力を續けたもので小高技師長の如きは肋骨を折り入院し濳水夫中にも濳水病に侵さるゝものもありむしろいたましい狀態であると

妻への面當に剃刀で腹きり

市內寺兒溝居住張岐山は十五日午前二時半ごろ妻陳氏（三三）と大喧嘩の末妻陳氏は夫に愛想をつかし市內福星街一五居住の實兄のもとに逃げ歸つたのを張岐山は更に妻のあとを追つて實兄のもとで爭論し妻への面當てに所持してゐた剃刀で胸から腹にかけ十文字に切腹し自殺を圖つたので一同大いに驚き直に博愛病院に收容したが生命危篤

三人組の拳銃强盜
貔子窩に現る

十四日午後六時ごろ貔子窩崔家屯會雜貨商馬永臣（五〇）方へ三人組のピストル强盜押入り空砲二發を射して家人を脅し小洋二十六元を强奪したうへ主人馬を道案內として北方へ逃走した、貔子窩署で犯人嚴探中であるが、主人に道案內させたところを見ると犯人は遠方のものらしく大連檢察局から高井檢察官が木村通譯を帶同十五日正午現場の檢證に急行した

故野本部長慰靈祭
十八日大連で

撫順に應援出張中匪賊と交戰殉職した大連警察署勤務野本部長の葬儀は十五日撫順署に於て署葬を以て執行されるので、石井大連署長は十四日午後十時發列車で撫順へ急行した遺骨は石井署長以下係友に護られ十六日朝大連着、十八日（時間未定）西本願寺に於て慰靈祭が執行される筈

明日のラグビー戰

滿鐵々道工場では過般擧行された社內セブン、サイド、トーナメント後ラグビー部を新設したが十六日午後一時より大連運動場において鐵道部チームと對戰することゝなつた

又午後二時三十分より工大對工專戰を行ふこととなり大倶對撫順戰は時局のため撫順遠征不可能の結果中止されることゝなつた

漁撈中に墜落

十四日午前十時半頃圓島となる南九哩の地點において大連石田勇太郎氏所在阿多福丸が漁撈中水夫朝鮮人尙龍二五は過つて海中に墜落し行方不明となつた

天氣豫報 十六日

北の風曇後晴

滿潮（午前十一時 午後十一時三十分）

干潮（午前五時十五分 午後五時〇五分）

各地氣溫 十五日午前十一時

大連	一六	奉天	一八
旅順	一七	長春	一七
營口	一六		

けふの小洋相場（正午） 金百圓は一二二圓二五錢

ソシヤルダンス 公認 教師 佐藤和子 大連市大黑町27 來談 午前8時ヨリ 午後10時マデ

ダンス教授（團體個人出張教授） 常盤街三丁目七七榮太郎書店隣 公認教師 大連音樂學院教師 陸軍二等音樂手 尾崎豐三

姙娠あんま 小兒疳虫針 乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病一切、婦人病、ハリ灸、マッサージあんぷく 大連市美濃町二十五 辨天堂 風呂崎 電六六八八

時計と指環 店舖新築中は特別廉賣致します 大連浪速町四丁目扇芳ビル 電話六六七三番 當口近江假營業所

華道家元 池坊生花秋季大會 日時 十月十六日十七日兩日 場所 神明高等女學校內 一般隨意縱覽歡迎す 主催 關東州大連橘會本部 大連市天神町二 電話六七九〇番

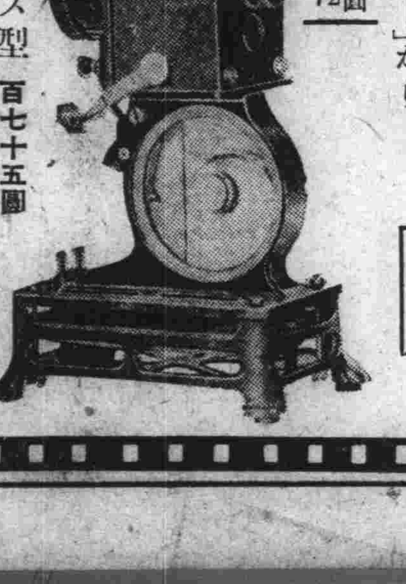
東京 ホルモン學會支部開設
腰報の如く目下ヤマトホテルに滯在中のホルモン學會長篠塚正秋氏の研究になつたホルモン灸の施術をして居たが多數全快者の懇望により市內但馬町一六（小野辯護士橫入る）に支部を開設なし從前通り每日午前八時より午後四時まで一般患者の施術に應ずることになつたが小川市長の如きは胃腸病には折紙をつけると云つて居るが當市內西通り小松原氏の如きは呼器病で血を吐いて居たのが一二回の治療で止り昨日上京した嘘の樣な事實もあるが就中腦神經、胃腸、喘息、神經痛、ロイマチス、婦人病、耳鼻咽病質（結核質）血壓亢進、生殖器病、ルイレキ、テンカン、バセドウ氏病肺肋膜、脊髓病に特効あると先生も當分滯在一般患者の施術に應ずる
大連支部長 廣岡祐景

鐵道員 國有鐵道從業員大募集計畫發表さるハガキで申込次第本會講義錄の會則見本及立身案內無代進呈す 東京巢鴨町二の三五東洋鐵道學會

期節向新形御履物 御結婚用各種 流行ダンス草履 新着 磐城町扇芳ビル隣 三福屋履物店 電話四九一七番

刀劍 眞正保證 買戾責任 通信販賣 東京・芝・新橋 小松劍衣堂

九ミリ半小型活動寫眞機 パテーベービー
秋の夜長!!映寫の好季! 一家團欒は「パテー」から……
家庭用映寫機『G―2型』72圓 映寫面（七尺平方）頗る鮮麗
高級映寫機ルックス型 百七十五圓（映寫面十二尺平方鮮美、講堂大衆用として千名位に最適）
市內販賣店へ御申越次第カタログ呈上



お布團用 ふくふく綿 イワキ甼 西川ふとん店 電長三七六〇番

星製 靑寫眞用紙 感光紙 東京馬喰町二 櫻井大二郎商店 電話浪花五〇〇〇番

農產品を百姓の手より 內地送りんご支那素麵取扱 紅玉國光 門司着值 四貫入 一箱 二圓三十錢 神戶着值 四貫入 一箱 二圓五十錢 何れの地にても御指定の所迄無手數取扱 店賣 一貫匁 並三十錢 上四十錢 特上五十錢 埠頭待合所賣 一貫匁籠入 四十錢―五十錢 御待ち兼の旅順特產 デリシヤース（一名バナナリンゴ）一貫匁七十錢 大連伊勢町 栃木農場販賣所 電話四四〇九番

日曜附錄

童話 顔と鏡

宮原國雄

「のぼちやん、のぼちやん、さあお起きなさいよ、ハルミちやんも高ちやんも、もうさつき遊びに來ましたよ」

お母さまにやさしく揺りおこされたのぼちやんは、まだねむたいのを我慢して目をあけました。窓の白いカーテンにお日樣の光がまぶしくさしてゐます。

「さあ、お起きしませうね」

お母さまはニコ／＼しながら、ソッとのぼちやんを抱きおこして下さいました。そこで目をこすり／＼のぼちやんは着物をかへていたゞきましたが、それが終ると何を思ひ出したのか、お母さまの部屋に走つて行きました。

今年四つになつたのぼちやんは昨日はじめて鏡といふものを面白いものだと知りました。さう、その鏡は直徑十センチぐらゐの丸い鏡でした。のぼちやんは昨日その鏡をお母さまの鏡臺の側から見つけて、おそとに持つて出たのでした。おそとには仲よしのハルミちやんと高ちやんがコスモスの花をいじつて遊んでゐました。

「やあ、のぼちやんが來た」

「のぼちやん、いらつしやい」

二人のお友だちは、のぼちやんの顔を見るなり大よろこびでかけよつてきました。

「それ、なあに」

高ちやんはのぼちやんが胸にだいてゐる鏡を見てたづねました。まだ言葉のよくしやべれぬのぼちやんは、ニッコリしたまゝ鏡を二人の前にさしだしました。

「鏡だ、鏡だ、ハルミちやんと僕がゐるよホラ！」

「ホント」

「お家もうつゝてるね」

高ちやんとハルミちやんは、鏡の中をのぞきこんで面白さうに笑ひました。するとのぼちやんもそれが見たくなつて、自分の方から一生けんめい見ましたが、そこは鏡の裏だつたので何も見えませんでした。

「のぼちやんも見てごらん」

ハルミちやんが、のぼちやんの手から鏡をとつてのぼちやんの方に向けました。のぼちやんは今度はその鏡の中に、自分が高ちやんと顔をくつつけるやうにしてうつつてゐるのを見ました。鏡の中でのぼちやんと高ちやんは、ウフフンと笑つて顔を見合せました。

高ちやんがヒヨツトコのやうに顔をゆがめて口をとがらしたり兩手の指で目と口とをひつぱつて鬼のやうにこわい顔をするのが、いちいち鏡にうつるので、のぼちやんはもう面白くて／＼たまりませんでした。そこで自分もベロを出してみたり、片つ方の目をつぶつてみたり、それから鏡にうつる高ちやんと自分の顔に輕く手をあてゝみたりするのでした。

のぼちやんがさうやつて手を出すと鏡の方からも同じ手が出てきて、のぼちやんの手にぴつたりくつつくのでした。けれども鏡の中の手がヒヤリと冷たかつたものですから、のぼちやんは思はず手をひつこめて、ちよつと鏡の裏の方を見ました。でもそこには何もありませんでした。小さなのぼちやんにとつて、それは不思議なことでしたが、それをたづねるだけの言葉をのぼちやんはまだ知りませんでした。そのうちハルミちやんは鏡をもちなほしました。はずみにキラリと鏡が光つて向ふの二階の窓の下のところにポッカリお月樣（だとのぼちやんは思ひました）が浮び出ました。鏡を動かすと向ふにうつつたお月樣は、あちらこちらにすばしこく動くのでした。動かさずにゐるとジッと一つ所にとまつてゐました。三人はもう面白さに夢中になつて、しきりに鏡を動かしました。

「おい！まぶしいから止してくれ」

いつのまにか二階の窓に顔を出したおぢさんが、機嫌わるくどなりましたので三人はびつくりして鏡あそびをやめてしまつたのでした。

今朝になつてのぼちやんは。

「カガミを見よう、面白いから」

と考へついたのでした。昨日のあの鏡はやつぱり鏡臺の側にありました。のぼちやんは早速兩手でその鏡を取り上げました。

機嫌よくニコ／＼した顔が、すぐ鏡にうつゝて出るものと思ひこんでゐたのぼちやんは、どうしたことか急に顔をしかめてしまひました。だつてのぼちやんの顔は鏡の中に出てこなかつたのです。

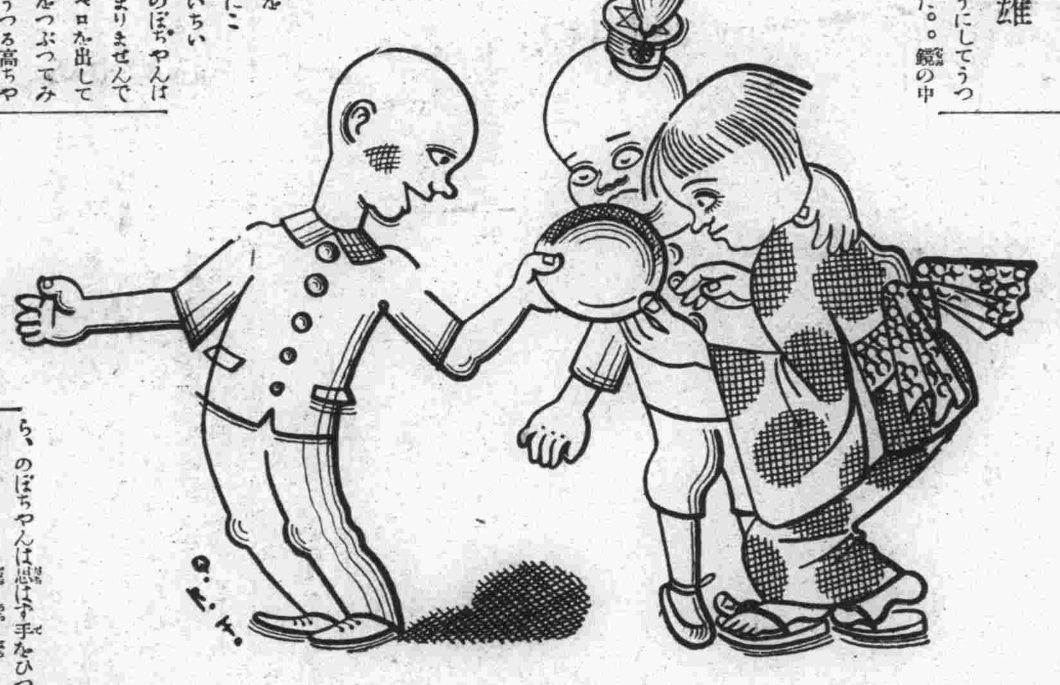
昨日のやうにベロを出して見ても、片つ方の目をつぶつてみても、ヒヨツトコ顔をまねてみても、鏡には何にもうつりませんでした。

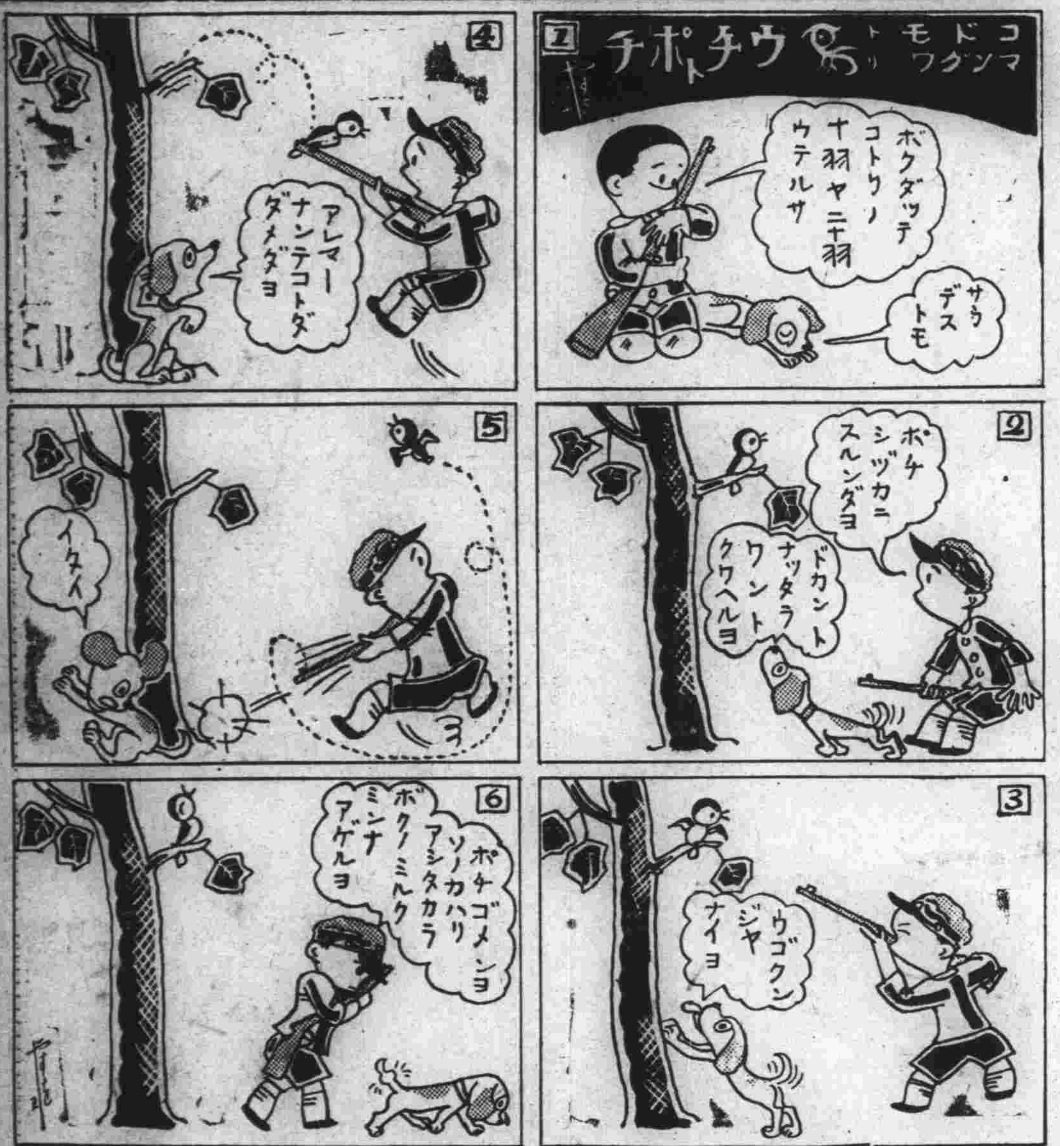
「おや」のぼつちやんは慌て、鏡を見なほしましたが、鏡は黑くにぶく光つたまゝでした。

おしまひにのぼちやんは、片手で自分のお顔をおそる／＼なで、見ました。たしかに目も鼻も口もあるのです――だのに鏡にはどうしてものぼちやんのお顔はうつらないのでした。のぼちやんはだん／＼心細く悲しくなつてきました。とう／＼泣き顔をしたまゝ鏡を疊の上に取りおとしました。わッと泣き出す筈だつたのを、鏡のおちた音におどろいて下を見ますと、のぼちやんは急に泣き顔をひつこめてしまひました。鏡にはアリアリと、その時ののぼちやんの顔がうつつてゐましたから――

「あつた、あつた、僕の顔があつた」

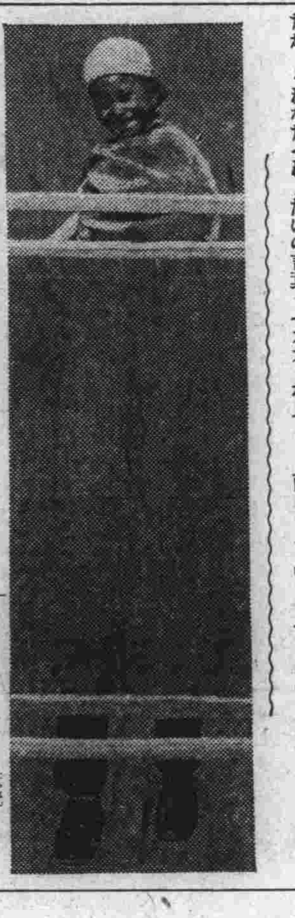
鏡を見ながらのぼちやんは本當にさう思つて、やがてうれしさうにニツコリしました。





第十六回 こどもの考へもの

大きな坊ちやん これはおかしいなァ



寫眞をごらんなさい、ツイタテのうしろからのぞいてゐる坊ちやんは大へんおほきいやうですが變ですね、それに坊ちやんの足にしては大きすぎるやうですが、何をしてゐるのでせうか、わかつた方は來る二十三日までにハガキで大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにお答へ下さい、いつもの通り二十名にご褒美を差上げます

第十四回の答 左手で持つ

第十四回の考へものは左の手で紙をもつて右手で切つてゐたのですが、今度も皆さんがよく當りましたので籤をひいて左の人々にご褒美をあげることにしました、ご褒美は滿洲の方には直接お送りしますが大連市内の方には當選のハガキを出しますから本社でご褒美とお引替へ下さい

×　×

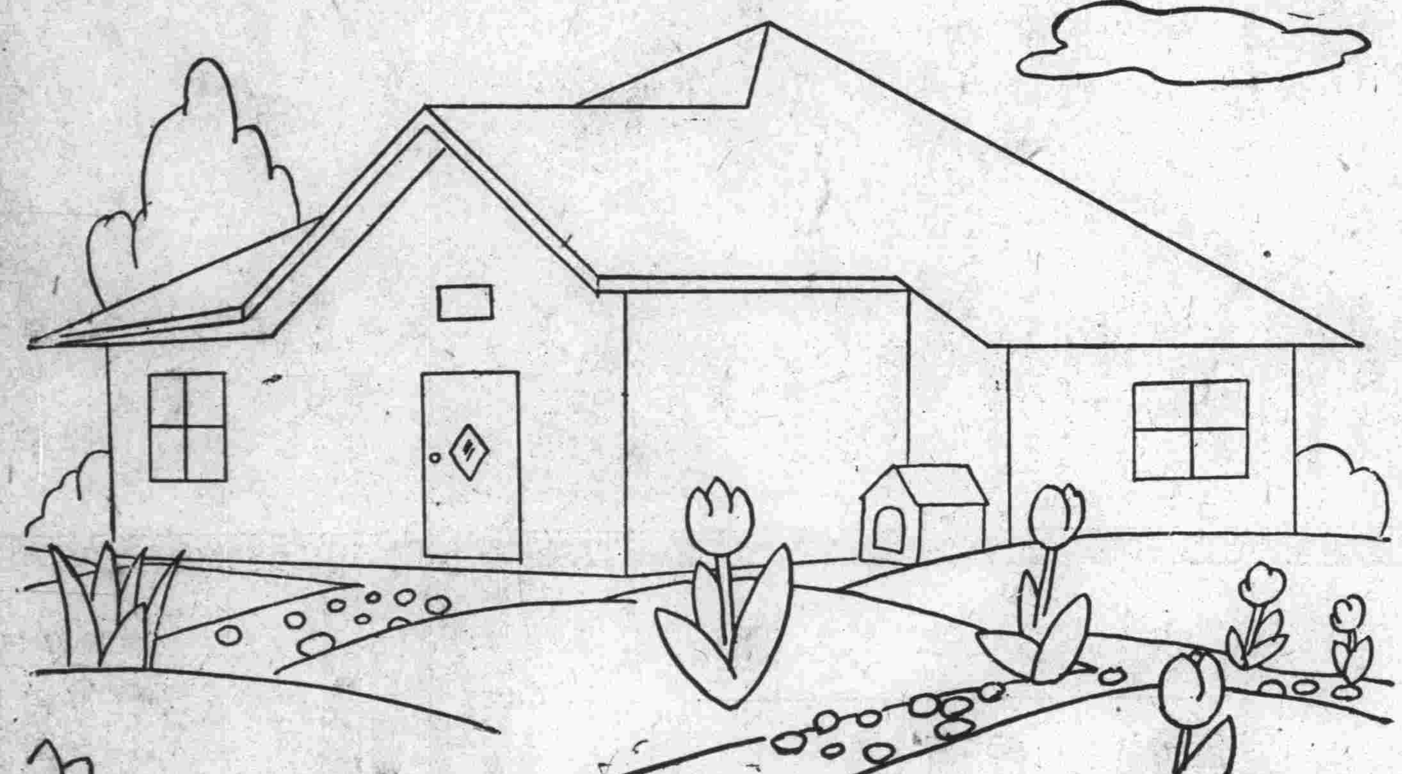
ご褒美の中にある森永のキャラメルやチョコレートの空箱はどうぞお菓子やさんの支那事變の「戰傷兵士を勞りませう」とかいた箱に投げ入れて下さい

當籤者

▲長谷川光▲菅野スミ子▲藤森正▲赤塚光子▲有馬忠夫▲原光儀▲中村美代子▲勝野知津子▲長田武▲阪本ケイシ（以上大連）▲長春四元富美子▲奉天古谷千代吉▲同山口菊江▲四平街二木敏夫▲遼陽小笹サカエ▲大石橋宮本義男▲鞍山長谷川正名▲普蘭店祖父江君子▲旅順茂木千枝子▲同江里口忠幸

ケフノヅグワ

ハナガ　タクサン　サイテヰマス　キレイナ　オイヘノ　ニハ　ニハ
クレイヨンデ　リツパニ　ヌリマセウ



手工 圖畫用紙のカンガルーさん

けふはカンガルーを作りませう、十三センチに八センチの長方形の畫用紙を用意して、圖の樣なカンガルーを書いて下さい、そして切抜くのです、次に足を作ります、足はヨコ十二センチにタテ六センチの大きさの畫用紙を二つに折りどちらかに足の形を書きこれを擴げますと圖の樣に續いた足が出來ます。

これから色を塗るのですが、お腹のところを白く殘して後は薄褐色に塗り、頭と背中だけ特に濃く塗ります、それから足を通す穴を手のすぐ下のところに圖のやうに二センチ切込みます、切込みを作る時はそつとこゝだけを二つに折つて鋏で切つてもよいのです、そして足をこの胴の切り込のところにハメ込みます、これでカンガルーが出來上りました。

日本發聲映畫の王座を確保したオール・トーキー再び銀幕を訪れたり矣

十七日より　若き日の感激

中央映畫部　階下三十錢開放　十七日より十九日まで

荒木又右ヱ門　惡麗之助不朽の名作・名優月形龍之助近代的名演技　高田浩吉・若水絹子・千早晶子共演　伊賀の上野に血煙る大殺陣

主演 川崎弘子 飯田蝶子 瀧口新太郎 花村千惠松 吉川滿子・坂本武助演 五所平之助監督

慶弔 進物品問屋 結納儀式用品調進 大連市浪速町通・磐城町見附 藤井卯商店進物部 電話五八七四番

すぐお届けします お菓子なら朝日堂 電話 はつきり四五〇五 大連市若狹町四四

ぜんそく せき たん 專門藥 奈良倉家 家傳湯 奈良市倉家興善堂大藥房謹製の家傳漢方振出藥にして永年苦惱の「ぜんそく、たんせき」に用ひて偉効を奏す、百の効能も用ひざる人は知り難し。先づ選擇熱考而して決然服藥せらるべし、目睫に展開するものは貴下の健康と幸福なり。藥價六十錢、一圓、二圓、六圓、市内速達消費代引直送 特約專賣店 大連市若狹町郵便局角 微笑堂藥房 電話二一二〇番 振替大連二〇二一番

内科 肺尖・肋膜及慢性諸病 腎臓・血壓及婦人内科 醫學博士 澁谷創榮 西公園町春日小學校前 電六五五六五番 X線完備

小兒科 呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及發育不良 入院隨時

熱性病特効藥 一名肺炎の一服藥 ヤカタリジン錠 東京和漢藥研究所 堀氏創製 定價金六十錢 金二圓 市内配達 大連市監部通三十三番地 電話三七一九番 振替一三七六番 專賣店 天然堂藥局

產婦人科 婦人の病は婦人の手で 女醫 永井滿子 永井婦人醫院 病室完成入院隨意 大連市若狹町四十三 電話三六六六番

おいしいお米の御用命は 大連市若狹町 米穀商 志摩洋行 電話三一六一・三一六九番

小兒科專門 今井醫院 大連紀伊町二七 電話六〇五〇番

喫茶 イ お知らせ 特製 洋生ケーキ シュークリーム サンドウヰッチ

わしらは海の子
ちびつ子水兵さん

皆さん、自分たちの學校がお船であつて航海しながら勉強することが出來たらどんなに愉快でせう、先達つて大連を訪れた運用練習艦「春日」は八千噸の大きな軍艦の學校で、毎年一度づつ支那や南洋の方面を廻つて實地練習や色々な學問を教てゐるのです、校長先生の大田垣大佐以下先生が六十名、生徒も大尉から下士まで百名以上乘込んでゐます、日本海大海戰で日本の海軍はどんなに強かつたかを皆さんはよく知つてゐるでせう三十年後の今日、日本の海軍も矢張世界のどの國にも敗けない自信と實力を持つてゐます、さてこの名譽ある帝國海軍の司令長官を目標に水兵の生徒たちはどんなに一生懸命勉強してゐるか見學しませう

朝六時起床 ラッパが艦内に

鳴り響くとハンモックを飛び降りろが早いか、すぐ上甲板の「洗ひ方」が初まります、どんな寒い朝でも靴を脱ぎ腕をまくり裸足でも水を流して綺麗に洗ひます、そして、朝飯がすむとすぐ自分たちの部屋のお掃除と武器の手入れにとりかかります、八時には嚴かな軍艦旗掲揚式です、まつ赤な旭の光を浴びて全員上甲板に整列して最敬禮をするのです、課業は九時から凡そ五時間、日本海軍獨特の精神教育と學術教育を授かるのです一日の日課を終つて夕飯の食卓についた時の樂しさは又格別です、御馳走をたべながら面白く話しあつて、七時十五分には、もう「お寝み」です、一日の疲れをハンモツクに揺られながら未來の

東郷元帥や ネルソン提督を

夢みながらぐつすりとねてしまひます、どちらを向いても青い波ばかりの海原を「樂しい學校」練習艦はこうして航海をつゞけてゆくのです、春日は日露戰爭の始まつた明治三十七年に外國から買入れた軍艦で、その當時一番新らしい精鋭として旅順港閉塞を始めウラジオストツク、黄海など各地で非常な手柄をたてたばかりでなく、歐洲大戰には南洋方面に出動してドイツ軍艦の東洋には入つて來るのを防ぎました、當時イギリスから贈られた銀製の大きな感謝額が今でも艦長室の前に輝いてゐます又數年前セニスといふところでは

大嵐の中で 沈沒しやうと

するイギリスの汽船に勇敢にも近づいて多くの乘客と乘組員を救ひました、さてこれからの海の戰爭は戰鬪艦、巡洋艦、潜水艦、航空母艦などいろいろの役目を持つた軍艦が澤山集つた聯合艦隊が一人の司令長官の思ふまゝ命令通り手足のやうに動き、しかも立派な新らしい武器を使つて戰ふことになります、司令官の命令は無電や旗の信號によります、東郷司令長官が日本海々戰の始まらうとするとき「皇國の興廢此一戰にあり、各員一層奮勵努力せよ」と有名な旗旒信號を揚げたことは皆さんもよく知つてゐるでせう、いよいよ戰ひが始まると飛行機が偵察に出かけます。

航空母艦は 澤山の飛行機を

積んで敵の根據地に集まつた軍艦を攻撃にゆきます、海の底を潜つて潜水艦がそうつと敵に近づいてゆきます、四十サンチの大砲が三十五キロも遠くヘドカンと飛んでゆきます、物凄い魚形水雷が白い波をけつて水面を走つてゆきます夜になると十萬燭光の探照燈が光ります、砲彈の代りに光藥をこめた星彈が幾キロも遠い闇の海上でパツと發光して晝のやうに敵陣を照します、晝は晝で飛行機の目をくらましたり隊形をかへるために雲のやうな煙幕を廣い海一面に擴げるなどこれからの戰爭は科學力が進んでゐなければ決して勝ちつこはありません。

シヤシン セツメイ

(1)トウゲンレイ――グンクワント グンクワン ノ アイサツ
(2)カンパン デ ハタライテヰル スイヘイサン ノ コウタイ
(3)リクジヨウ ヘ オツカヒニ イツタ スイヘイサン ジヨウカンガ カヘツテキテ ジヨウカン ニ ホウコク
(4)ハタ ヲ マスト ニ カカゲテ シンゴウ
(5)ヒコウキ メガケテ コウシヤホウ ノ ハツシヤエンシユウ
(6)ハンモツク ヲ ツツテ 「オヤスミナサイ」
(7)ゲンキ 一パイデ 「カンパンアライカタ」 ハジメ
(8)キユウメイキ ヲ ツケテ オボレル ヒト ヲ タスケニ デカケル エンシユウ
(9)タノシイ パン ノ ゴハン
(10)ヒナワ ヲ カコンデ タノシソウ ニ オハナシ
(11)テバタシンゴウ

理髮 一陽軒
技術者の技倆競べ

投票期間 十月十五日より 十一月十五日迄

當店は七月以來理髮技術とサーヴイス改善の爲め技術員の技倆競を實行するに當り御客樣各位に御指導と御督勵を仰ぎまして各技術員は精神誠意御奉仕申上げて居りました所多大なる御高評を賜まして當店一同の者は四萬圓の當選を得ましたより以上に喜んで居ります次第であります。

就きましては御投票を御願申上げる期日が十月十五日より十一月十五日迄での間で御座いますゆへ御客樣各位の御希望下さる技術者の性名なり番號なりを御投票下さいませ。

御投票下さいました皆樣には平素御愛顧の御禮も兼ね御投票總數より抽籤の上百名樣だけ金三圓の商品券一枚宛進呈いたします。

投票用紙は期間期日中に御來店下さいました節抽籤番號を附して差上げます。

技術員への奬勵賞
尚技術員へも奬勵の意味を以て御客樣よりの御投票に應じて左の賞を授與致します

一等 五十圓　二等 四十圓　三等 三十圓
四等 二十圓　五等 十圓

技術員

一號椅子擔當者 江口美志男 最近入店なれ共舊店舗に使用してゐた關係上投票數より一割引
二號椅子擔當者 西清 最古參者につき投票數より三割引
三號椅子擔當者 横井龍三 中古參者につき投票數より一割五分引
最近入店 前田種雄
五號椅子擔當者 石川權吉
六號椅子擔當者 吉村實
七號椅子擔當者 杉原瀧雄
八號椅子擔當者 金井九洲男

イチヤウケンノトクチヤウ

一陽軒の特長は
逐一各位の情けにて
八白の設備も完全に
家は陽氣で清潔で
健全なる事世界一
ウント元氣な技術者が
望み通りの理髮する
とり分け技術は新らしく
苦樂を共に全員が
チツプ堅く辭退して
優しく技術に念を入れ
敬まい尊ぶ正業を
我が一陽軒は努力する

當店は弟子小僧を使用せず卵で髮をお洗い致しまして 理髮料 金五十錢

理髮 一陽軒
大連市連鎖街本町通滿電バス事
主 野田善松
技術員 一同
電話五四[illegible]番

婦人・子供服地は 連鎖街 デルコ

安價と美味
そして清潔と氣持よい事は邦人の經營のする菜館の誇り

三階食堂
内地よりの視察團軍人學生團體見學の方々
結婚御披露には三百五六十人樣迄は樂で御座います日本座敷も四室御座います

二階食堂
一室四百人樣迄は大丈夫で御座います一卓以上幾卓でも御利用を歡迎いたします其清新なる裝飾と氣持のよい事はきつと皆樣のお氣に召す事と存じます

一階食堂
民衆的一品料理、肉うどん一杯から二三人樣の小會食にもお氣の召す儘に別に御家族室も御座います料理は飛切り酒は菊正宗て御座います

珍味中心 人氣焦點 北京料理
大連連鎖街銀座通榮町角
扶桑仙館
電話 日人用 二一〇一〇 華人用 二一九一 三階 二二六四

結婚適齡期の お孃様方へ贈物

▽…嫁ぎ行く日の花嫁の裝ひほど輝かしく初々しいものはありません、その美しい花嫁姿が出來上るまで——先づ前夜はゆつくりとお風呂に入つて體を洗ひ淨め心を靜めて十二分の安眠をとることこれが花嫁姿は美しい上にも美しくする最大要件です、いよいよ御婚禮の朝になりましたら先づお化粧の下地として美顏術を致しますスチームタオルで蒸し、コールドクリームでマッサーヂをしてバイブレーターをかけますと頰が子供のやうにして活々して來ます、カツプをかけ洗顏クリームであとをすつかり拭きとつてさていよいよお化粧です

▽…お顏は使ひ馴れた良質の水白粉を刷毛に含ましてむらにならぬやう三四回丁寧に塗りますと白粉がよく落付いて化粧くづれを防ぎます、頰紅は明るい赤い色をや、濃目に使ひ肌色の粉白粉で顏全體を仕上げて鼻の部分はなるべく濃くぼかします、次にガーゼか脱脂綿をぬらして眉とまつ毛についた白粉を拭きとり眉毛も唇も他の部分に調和するやう濃くつくります濟んだら襟化粧で化粧下をよくのばして練白粉を化粧水でやゝ濃目に溶いて三回位につけあとを白の粉白粉でおさへておきます

▽…お化粧がすみましたらお髮上げです、晴れのお儀式ですから全體をふつくらと派手に根加減も心持上にいたします、派手なお振袖を召す方は髮の型を一さう大きくした方が引立ちます、花かうがいをつけ角かくしをかけてこれで髮の仕上げも終ります、お髮上げの間に多少汗ばんだお顏をもう一度直して、とき殘りの白粉で手もうつすりお化粧します、爪をきれいに切つて置くのは前朝のお仕事として先づ一通りマニキユアも必要でせう

▽…最後にお着つけです、花嫁はお人形さんになつたつもりで美容師の言葉のまゝに動くことが上乘です、最初にストッキングと足袋を穿きます、肌襦袢やおこしはなるべく薄手のやはらかいものその上から裾除けを附けます、その上から一反のガーゼ地で先づ乳の上から腰へかけてグルグルと卷きつけて體の線をとゝのへます、次は長襦袢ですがこれが着附の基礎ともなるものですから特に注意して格好をとります。兩前と背中に綿をつけて前後から胸を結へておけば伊達卷の要はありませんがあまり胸の細い方は伊達卷を用ひた方がよいでせう、頸の短い人はゆつたりと拔を大きく、頸の長い人は反對に少しかぶせ氣味に長襦袢の襟を合はせることも忘れてならぬことです。

▽…晴れの式服の紋附と白無垢は豫じめ重ねてよく揃へておき亂れないやう襟先のところで縫つけて置きます。裾は相當ゆつくり曳くやうにして前後の格好をとり腰骨の少し上で腰紐を締めます。襟は長襦袢に添ふて半襟を廣く見せるやうゆつたりと合せます。胸の線もあまり窮屈にならぬやう、かといつて脇や背中がだらしなく見えないやう加減して紐で締め仕上げの伊達卷を卷きます。

▽…帶は七三位に折つて一度廻して後に小枕を入れ、二度目に前帶の芯を入れて後で結ばずにぎゆつと組合せてゆるまないやうにつくるのですが、紋服の模樣や體格によつて適宜結び方を變へねばなりません、腰かざりのしごきも振袖なら思ひ切り派手に、留袖なら多少短く結びます、すみましたら筥迫を入れ扇を右手に持ち左手を添へてこれですつかり晴れの花嫁姿が出來上りました。【遼東ホテル美容院扱ひ、モデルは大連檢番蔦駒】

寫眞説明

お仕度が終るまで

【1】と【6】晴れの花嫁姿【2】先づお顏のお手入れ【3】おぐし上げ【4】肌襦袢と裾よけをつけて、上からガーゼで體の線を整へたところ【5】紋服のお着附【7】帶を松ケ枝に結び【8】角かくしをかけ筥迫や扇を取揃へてお仕度を終る【9、10、11】花嫁の衣裳、調度品

衣裳調度品 お値段
市内一流商店にきく

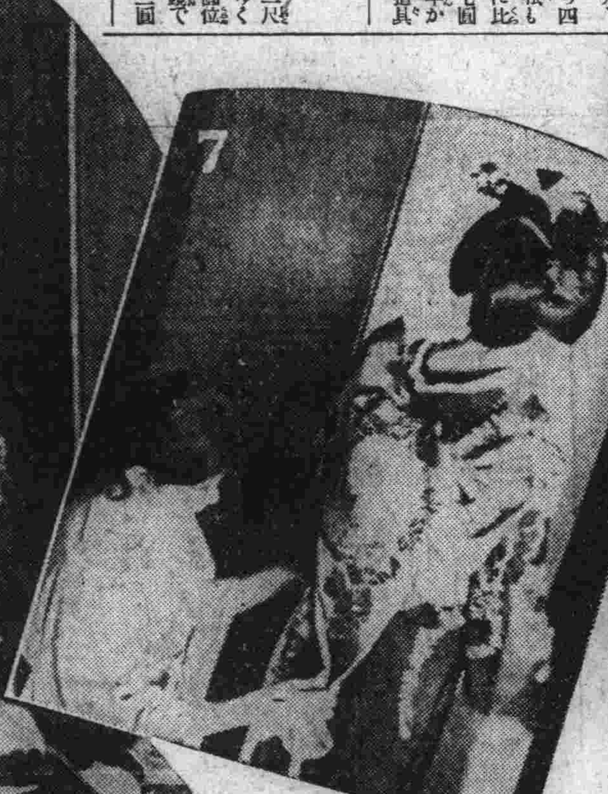
衣裳 さていよいよ出來上がつた花嫁の下着から髮のものまでザツクバランに市内の一流商店について實際計算をやつてみると一番高價なのはなんといふても衣裳です、小濱縮緬の裾模樣は裏付紋入り出來あがり凡そ百四十圓見當、帶の方は二十圓から百六七十圓その中をとつて八十圓内外がうける、ただ一度の儀式に使ふきりであるといふところから飛び切り高級なものは一般向きでありません、錦紗の長襦袢は上もので二、三十圓、下着も二十五、六圓といふところ——鈴木呉服店調べ

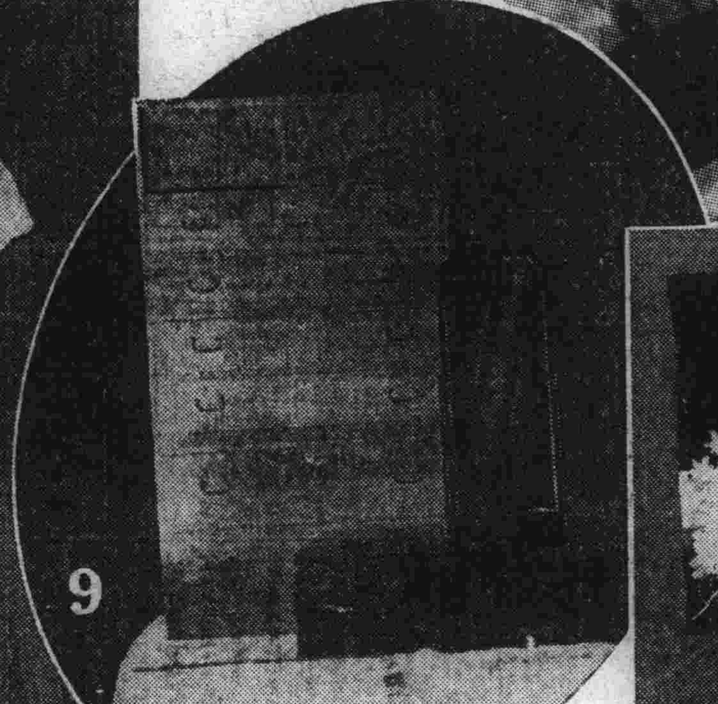
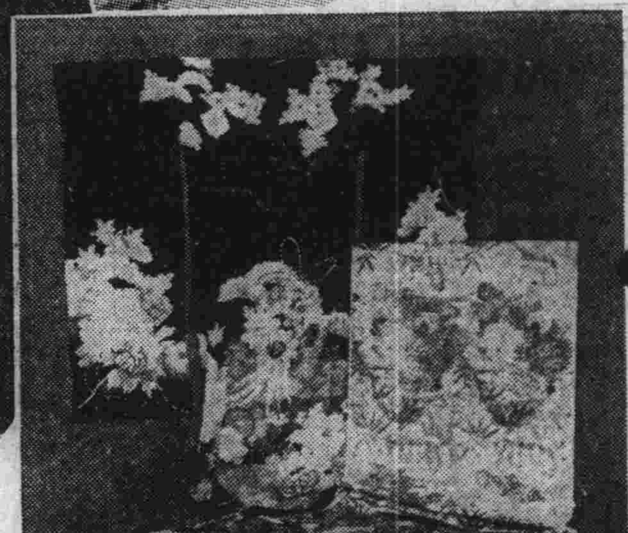
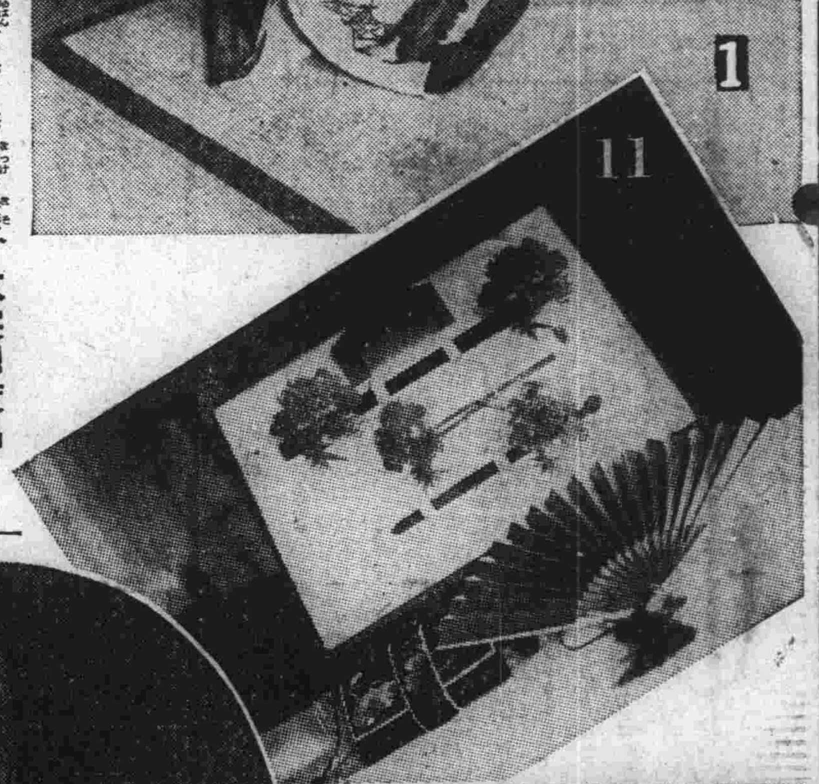
× ×

髮飾 和洋兩樣ともに行はれて堂々たる花こうがい一揃ひセルロイドの三圓位から牛蓋の二十圓位程度まで、角かくしは最高二圓止まり、洋髮のオレンジ簪は一圓半から四圓位、純眞を表象する鳥の羽根も五十錢位から四圓位で日本髮に比べて安い、筥迫は一圓半から七圓程度各種、房つき扇子も一圓半から刺繍入七、八圓まで、化粧道具は二圓から五圓といふところ——今中洋行調べ

× ×

調度 たんすは大抵三尺ものを持つてゆくまで、三方桐で三十圓から總桐六十圓位まで、鏡臺はタモ材二尺五寸鏡で三十圓内外、大切なお針箱は三圓位から七圓程度で案外お安い——船塚洋行調べ



呉服物は呉服專門店で
鈴木呉服店
電話五二九八番

御婚禮用
御髮飾ト裝身具
御髮飾は和洋式共に中央より筥迫志古貴帶揚腰紐其の他附屬品一切斬新優良なものを豐富に取揃へ勉强の上必ず御滿足の得られます樣用意致して居りますどうぞ御用命の程御願ひ申上ます
浪速町 今中
電話五四〇九番

現金廉賣 返品返金自由
惣桐タンス……金五二・〇〇より金八五・〇〇まで
四方桐タンス……金三八・〇〇より金五六・〇〇まで
三方桐タンス……金二一・〇〇より金四八・〇〇まで
鏡台 タモ杢 黒檀柾 金四・七〇より金三六・〇〇まで
針箱 タモ杢 黒檀柾 金一・三五より金六・五〇まで
旅順、金州無賃配達
浪速町 船塚
電四七三五七四九三番

落語　一つ上り

三遊亭圓橘

相も變らぬお笑ひを一席申し上げます。

八「ヘエ、今日は」

隱居「オヤ、誰かと思つたら八さん、マア大變天氣が好くつて結構だね、さう忙しくもなからうから、チョイ／＼遊びに來てお異れ」

八「有難うございます、實は隱居さん、引越しをしなけれやならんで」

隱「ハア、轉宅をなさるか」

八「洗濯なんぞする譯ぢやアれえ、引越しをするんで」

隱「それだから、矢張り轉宅、轉居と云つて宜い、何で又急にお越しなさるのだ」

八「ナニ、家主の掃古木野郎が突然に根總を打つくらはせるといふんで、嫌やならく引越しなんぢや、なられえ事になつて諸方探して居るんだが、さて宜い繩梅の所がありませんや」

隱「シテ、どんな處が氣に入るんだれ」

八「別にどんな處つて大層なことを云ふ譯ぢやれえが、ナア成るべく居質の御柱座の處ならどんな家でも構はれんで、一寸小ちんまりした二の間の一つもあれば」

隱「何んだえ、二の間と云ふのは」

八「お前さんも恙勢が足りないね、何んでゐるから二の間、出て居りやア三の間——」

隱「ア、床の間かへ！」

八「マア、普通に云やア床の間だ、就いちやア隱居さん、お前さん所の床の間に懸物がかゝつて、何か高慢な面をして居るが、何だかチット穢な過ぎらア」

隱「イヤお前の眼から見たら穢ないかも知れんが、此の古い汚い所が價値があり、味があるのだよ、眺めて居ても誠味があつて、誠に樂しみなものだ」

八「ヘエーお前さんチョイ／＼舐めてるんだね、道理で端の方が剝げて居て、變だと思つた、杉も蟲の中には灌炭を食ふのもあるが、此の放で小兒が壁土を食ふのもあれば、詰まり其れやア、蟲のせいだれ」

隱「何を馬鹿な事を云ふんだれ」

八「だつて懸物を舐めるつて…」

隱「舐めるのぢやアれえ。眺めて樂しむのだ」

八「ヘエーさうですかえ、味がある盜味があるのと云ふから舐めて樂しむのかと思つた」

隱「冗談ぢやアない」

八「併し其眞ん中の繪は能く描いてありますれえ」

隱「オヤ感心だね、何誰が書いたか分るかい」

八「夫りや、憚り乍ら、判りませんや」

隱「ナーンだ、繪は探幽、賛は蕪村の讃だ」

八「ヘエー、其の繪は鱈の葉の鹽漬でせうれ」

隱「鱈ッ葉の鹽漬ぢやアない、是れは雪折笹で御存じかれ」

八「知つてますとも、雪折笹に鰐鮫たさへ年期が増せばさて——」

隱「夫れは都々逸だ、是は賛に心持ちを書いたものだ」

八「ヘエー、上の方に書いてある能書はなんです」

隱「能書と云ふのは可笑しい、賛の讃だ」

八「ヘエ、何と云ふんで」

八「成程れ、うまく褒めれば、幾らか錢儲けになりませうか」

隱「錢儲けはないが、人を重んずる」

八「違ひれえ、釣鐘を差し上げる」

隱「失れやア、重いんだ、頼むと云ふんだ、お前の云ふ事は皆、違つて居る」

八「さうですか、併し世間の奴等が恐を捉へて何んにも知られえつて馬鹿にするから、是から一ッ家主の所へ押掛けて褒めてやらう」

隱「家主の所に何か結構な軸があるかれ」

八「有つても無くても構はれえ、何でも斯う云ふものを見たら宜い讃だと云へば間違ひはありますまい」

隱「まア、間違ひはありますまひ」

八「有難うがす、ハイ左樣なら、古めたぞ宜いことを聞いた——」

八「家主さん家かれ」

主「ア、婆アさんうつかり障子は出來ないよ、話をして居たらが來やがつた」

八「家主さん、お前さんところにあるかえ」

主「何が突然におるかぢや分られえ」

八「どうせ、吝嗇だから、碌な物はあるめえ」

主「どうかしてやがるな、此野郎」

八「何かがつて懸物があるかと云ふんだ」

主「馬鹿野郎、何を云やがる、懸物の一軸や二軸無えことがあるものか」

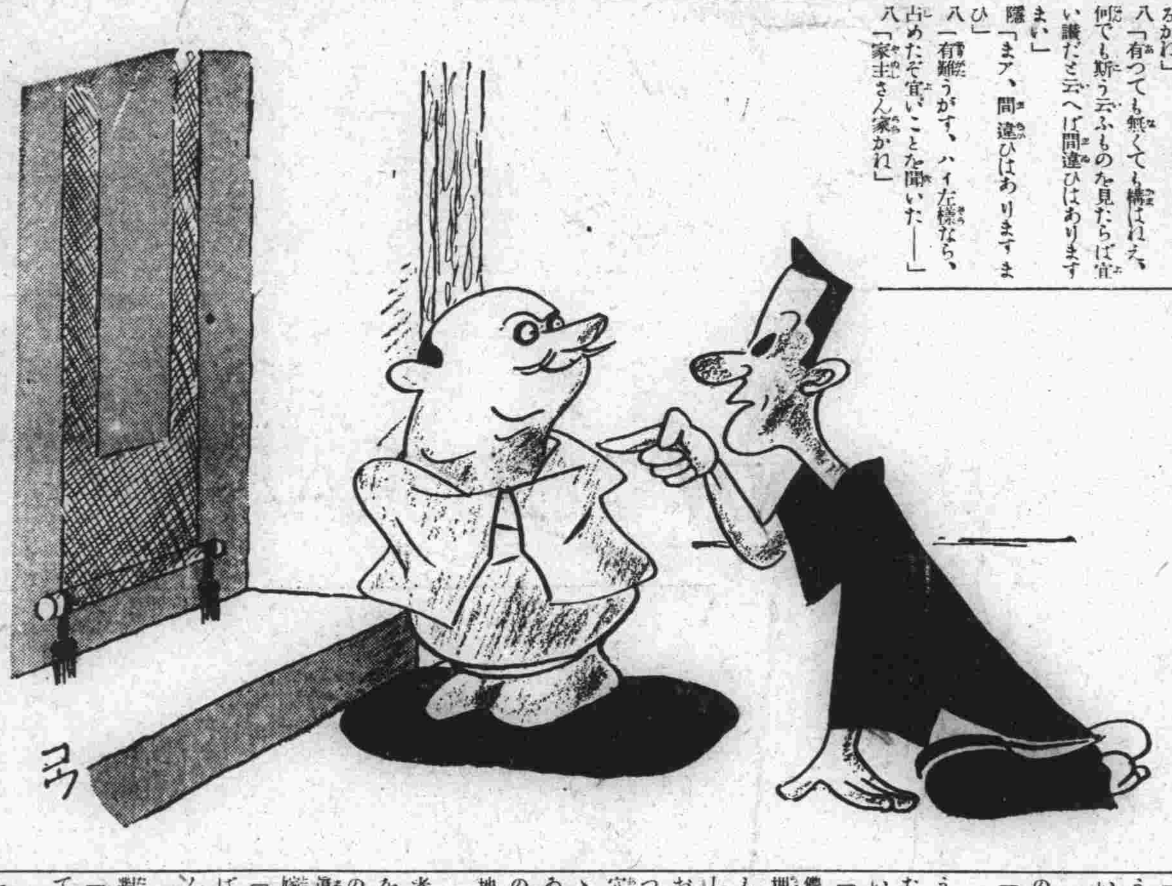
八「あるかえ、お見せなさい褒めてやるから、今日は懸物を見ると無暗に褒めたくなる」

主「生意氣なことを云つてるな——どうだ、是れは」

八「ウーム、書いたな」

主「良いか、悪いか、判るめえ」

八「家主さん、馬鹿にしちやアいかれえ、此の位の物が分られえで



今週のお献立　久保田靜子

	朝	晝	晩	備考
日	バタートースト　野菜スープ　半熟玉子　紅茶	白うづら甘煮　きんぴら牛蒡	茶めし　おでん（芥子）　裂松茸（柚子酢）	一、茶めし　白米一升　番茶二合　醤油七勺　水一升一合　番茶は濃く煮出して土瓶に入れ、濾して、よく出したものかほに
月	（味噌汁わかめ）　花らつきよ　紅生姜	里芋含煮　おろし柚子	カキフライ　トマトケチヤツプ　附合　線キヤベツ　パセリ　胡瓜クラゲのごま酢あへ	一、胡瓜ごま酢　ゴマを煎り指鉢で油の出るまでよくすり、酢、砂糖、生姜で味つけ、クラゲは一、二寸の線切、サット熱湯をくぐらす、長時間煮ぬ事
火	淺利清汁　てつか味噌	煎り豆腐（人參、キクラゲ、英いんげん）	鶏照燒（小蕪かぶら、あちやら）　ほうれん草玉子さぢ	一、てつか味噌　赤味噌百匁　大豆一合　牛蒡十匁　砂糖四十匁　醤油七勺　油少々
水	みそ汁（豆腐、しいたけ、三ツ葉）　山葵漬	豚肉みそやき　附合ポテト粉ふき	松茸めし　吸物（玉子、三ツ葉、豆腐）　あわび甘煮	一、松茸飯　白米一升　松茸八十匁　酒一合　醤油六勺　水一升
木	トースト　野菜オムレツ　コーヒー　果物（リンコ、ブドー）	煮付（高野豆腐、椎茸、ゆば）	てんぷら（海老、さつまいも、菊の葉）　おろし大根合せ醤油　ほうれん草お浸し	一、てんぷらの衣　粉と水同分量　普通玉子一ケを水にて割り右の分量に合す、あげる間際に衣をつけること　合せ醤油（天つゆ）だし一合、醤油、みりん三勺
金	味噌汁（つまみ菜）　昆布佃煮	このしろ白燒　生姜醤油	ロー、ルキヤベツ（トマトソース煮込）　附合　パセリ　づいき、ちぬ白燒（三杯酢漬込）	× × × × ×
土	味噌汁（さといも、わけぎ）　おろし大根、花鰹	小角大根　柚子味噌和へ	栗飯、吸物（よしの海老、松茸三ツ葉）　白あへ（人參、莢いんげん、こんにやく）	一、栗めし　白米一升　栗五合　醤油六勺　酒一合　水一升

帝王になり損ねた易者

出世の始まり

皆さんは、なぜ彼が K 子爵の御愛顧を蒙つて、今日のやうな出世をなしたか御存知ですか、

まア聞いて下さい、かうなんです

いつだつたかこの町へかなり大がゝりなサーカスがやつて來ました。その時ライオンの檻の錠がおりてゐない事があつて、檻からライオンが飛び出したのですよ。さア見物中の群集の間には大騷ぎが巻き起されました。いづれも悲鳴をあげて右往左往と逃げ廻りました。

ところが彼だけは少しもあはてる色なく、ライオンの飛び出して行つた檻へ悠々と近づくかと思へば、いきなり檻の中へ這入つて、中から錠をおろしてしまつたのです。これならライオンも彼にだけは近づけない。大分離れて居たK子爵が彼に目をかけるやうになつたのです。人間の運はどう云ふ所にあるか分らんものです。

今週の歴史

十月十六日……蝶夢齋高島呑象逝く年八十三歳（大正三年）

同十七日……野球明治神宮大會にて早大勝利す（昭和五年）

同十八日……土佐坊昌俊義經を堀川に襲ふ（文治五年）

同十九日……德川齊昭大砲七十四門を幕府に献す（嘉永六年）

同二十日……谷風梶之助初めて横綱となる（寛政元年）

同二十一日……長慶天皇御在位確定（大正十五年）

同二十二日……平安の遷都（延曆十三年）

效能的確の藥 壽製造發賣 蒸餾水は毎日採りて居ります 特製風藥 大小胃腸藥 伊勢町藥局 多少に拘らず御用命願ひます

蓄膿症の革命的新療法 湊式吸療法 急癒軟膏 湊式良藥 滿洲總發賣元

各眼科病院指定眼鏡調製責任店 光學堂眼鏡店 大連市浪速町交番前 電八〇四九番

滿洲おこし 頭痛にノーシン

白米なら専門の 近江町 石村商店 電八一三番 品質本位 配達迅速

高級 氊 天津絨 優美 壯重 温雅 高尚 MERCERIZED 大連 品川洋行 電6450